

市民、事業者意向の把握

1. 市民意向の把握

計画の策定にあたり、まちづくりに関する住民意向を把握するため、市民意向調査を実施した。

目 次	
(1)市民アンケート調査の概要	1
1)市民アンケート調査の目的	1
2)回答者.....	1
3)調査方法	1
4)質問項目・内容と回答方法.....	2
5)集計について	2
(2)調査結果	3
1)あなたご自身について	3
2)坂戸市のまちづくりの取組みについて	5
3)坂戸市の魅力について	35
4)定住意向について	41
5)将来期待するまちの姿について.....	44
6)外出する際の交通手段について	54
7)坂戸市の公共交通のあり方について	71
(3)自由意見(全て本文そのまま記載。)	91
<参考資料>	124

(1) 市民アンケート調査の概要

1) 市民アンケート調査の目的

坂戸市都市計画マスタープランの策定を進めるにあたり、市民がまちづくりに関してどのように感じているか等の意見を把握することを目的として、まちづくりに関するアンケート調査を行った。

2) 回答者

18歳以上の市民を対象に、無作為に抽出し回答者とした。

3) 調査方法

①配布・回収方法

【配布方法】

回答者に調査票を直接郵送し、記入後郵送により回収を行った。また、QRコードを同封し、WEB上での回答も可能とした。

【調査期間】

令和5年8月9日～令和5年8月23日

②回収率

配布数	回収数	回収率
3,000 通	1,072 通	35.7%
	郵送による回収：909 通	
	WEBによる回収：163 通	

③都市計画マスタープランにおける地区別回収率

	配布数	回答数	回収率
三芳野地区	251	70	27.9%
勝呂地区	317	114	36.0%
坂戸地区	1,797	641	35.7%
入西地区	316	133	42.1%
大家地区	319	110	34.5%

(※回答数は問3を無回答の4名を除く)

4) 質問項目・内容と回答方法

質問項目は、回答者の属性のほか、まちづくりに関する取組みや将来期待すること、公共交通等に関する内容から構成した。

項 目	質 問 内 容	回答方法
1) あなたご自身について	問 1 年齢について	・ 単数回答
	問 2 坂戸市に何年、住んでいるか	・ 単数回答
	問 3 お住まいの地域について	・ 単数回答
2) まちづくりの取組みについて	問 4 まちづくりの取組みについての満足度・重要度	・ 単数回答
3) 坂戸市の魅力について	問 5 坂戸市の魅力について	・ 複数回答
4) 定住意向について	問 6 坂戸市に住みたいか	・ 単数回答
5) 将来期待するまちの姿について	問 7 将来、どんなまちになってほしいか	・ 複数回答 (3つまで)
6) 外出する際の交通手段について	問 8 自家用車について	・ 単数回答
	問 9 日常生活で、行く頻度が最も高い駅、医療機関、商業施設への主な交通手段、また、公共交通機関を利用時の負担する片道の金額について	・ 単数回答
	問 10 公共交通で重視することについて	・ 複数回答 (3つまで)
	問 11 片道で払ってもいいと考える上限金額	・ 単数回答
7) 坂戸市の公共交通のあり方について	問 12 市民バスへの財政負担に対する考え方について	・ 単数回答
	問 13 将来の移動に対する不安について	・ 複数回答
	問 14 民間・市民バスに対する望む充実について	・ 複数回答
	問 15 坂戸市が目指すべき交通サービスについて	・ 複数回答
8) 自由意見		・ 自由回答

5) 集計について

- ・ 有効回答数を分母として集計する際、複数回答の場合は回収数の 1,072 を分母とし、単数回答の場合は 1,072 から無効回答と無回答の合計を引いた値を用いる。
- ・ 単数回答や 3 つまで回答など上限回答数が決められている間で、上限以上の回答があった場合無効回答とする。
- ・ クロス集計の表やランキング、グラフに記載のある「単純集計」は、全て総回答数を分母にしているため、単純集計の表やグラフと値が異なる。
- ・ 四捨五入の関係により、合計が一致しない場合がある。

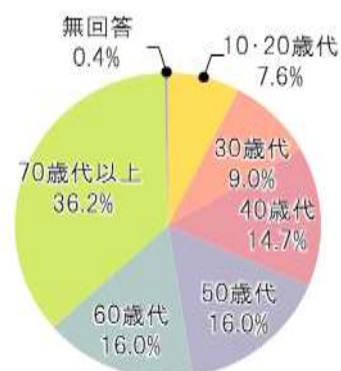
(2) 調査結果

1) あなたご自身について

問1 あなたの年齢を教えてください。

アンケート回答者の年齢は、「70歳代以上」が36.2%と最も多く、次いで「50歳代」と「60歳代」が16.0%となっており、50歳代以上の回答者が約7割を占めています。

項目名	回答数	割合
10・20歳代	82	7.6%
30歳代	97	9.0%
40歳代	158	14.7%
50歳代	171	16.0%
60歳代	172	16.0%
70歳代以上	388	36.2%
無回答	4	0.4%
合計	1,072	100.0%



問2 坂戸市にお住まいになって、何年になりますか。

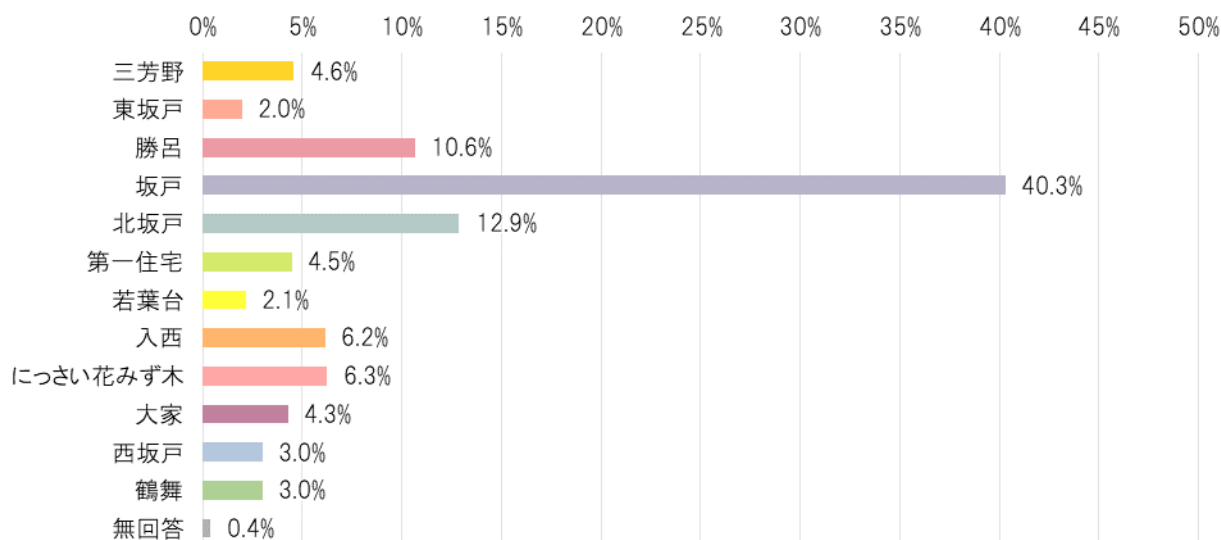
居住年数は「20年以上」が66.3%で最も多く、次いで「3～4年」、「5～9年」、「10～14年」がそれぞれ約1割となっています。

項目名	回答数	割合
2年以下	36	3.4%
3～4年	39	3.6%
5～9年	90	8.4%
10～14年	86	8.0%
15～19年	106	9.9%
20年以上	711	66.3%
無回答	4	0.4%
合計	1,072	100.0%



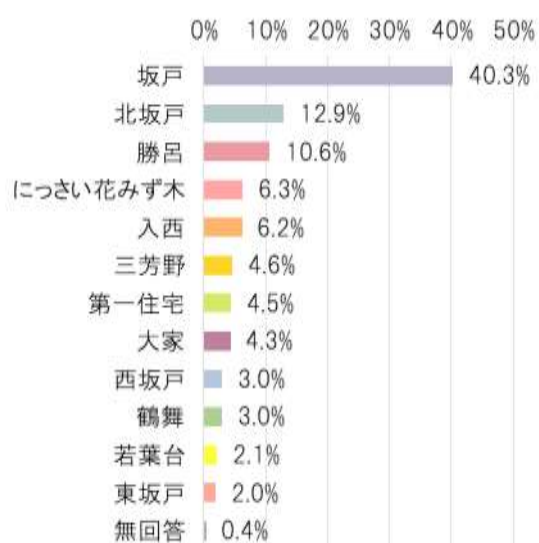
問3 あなたは、現在坂戸市のどの地域にお住まいですか。

居住地区は、「坂戸」が40.3%と最も多く、次いで「北坂戸」が12.9%、「勝呂」が10.6%と続いています。そのほかの地区は1割以下となっています。



項目名	回答数	割合
三芳野	49	4.6%
東坂戸	21	2.0%
勝呂	114	10.6%
坂戸	432	40.3%
北坂戸	138	12.9%
第一住宅	48	4.5%
若葉台	23	2.1%
入西	66	6.2%
につさい花みず木	67	6.3%
大家	46	4.3%
西坂戸	32	3.0%
鶴舞	32	3.0%
無回答	4	0.4%
合計	1,072	100.0%

※上から割合が多い順に並替え



2) 坂戸市のまちづくりの取組みについて

問4 坂戸市のまちづくりの取組みに対する、満足度・重要度について

【本問の分析における定義】

①点数の設定

「満足」や「重要」といった選択肢に対して下記の点数を与え、各選択肢の合計値を求め、有効回答数で割った値を算出する。

- ・満足と重要：2点
- ・やや満足とやや重要：1点
- ・どちらでもない：0点
- ・やや不満とあまり重要ではない：-1点
- ・不満と重要ではない：-2点

②満足度と重要度の平均値より相対比較

①で求めた値の全設問に対する満足度の平均-0.1、重要度の平均 1.0 と、①で求めた各設問の値を比較し下記の4項目に分類する。なお、9頁以降の都市計画マスタープランにおける地域別集計においては、全市的な結果と比較をするため、全市的な満足度・重要度の平均値を基に、下記の4項目に分類する。

- ・重点維持項目：満足度と重要度が平均以上
- ・維持項目：満足度は平均以上、重要度は平均未満
- ・重点改善項目：満足度は平均未満、重要度は平均以上
- ・改善項目：満足度と重要度が平均未満

満足度では、「商業機能の充実」がもっと高く、「坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」、「生活道路や歩道の整備・改善」が最も低くなっています。

重要度では、「医療・福祉の充実」がもっと高く、「城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用」が最も低くなっています。

また、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「商業機能の充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	2	商業機能の充実	0.3	1.25
	3	医療・福祉の充実	-0.01	1.38
道路・交通	22	鉄道の利便性の向上	0.19	1.04
水と緑	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.09	1.02
	29	循環型社会のまちづくり	0.07	1.09
	30	上下水道施設の整備・充実	0.17	1.11
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	-0.06	1.09
	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	0.01	1
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	-0.09	1.17
	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	0.06	1.1
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	0.02	1.23

■維持項目【重要度は低いが高満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用」、最も満足度が高いのは「インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.1	0.75
	5	工業団地の維持及び活性化	0.09	0.73
	7	大学の立地を活かした地域づくり	-0.04	0.61
	8	新たな土地利用の促進	0.02	0.88
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	-0.08	0.77
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	0	0.85
	13	良好な農業集落地の環境の維持	-0.05	0.7
	14	優良農地の保全・活用	-0.06	0.76
道路・交通	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	0.21	0.7
	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	-0.02	0.81
水と緑	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	0.01	0.59
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	-0.01	0.81
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	0.03	0.71
	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	0	0.77
景観	32	良好な郷土景観の維持・保全	0.06	0.71
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	-0.01	0.64
	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	0.02	0.72
防災まちづくり	40	緑地による延焼防止の促進	-0.05	0.86

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」と、「生活道路や歩道の整備・改善」、最も重要度が高いのは「集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	-0.53	1.21
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	-0.44	1.02
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.53	1.34
	16	交通安全対策の充実	-0.25	1.21
	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.17	1.12
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.24	1.05
安心・安全	36	防犯灯などの設置促進	-0.15	1.27
防災まちづくり	39	市街地の防災性の向上	-0.18	1.17
	41	河川などの治水安全性の向上	-0.13	1.27
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	-0.17	1.36
	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	-0.15	1.2

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅前広場の整備・改善」、最も重要度が低いのは「スポーツ・レクリエーションの拠点の強化」となっています。

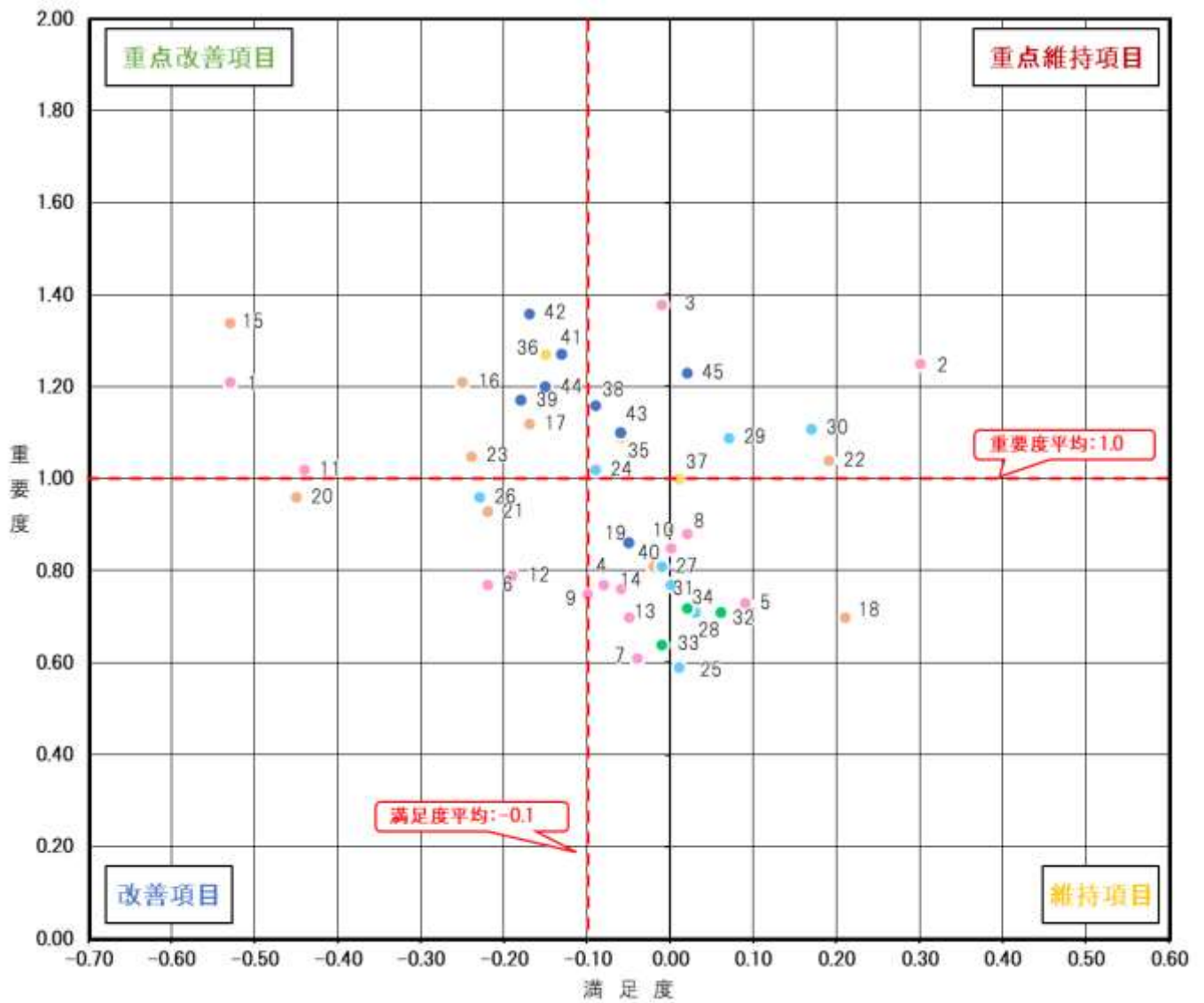
			満足度	重要度
土地利用	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.22	0.77
	12	土地区画整理事業の推進	-0.19	1.79
道路・交通	20	坂戸駅前広場の整備・改善	-0.45	0.96
	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	-0.22	0.93
緑と水	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	-0.23	0.96

【散布図の作成方法】

①点数の設定

- ・満足と重要：「2点」
- ・やや満足とやや重要：「1点」
- ・どちらでもない：「0点」
- ・やや不満とあまり重要ではない：「-1点」
- ・不満と重要ではない：「-2点」

②上記の点数より各選択肢の合計値を算出し、有効回答数で割った値で散布図を作成する。



【全市の結果と都市計画マスタープランにおける地域別の結果との比較】

全市的な満足度・重要度の結果と、都市計画マスタープランにおける地域別（三芳野地区、勝呂地区、坂戸地区、入西地区、大家地区）の満足度・重要度の比較は以下の通りである。

なお、都市計画マスタープランにおける地域別の満足度・重要度の求め方は全市で求めた方法と同一である。

【土地利用】

地区別の主な特徴

【三芳野地区】

- ・「1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」及び「10.主要幹線道路の沿道土地利用の促進」について、全市及び他地区と比べて、満足度・重要度の高い“重点維持項目”となっている。
- ・その他、「4.職住近接のまちづくりの推進」など、“改善項目”が見られる。

【勝呂地区】

- ・総じて満足度が高い傾向にあるものの、「1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」及び「11.狭あい道路の解消など住環境の改善」については満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。
- ・「6.スポーツ・レクリエーションの拠点の強化」は、全市及び他地区と比べて、満足度の高い“維持項目”となっており、坂戸市民総合運動公園が勝呂地区に立地していることが、満足度を平均以上にしている要因と考えられる。

【坂戸地区】

- ・総じて満足度が高い傾向にあるものの、「1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」及び「11.狭あい道路の解消など住環境の改善」が満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

【入西地区】

- ・「1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」が“重点改善項目”となっているほか、「6.スポーツ・レクリエーションの拠点の強化」など“改善事項”が見られる。

【大家地区】

- ・「2.商業機能の充実」は、全市及び他地区では、“重点維持項目”になっているものの、大家地区では満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	×	◎	×	×	×	×
2.商業機能の充実	◎	◎	◎	◎	◎	×
3.医療・福祉の充実	◎	◎	◎	◎	◎	◎
4.職住近接のまちづくりの推進	○	△	○	○	○	△
5.工業団地の維持及び活性化	○	○	○	○	○	○
6.スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	△	△	○	△	△	△
7.大学の立地を活かした地域づくり	○	○	○	○	○	○
8.新たな土地利用の促進	○	△	◎	○	◎	○
9.大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	○	△	○	○	○	△
10.主要幹線道路の沿道土地利用の促進	○	◎	○	○	○	○
11.狭あい道路の解消など住環境の改善	×	△	×	×	△	△
12.土地区画整理事業の推進	△	△	○	△	△	△
13.良好な農業集落地の環境の維持	○	△	○	○	△	○
14.優良農地の保全・活用	○	○	○	○	△	○

【道路・交通】

地区別の主な特徴

【三芳野地区】

- ・「22.鉄道の利便性の向上」については、全市及び他地区に比べて、重要度が低く“維持項目”となっている。

【勝呂地区】

- ・「17.道路環境の向上と適切な維持管理」については、全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が高い“重点維持項目”となっている。

【坂戸地区】

- ・「20.坂戸駅前広場の整備・改善」については、全市及び他地区に比べて、満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

【入西地区】

- ・全市と同様の傾向となっている。

【大家地区】

- ・「16.交通安全対策の充実」については、全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が高い“重点維持項目”となっている。
- ・「22.鉄道の利便性の向上」については、全市及び他地区に比べて、満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
15.生活道路や歩道の整備・改善	×	×	×	×	×	×
16.交通安全対策の充実	×	×	×	×	×	◎
17.道路環境の向上と適切な維持管理	×	×	◎	×	×	○
18.インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	○	×	○	○	○	○
19.幹線道路等の改良・整備などの促進	○	△	○	○	○	○
20.坂戸駅前広場の整備・改善	△	△	△	×	△	△
21.駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	△	△	△	△	△	△
22.鉄道の利便性の向上	◎	○	◎	◎	◎	×
23.路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	×	×	×	×	×	×

【水と緑】

地区別の主な特徴

【三芳野地区】

- ・「24. 高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用」については、全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が低い“改善項目”となっている。
- ・「30. 上下水道施設の整備・充実」については、満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

【坂戸地区】

- ・「24. 高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用」については、全市及び三芳野地区を除く他地区に比べて、重要度が低い“維持項目”となっている。

【その他地区】

- ・全市と同様の傾向となっている。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
24. 高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	◎	△	◎	○	◎	◎
25. 城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	○	○	○	○	○	○
26. 憩いの場となる公園等の整備の推進	△	△	△	△	△	△
27. 公共公益施設や民有地の緑化の促進	○	○	○	○	○	○
28. 緑化及び花のまちづくりの促進	○	○	○	○	○	○
29. 循環型社会のまちづくり	◎	◎	◎	◎	◎	◎
30. 上下水道施設の整備・充実	◎	×	◎	◎	◎	◎
31. 集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	○	△	○	○	○	○

【景観】

地区別の主な特徴
景観に関連する設問については全て、重要度は平均未満だが満足度は平均以上である“維持項目”となっており、今後も現状を維持していく必要がある。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
32. 良好な郷土景観の維持・保全	○	○	○	○	○	○
33. 景観に配慮した建築物の整備・誘導	○	○	○	○	○	○
34. 社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	○	○	○	○	○	○

【安心・安全】

地区別の主な特徴
安全・安心に関連する設問については、総じて満足度が高い傾向にある。 しかし、「36. 防犯灯などの設置促進」については、全市、三芳野地区、勝呂地区、坂戸地区において、満足度は平均未満、重要度が平均以上である“重点改善項目”となっており、防犯灯が少ない場所の把握や対策が必要である。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
35. 多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	◎	○	◎	◎	◎	◎
36. 防犯灯などの設置促進	×	×	×	×	◎	○
37. 地域ぐるみの防犯活動の推進	◎	○	○	○	◎	◎

【防災まちづくり】

地区別の主な特徴

【三芳野地区】

- ・「38.避難路等の整備促進」については、全市及び他地区と比べて、満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。
- ・「39.市街地の防災性の向上」及び「44.避難所の耐震性の向上と設備の充実」については、全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が高い“重点維持項目”となっている。
- ・「44.避難所の耐震性の向上と設備の充実」については、全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が高い“重点維持項目”となっている。

【勝呂地区】

- ・「40.緑地による延焼防止の促進」については、全市及び他地区に比べて重要度が高い“重点維持項目”となっている。

【坂戸地区】

- ・「38.避難路等の整備促進」については、全市及び他地区と比べて、満足度が低く、重要度が高い“重点改善項目”となっている。

【入西地区】

- ・全市と同様の傾向となっている。

【大家地区】

- ・全市及び他地区に比べて、満足度・重要度が高い傾向にあるものの、「44.避難所の耐震性の向上と設備の充実」については、満足度・重要度が高い“重点維持項目”となっている。

評価凡例 ◎:重点維持項目、○:維持項目、×:重点改善項目、△:改善項目

取組	全市	三芳野	勝呂	坂戸	入西	大家
38.避難路等の整備促進	◎	×	◎	×	◎	◎
39.市街地の防災性の向上	×	◎	×	×	×	◎
40.緑地による延焼防止の促進	○	○	◎	○	○	○
41.河川などの治水安全性の向上	×	×	×	×	×	◎
42.集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	×	×	×	×	×	◎
43.市役所及び地域の防災拠点の機能強化	◎	◎	◎	◎	◎	○
44.避難所の耐震性の向上と設備の充実	×	◎	×	×	×	×
45.警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	◎	◎	◎	◎	◎	◎

【都市計画マスタープランにおける地域別集計結果】

都市計画マスタープランにおける地域別集計結果は以下の通りである。

＜三芳野地区＞

まちづくりの取組みに対する満足度・重要度に関するお住いの地区別のクロス集計（三芳野、東坂戸）における、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「商業機能の充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	-0.1	1.15
	2	商業機能の充実	0.19	1.33
	3	医療・福祉の充実	-0.04	1.88
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	0.07	1.03
水と緑	29	循環型社会のまちづくり	0.15	1.09
防災まちづくり	39	市街地の防災性の向上（	-0.09	1.14
	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	-0.04	1.08
	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	0.09	1.41
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	0.09	1.5

■維持項目【重要度は低いが満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「大学の立地を活かした地域づくり」、最も満足度が高いのは「緑化及び花のまちづくりの促進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	5	工業団地の維持及び活性化	0.07	0.96
	7	大学の立地を活かした地域づくり	-0.01	0.21
	14	優良農地の保全・活用	0	0.64
道路・交通	22	鉄道の利便性の向上	0.19	0.99
水と緑	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	0.03	0.44
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	0.01	0.66
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	0.29	0.53
景観	32	良好な郷土景観の維持・保全	0.1	0.42
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	0.01	0.28
	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	0.04	0.52
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	-0.1	0.94
	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	0	0.86
防災まちづくり	40	緑地による延焼防止の促進	-0.03	0.63

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

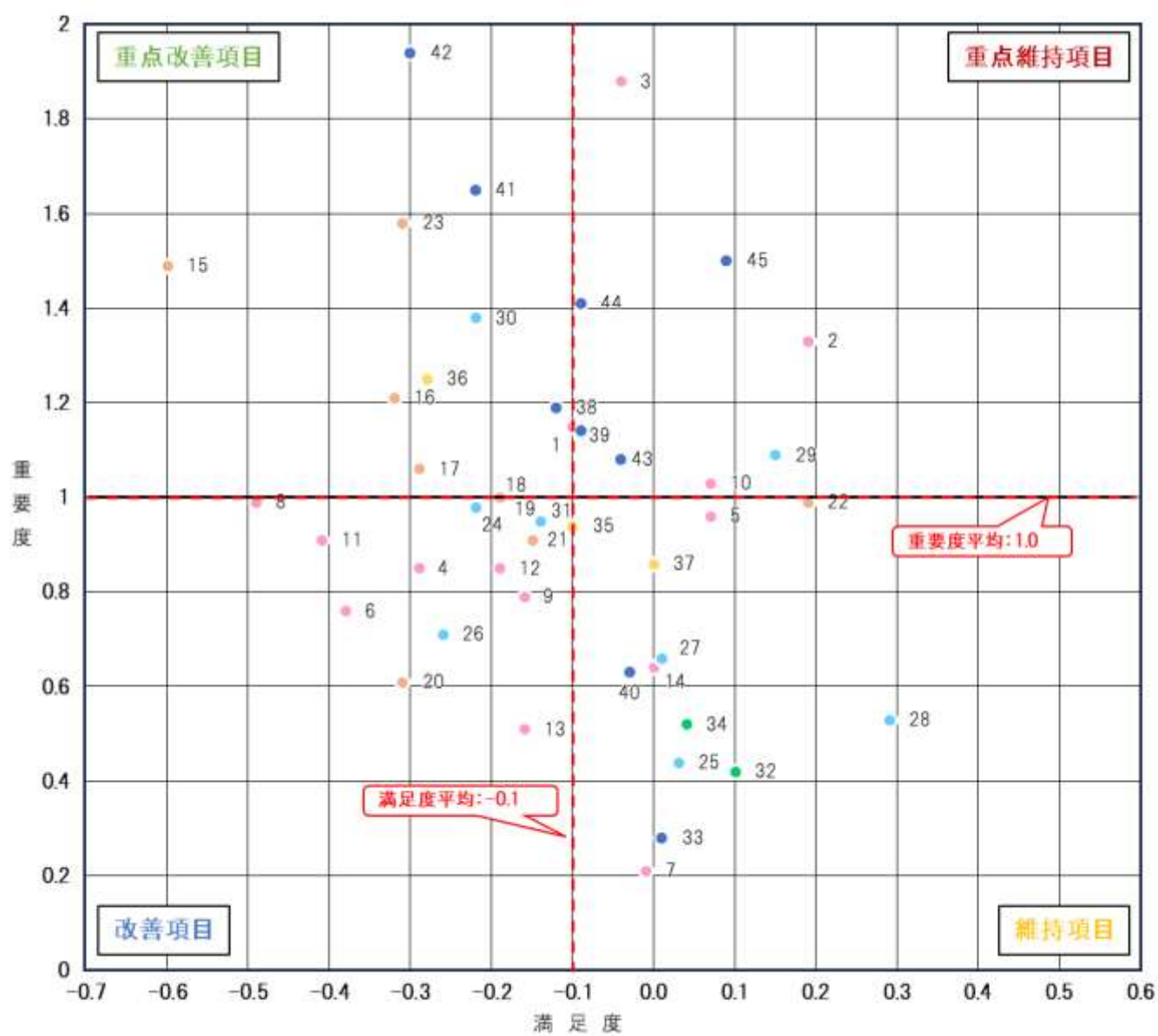
⇒本項目で最も満足度が低いのは「交通安全対策の充実」、最も重要度が高いのは「集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.6	1.49
	16	交通安全対策の充実	-0.32	1.21
	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.29	1.06
	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	-0.19	1
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.31	1.58
水と緑	30	上下水道施設の整備・充実	-0.22	1.38
安心・安全	36	防犯灯などの設置促進	-0.28	1.25
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	-0.12	1.19
	41	河川などの治水安全性の向上	-0.22	1.65
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	-0.3	1.94

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「新たな土地利用の促進」、最も重要度が低いのは「良好な農業集落地の環境の維持」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.29	0.85
	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.38	0.76
	8	新たな土地利用の促進	-0.49	0.99
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	-0.16	0.79
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	0.41	0.91
	12	土地区画整理事業の推進	-0.19	0.85
	13	良好な農業集落地の環境の維持	-0.16	0.51
道路・交通	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	0.22	0.98
	20	坂戸駅前広場の整備・改善	-0.31	0.61
	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	0.15	0.91
水と緑	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.22	0.98
	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	0.26	0.71
	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	-0.14	0.95



<勝呂地区>

まちづくりの取組みに対する満足度・重要度に関するお住いの地区別のクロス集計（三芳野、東坂戸）における、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「商業機能の充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	2	商業機能の充実	0.58	1.39
	3	医療・福祉の充実	0.04	1.82
	8	新たな土地利用の促進	0.02	1.08
道路・交通	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.1	1.27
	22	鉄道の利便性の向上	0.09	1.01
水と緑	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.1	1.05
	29	循環型社会のまちづくり	0.06	1.15
	30	上下水道施設の整備・充実	0.03	1.38
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	-0.02	1.03
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	0.08	1.17
	40	緑地による延焼防止の促進	-0.1	1.08
	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	-0.05	1.23
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	0.12	1.44

■維持項目【重要度は低いが高満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「景観に配慮した建築物の整備・誘導」、最も満足度が高いのは「工業団地の維持及び活性化」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.09	0.56
	5	工業団地の維持及び活性化	0.26	0.95
	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.04	0.75
	7	大学の立地を活かした地域づくり	0.02	0.55
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	0.05	0.63
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	-0.09	0.78
	12	土地区画整理事業の推進	-0.05	0.74
	13	良好な農業集落地の環境の維持	0.03	0.68
	14	優良農地の保全・活用	-0.05	0.81
道路・交通	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	0.15	0.62
	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	-0.03	0.9
水と緑	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	0.02	0.49
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	0.07	0.78
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	0.01	0.57
	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	-0.02	0.97
景観	32	良好な郷土景観の維持・保全	-0.01	0.56
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	-0.03	0.5
	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	0.1	0.57
安心・安全	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	-0.01	0.95

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

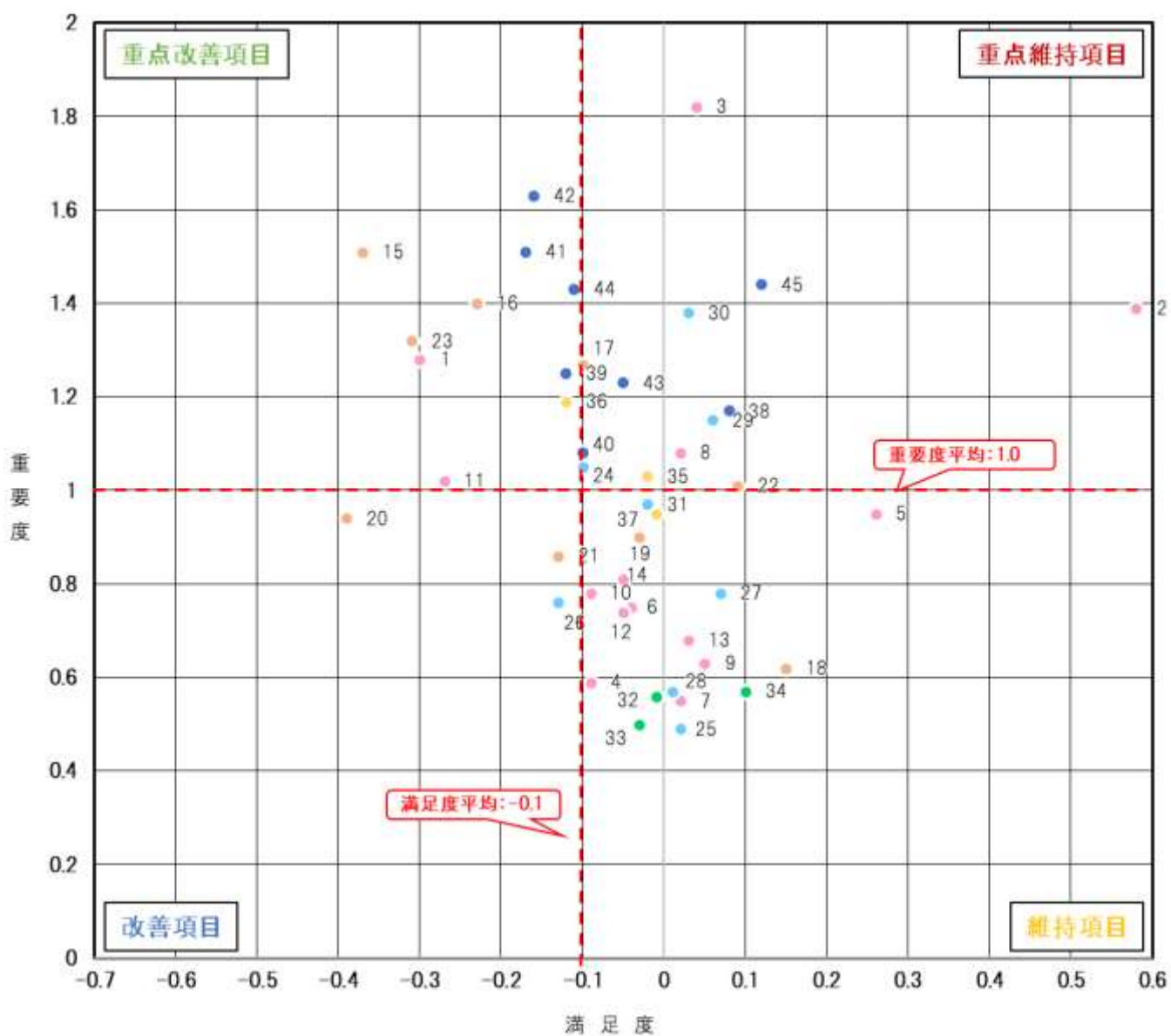
⇒本項目で最も満足度が低いのは「生活道路や歩道の整備・改善」、最も重要度が高いのは「集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	-0.3	1.28
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	-0.27	1.02
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.37	1.51
	16	交通安全対策の充実	-0.23	1.4
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.31	1.32
安心・安全	36	防犯灯などの設置促進	-0.12	1.19
防災まちづくり	39	市街地の防災性の向上	-0.12	1.25
	41	河川などの治水安全性の向上	-0.17	1.51
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	-0.16	1.63
	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	0.11	1.43

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅前広場の整備・改善」、最も重要度が低いのは「憩いの場となる公園等の整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
道路・交通	20	坂戸駅前広場の整備・改善	-0.39	0.94
	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	-0.13	0.86
水と緑	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	-0.13	0.76



<坂戸地区>

まちづくりの取組みに対する満足度・重要度に関するお住いの地区別のクロス集計(坂戸、北坂戸、第一住宅、若葉台)における、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「商業機能の充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	2	商業機能の充実	0.31	1.34
	3	医療・福祉の充実	0	1.56
道路・交通	22	鉄道の利便性の向上	0.27	1.1
水と緑	29	循環型社会のまちづくり	0.03	1.11
	30	上下水道施設の整備・充実(	0.25	1.12
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	-0.09	1.08
防災まちづくり	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	-0.09	1.26
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	-0.01	1.44

■維持項目【重要度は低いが高満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用」、最も満足度が高いのは「インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.09	0.65
	5	工業団地の維持及び活性化	0.05	0.64
	7	大学の立地を活かした地域づくり	-0.07	0.51
	8	新たな土地利用の促進	0.05	0.79
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	-0.08	0.67
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	0.01	0.76
	13	良好な農業集落地の環境の維持	-0.01	0.62
道路・交通	14	優良農地の保全・活用	-0.06	0.71
	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	0.24	0.58
水と緑	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	0	0.67
	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.08	0.97
	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	-0.01	0.47
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	-0.05	0.72
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	-0.02	0.63
景観	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	0.01	0.67
	32	良好な郷土景観の維持・保全	0.05	0.58
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	-0.02	0.5
安心・安全	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	0	0.62
	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	-0.04	0.99
防災まちづくり	40	緑地による延焼防止の促進	-0.05	0.83

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

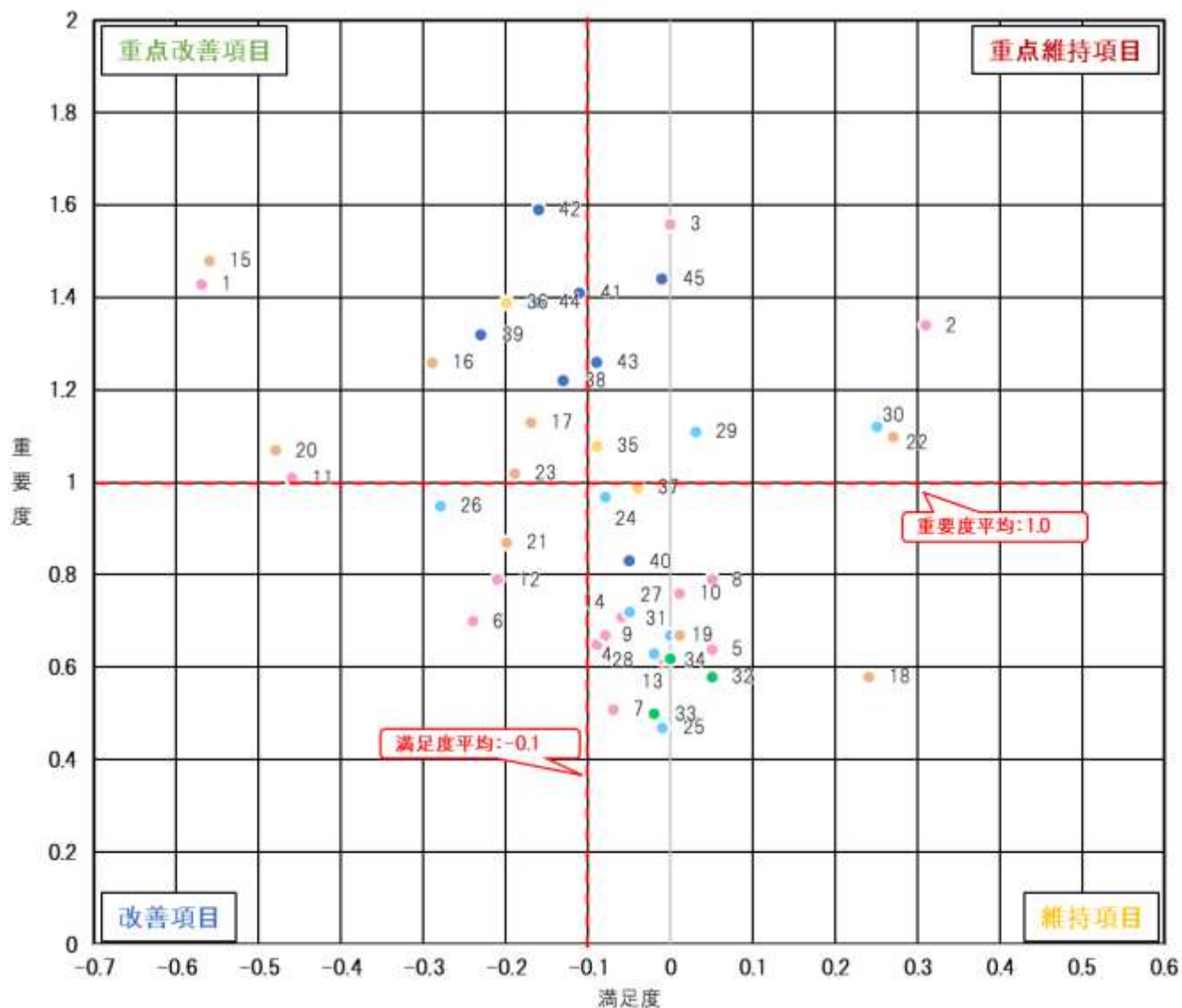
⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」、最も重要度が高いのは「集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	-0.57	1.43
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	-0.46	1.01
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.56	1.48
	16	交通安全対策の充実	-0.29	1.26
	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.17	1.13
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.19	1.02
安心・安全	36	防犯灯などの設置促進	-0.2	1.39
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	-0.13	1.22
	39	市街地の防災性の向上	-0.23	1.32
	41	河川などの治水安全性の向上	-0.11	1.41
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	-0.16	1.59
	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	-0.16	1.39

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「憩いの場となる公園等の整備の推進」、最も重要度が低いのは「土地区画整理事業の推進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.24	0.7
	12	土地区画整理事業の推進	-0.21	0.79
道路・交通	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	-0.2	0.87
水と緑	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	0.28	0.95



<入西地区>

まちづくりの取組みに対する満足度・重要度に関するお住いの地区別のクロス集計(入西、にっさい花みず木)における、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「商業機能の充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	2	商業機能の充実	0.31	1.2
	3	医療・福祉の充実	-0.06	1.79
	8	新たな土地利用の促進	0.02	1.1
道路・交通	22	鉄道の利便性の向上	0.1	1.07
水と緑	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.05	1.34
	29	循環型社会のまちづくり	0.15	1.23
	30	上下水道施設の整備・充実	0.05	1.34
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	0.01	1.2
	36	防犯灯などの設置促進	-0.04	1.56
	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	0.16	1.17
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	-0.1	1.42
	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	-0.04	1.29
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	0.01	1.5

■維持項目【重要度は低いが満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「大学の立地を活かした地域づくり」、最も満足度が高いのは「インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.04	0.52
	5	工業団地の維持及び活性化	0.15	0.57
	7	大学の立地を活かした地域づくり	0.01	0.37
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	-0.03	0.69
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	-0.03	0.79
道路・交通	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	0.31	0.71
	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	-0.03	0.69
水と緑	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	0.1	0.56
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	0.01	0.68
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	0.05	0.57
	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	-0.06	0.98
景観	32	良好な郷土景観の維持・保全	0.07	0.8
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	0.02	0.66
	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	-0.01	0.65
防災まちづくり	40	緑地による延焼防止の促進	-0.03	0.85

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

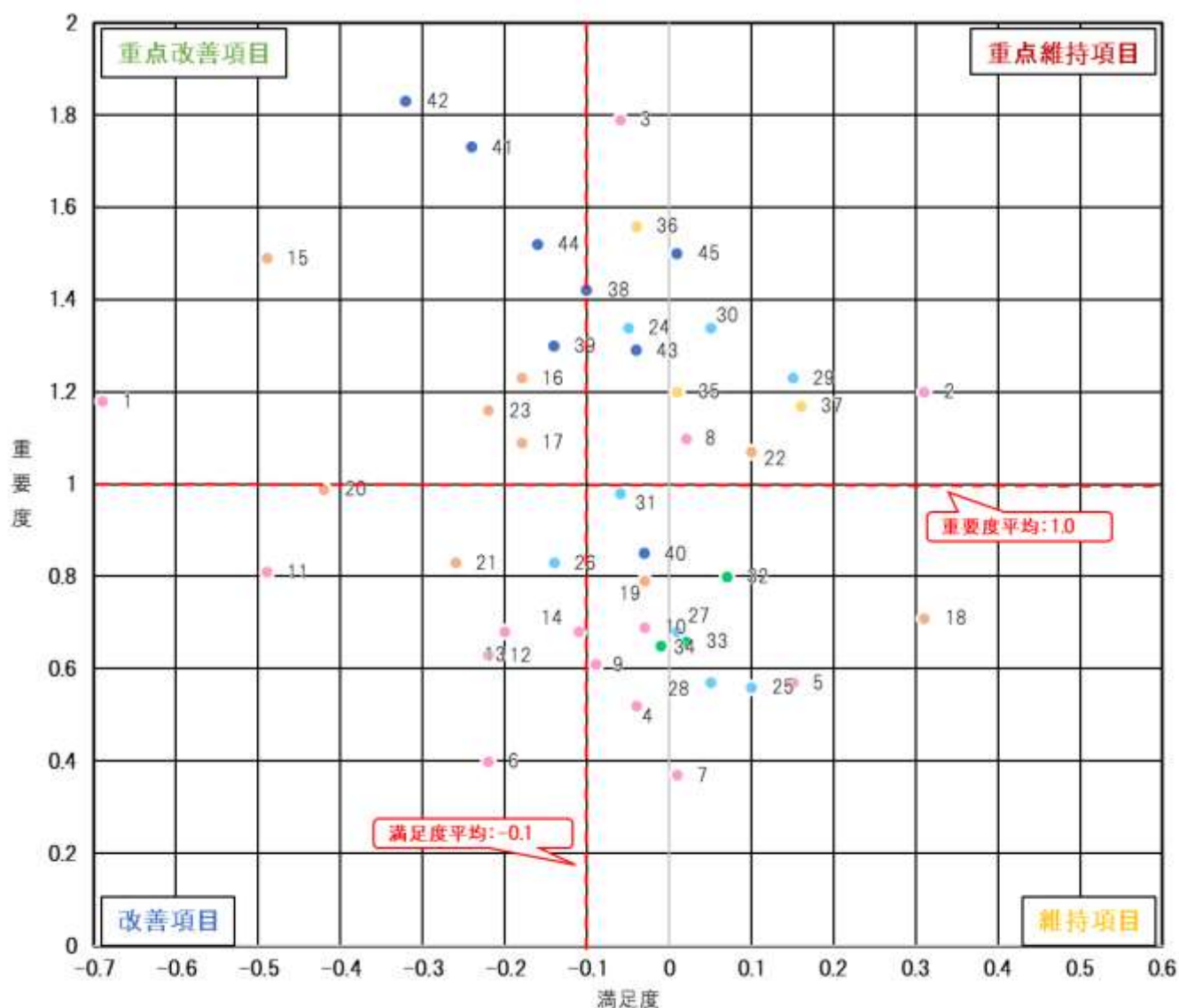
⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺を中心市街地の活性化」、最も重要度が高いのは「集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺を中心市街地の活性化	-0.69	1.18
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.49	1.49
	16	交通安全対策の充実	-0.18	1.28
	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.18	1.09
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.22	1.16
防災まちづくり	39	市街地の防災性の向上	-0.14	1.3
	41	河川などの治水安全性の向上	-0.24	1.73
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	-0.32	1.83
	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	-0.16	1.52

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「狭あい道路の解消など住環境の改善」、最も重要度が低いのは「スポーツ・レクリエーションの拠点の強化」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.22	0.4
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	0.49	0.81
	12	土地区画整理事業の推進	-0.22	0.63
	13	良好な農業集落地の環境の維持	-0.2	0.68
	14	優良農地の保全・活用	-0.11	0.68
道路・交通	20	坂戸駅前広場の整備・改善	-0.42	0.99
	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	-0.26	0.83
水と緑	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	-0.14	0.83



< 大家地区 >

まちづくりの取組みに対する満足度・重要度に関するお住いの地区別のクロス集計(大家、西坂戸、鶴舞)における、満足度と重要度の相対比較分析は以下の通りです。

■重点維持項目【満足度も重要度も高く、現状の「強み」となっているゾーン】

⇒本項目で満足度が最も高いのは「上下水道施設の整備・充実」、重要度が最も高いのは「医療・福祉の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	3	医療・福祉の充実	-0.02	1.73
道路・交通	16	交通安全対策の充実	-0.1	1.15
水と緑	24	高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	-0.1	1.03
	29	循環型社会のまちづくり	0.15	1.05
	30	上下水道施設の整備・充実	0.45	1.24
安心・安全	36	防犯灯などの設置促進	0.06	1.1
防災まちづくり	38	避難路等の整備促進	0.07	1.02
	39	市街地の防災性の向上	-0.03	1
	41	河川などの治水安全性の向上	0.18	1.23
	42	集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進	0.17	1.39
	45	警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	0.08	1.12

■維持項目【重要度は低いが高満足度が高く、評価を得られているゾーン】

⇒本項目で最も重要度が低いのは「良好な農業集落地の環境の維持」、最も満足度が高いのは「緑化及び花のまちづくりの促進」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	5	工業団地の維持及び活性化	0	0.56
	7	大学の立地を活かした地域づくり	-0.08	0.45
	8	新たな土地利用の促進	0.1	0.74
	10	主要幹線道路の沿道土地利用の促進	0.02	0.58
	13	良好な農業集落地の環境の維持	0	0.44
	14	優良農地の保全・活用	-0.05	0.58
道路・交通	17	道路環境の向上と適切な維持管理	-0.1	0.97
	18	インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進	0.18	0.49
	19	幹線道路等の改良・整備などの促進	-0.05	0.48
水と緑	25	城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用	-0.08	0.92
	27	公共公益施設や民有地の緑化の促進	0.06	0.76
	28	緑化及び花のまちづくりの促進	0.24	0.64
	31	集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	0.11	0.72
景観	32	良好な郷土景観の維持・保全	0.2	0.61
	33	景観に配慮した建築物の整備・誘導	0.08	0.47
	34	社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	0.19	0.95
安心・安全	35	多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	-0.08	0.77
	37	地域ぐるみの防犯活動の推進	0.19	0.95
防災まちづくり	40	緑地による延焼防止の促進	-0.03	0.63
	43	市役所及び地域の防災拠点の機能強化	0.08	0.95

■重点改善項目【満足度は低いが重要度が高いため、重点的に改善すべきゾーン】

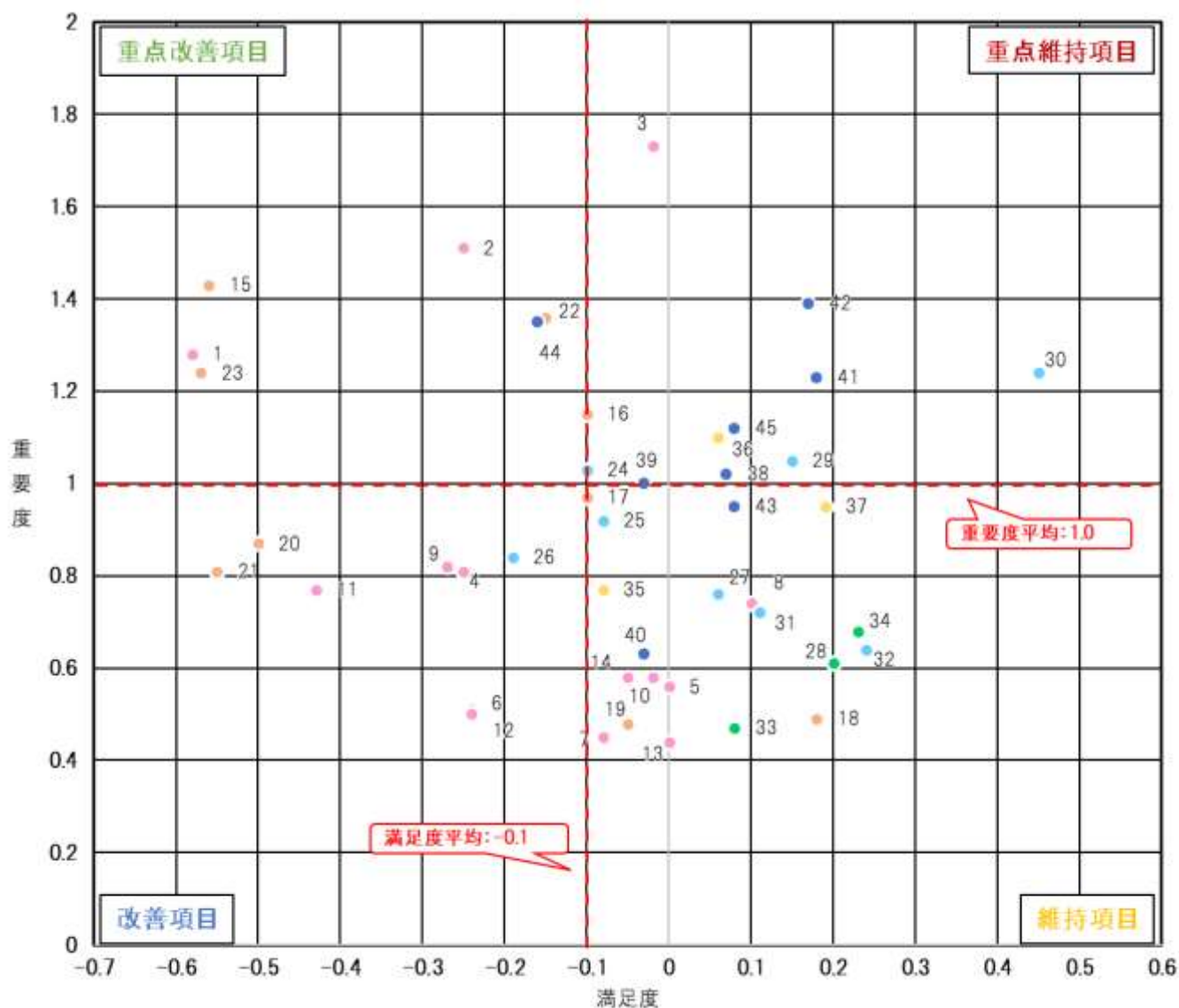
⇒本項目で最も満足度が低いのは「坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化」、最も重要度が高いのは「商業機能の充実」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	1	坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	-0.58	1.28
	2	商業機能の充実	-0.25	1.15
道路・交通	15	生活道路や歩道の整備・改善	-0.56	1.43
	22	鉄道の利便性の向上	-0.15	1.36
	23	路線バス等の充実とバリアフリー化の促進	-0.57	1.24
防災まちづくり	44	避難所の耐震性の向上と設備の充実	-0.16	1.35

■改善項目【満足度も重要度も低いため、優先度は下がるが改善に努める項目】

⇒本項目で最も満足度が低いのは「駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進」、最も重要度が低いのは「スポーツ・レクリエーションの拠点の強化」となっています。

			満足度	重要度
土地利用	4	職住近接のまちづくりの推進	-0.25	0.81
	6	スポーツ・レクリエーションの拠点の強化	-0.24	0.51
	9	大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	-0.27	0.82
	11	狭あい道路の解消など住環境の改善	-0.43	0.77
	12	土地区画整理事業の推進	-0.24	0.5
道路・交通	20	坂戸駅前広場の整備・改善	-0.5	0.87
	21	駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進	-0.55	0.81
水と緑	26	憩いの場となる公園等の整備の推進	-0.19	0.84



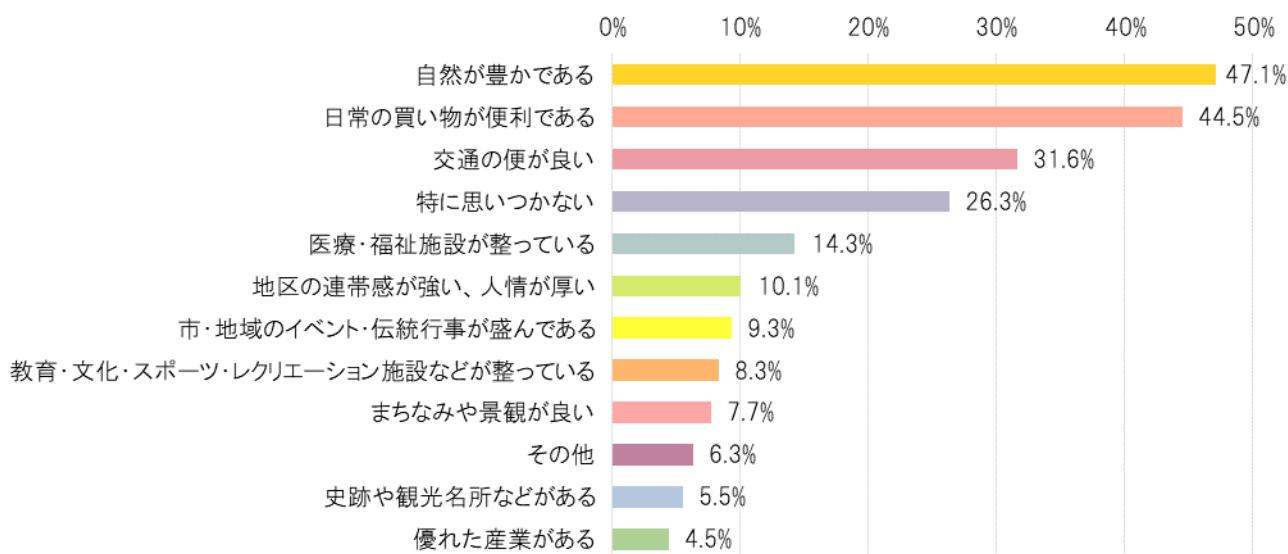
3) 坂戸市の魅力について

問5 坂戸市の魅力は、どのようなものですか。(該当するもの全てに○)

市の魅力については、「自然が豊かである」が47.1%で最も多く、次いで44.5%で「日常の買い物が便利である」と続いています。

一方で、産業や観光、景観といった要素は回答数が少なくなっています。

また「その他」として、“都会過ぎないこと”や、“災害が少ない/災害に強い”などが挙げられています。



項目名	回答数	有効回答数割合
自然が豊かである	505	47.1%
日常の買い物が便利である	477	44.5%
交通の便が良い	339	31.6%
特に思いつかない	282	26.3%
医療・福祉施設が整っている	153	14.3%
地区の連帯感が強い、人情が厚い	108	10.1%
市・地域のイベント・伝統行事が盛んである	100	9.3%
教育・文化・スポーツ・レクリエーション施設などが整っている	89	8.3%
まちなみや景観が良い	83	7.7%
その他	68	6.3%
史跡や観光名所などがある	59	5.5%
優れた産業がある	48	4.5%
合計	2,311	

【クロス集計】

市の魅力に関するクロス集計について、年齢別と居住年数別によるクロス集計においては、概ね単純集計と似た結果となっています。

一方で、お住いの地区別のクロス集計では、3番目に多い回答に違いが出ており、大家と西坂戸で「地区の連帯感が強い、人情が厚い」、鶴舞では「医療・福祉施設が整っている」と回答した人の割合が高くなっています。

【クロス集計/問1（年齢）】

	1位
単純集計	1. 自然が豊かである (21.9%)
10代・20代	8. 日常の買い物が便利である (25.0%)
30代	1. 自然が豊かである (22.1%)
40代	8. 日常の買い物が便利である (22.4%)
50代	1. 自然が豊かである (22.6%)
60代	1. 自然が豊かである (23.5%)
70代以上	1. 自然が豊かである (21.8%)

	2位
単純集計	8. 日常の買い物が便利である (20.6%)
10代・20代	1. 自然が豊かである (18.1%)
30代	8. 日常の買い物が便利である (22.1%)
40代	1. 自然が豊かである (21.3%)
50代	8. 日常の買い物が便利である (18.8%)
60代	8. 日常の買い物が便利である (19.6%)
70代以上	8. 日常の買い物が便利である (19.8%)

	3位
単純集計	7. 交通の便が良い (14.7%)
10代・20代	7. 交通の便が良い (16.9%)
30代	7. 交通の便が良い (19.5%)
40代	7. 交通の便が良い (16.7%)
50代	11. 特に思いつかない (15.7%)
60代	11. 特に思いつかない (16.7%)
70代以上	7. 交通の便が良い (12.8%)

【クロス集計/問2（居住年数）】

	1位
単純集計	1. 自然が豊かである (21.9%)
2年以下	8. 日常の買い物が便利である (27.5%)
3～4年	1. 自然が豊かである (26.4%)
5～9年	8. 日常の買い物が便利である (18.4%)
10～14年	1. 自然が豊かである (23.7%)
15～19年	1. 自然が豊かである (21.1%)
20年以上	1. 自然が豊かである (21.8%)

	2位
単純集計	8. 日常の買い物が便利である (20.6%)
2年以下	1. 自然が豊かである (26.1%)
3～4年	8. 日常の買い物が便利である (21.8%)
5～9年	11. 特に思いつかない (17.9%)
10～14年	8. 日常の買い物が便利である (22.6%)
15～19年	8. 日常の買い物が便利である (20.6%)
20年以上	8. 日常の買い物が便利である (20.2%)

	3位
単純集計	7. 交通の便が良い (14.7%)
2年以下	7. 交通の便が良い (15.9%)
3～4年	7. 交通の便が良い (13.8%)
5～9年	1. 自然が豊かである (17.3%)
10～14年	7. 交通の便が良い (14.5%)
15～19年	7. 交通の便が良い (13.9%)
20年以上	7. 交通の便が良い (14.7%)

【クロス集計/問3（お住いの地区）】

	1位
単純集計	1. 自然が豊かである (21.9%)
三芳野	1. 自然が豊かである (31.2%)
東坂戸	1. 自然が豊かである (35.1%)
勝呂	1. 自然が豊かである (22.6%)
坂戸	8. 日常の買い物が便利である (22.9%)
北坂戸	1. 自然が豊かである (21.5%)
第一住宅	8. 日常の買い物が便利である (29.9%)
若葉台	8. 日常の買い物が便利である (36.8%)
入西	1. 自然が豊かである (26.1%)
につさい花みず木	8. 日常の買い物が便利である (26.3%)
大家	1. 自然が豊かである (34.1%)
西坂戸	1. 自然が豊かである (30.0%)
鶴舞	1. 自然が豊かである (34.5%)

	2位
単純集計	8. 日常の買い物が便利である (20.6%)
三芳野	11. 特に思いつかない (16.1%)
東坂戸	8. 日常の買い物が便利である (16.2%)
勝呂	8. 日常の買い物が便利である (20.6%)
坂戸	7. 交通の便が良い (18.5%)
北坂戸	7. 交通の便が良い (19.4%)
第一住宅	11. 特に思いつかない (16.5%)
若葉台	1. 自然が豊かである (21.1%)
入西	8. 日常の買い物が便利である (17.6%)
につさい花みず木	1. 自然が豊かである (25.0%)
大家	7. 交通の便が良い (12.5%)
西坂戸	11. 特に思いつかない (16.7%)
鶴舞	11. 特に思いつかない (17.2%)

	3位
単純集計	7. 交通の便が良い (14.7%)
三芳野	8. 日常の買い物が便利である (12.9%)
東坂戸	11. 特に思いつかない (13.5%)
勝呂	11. 特に思いつかない (11.9%)
坂戸	1. 自然が豊かである (17.6%)
北坂戸	8. 日常の買い物が便利である (17.6%)
第一住宅	1. 自然が豊かである (14.4%)
若葉台	7. 交通の便が良い (15.8%)
入西	7. 交通の便が良い (12.4%)
につさい花みず木	7. 交通の便が良い (10.5%)
大家	6. 地区の連帯感が強い、人情が厚い (11.4%)
西坂戸	6. 地区の連帯感が強い、人情が厚い (13.3%)
鶴舞	10. 医療・福祉施設が整っている (10.3%)

その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
市民が楽しめる広い公園がほしい。市内に火葬場が必要
坂戸に住んで 50 年以上なるが、未だに良さがわからない。良い所は、災害のない事。
自然災害が少ない
適度に落ちついていて暮らしやすい
単なる田舎が魅力。人口減少は増々↑
ない
災害に強い
目玉となるものがない。
どこへ行ってもものどか。人が親切である。安心して歩ける。お年寄りも子どもたちものびのびとしている。
自然災害、土砂崩れ等の心配が少ない
無し
地盤がしっかりしている
鶴舞に住んでいると鶴ヶ島市の方が便利で利用が多い
全他適に良と思う
子供に対する施策が充実
災害が少ない
No.1～11 なし
割合、災害が少ないこと
よさこいまつりが楽しい。
程々に何でもあって、でも言われないと知らない事が多くて「埼玉らしい」という言葉がピッタリ（誉めてます）。車だと西部の山奥、群馬県、実家のある桜区にちょうどいい距離感、居心地もよく最高の立地。それでいて東松山や川越みたいに市街地がバカみたいに混まない。どこへ行くにも空いてる道がある。マジ最高！
なにもない。しいて言わせてもらおうと、かせんじき全体がきたない。雑草だらけで水が流れてない。
わかば駅と坂戸駅から埼玉医大行きと国際センター行きのバスの往復路を実現してほしい
ハザードマップで見る限り、比較的安全な地域のようなのである。
1～10、疑問に思う
小中学校の給食が本年度無料になった
どこにも出てない
鶴舞地区から坂戸駅へのバス本数が少ない。
ふるさと納税の返戻品からみるように、魅力あるものが思い付かない。近隣の日高市、越生町に劣る。
子供にやさしい
日用品の店が無くなり不便（カイズのような店）
坂道が少ない為、自転車がかぎやすい。少ないけど田んぼがある為、子供の教育に良い。
さかろん

坂戸西スマート IC、とても便利です。しかし、流通センターの導入により、大好きな景色が失われ、とても残念です。遊歩道の整備はどうなったのでしょうか。老いっばいもなくなりさみしいです。
平凡な町
特長がない（ふるさと納税品もなにもない）
なんとなく住みやすい
近くに大きな公園があれば、子供の遊ぶ遊具があれば、なおよいかと
人がのんびりしてていい
※あくまでも、自分の住んでいる回りの事だけを記入してます。
都会すぎず、田舎すぎない
ゴミ袋が安い。
災害が少ない
昔のままの地域が多い
適度に田舎で安心感がある。無いものはないが、ないものも無い。
病院が近い
何も無し
足が運べる範囲内に行きたいお店がある。魅力的なお店がある。
地元
年間を通じて天候も良く、災害も少ない。自然も多く、日常の買い物も便利で、バランスが良い。
特徴ある小中高、病院
不便すぎます。
北坂戸駅周辺の外国人他が不安。
家の近くに大きな病院がほしい。交通の便が悪い。
子どもがたくさんいる。
適度に田舎、ゴミゴミしてない
特出するものがない
埋蔵文化財が、多くの地域から出土しているが、現施設では展示しきれないのでは。
坂戸市の大きな病院がないこと
住みやすい
ゆったりとした住宅地である
北坂戸駅周辺では災害に強い
何もない
聖天宮
自然災害に対して比較的安全な地域
平和
田舎過ぎず都会過ぎないところ
ほど良い田舎（自然も多く、買い物も便利）
大学や高校が多く存在し、市の位置も首都圏のため、若者の人口が多い。

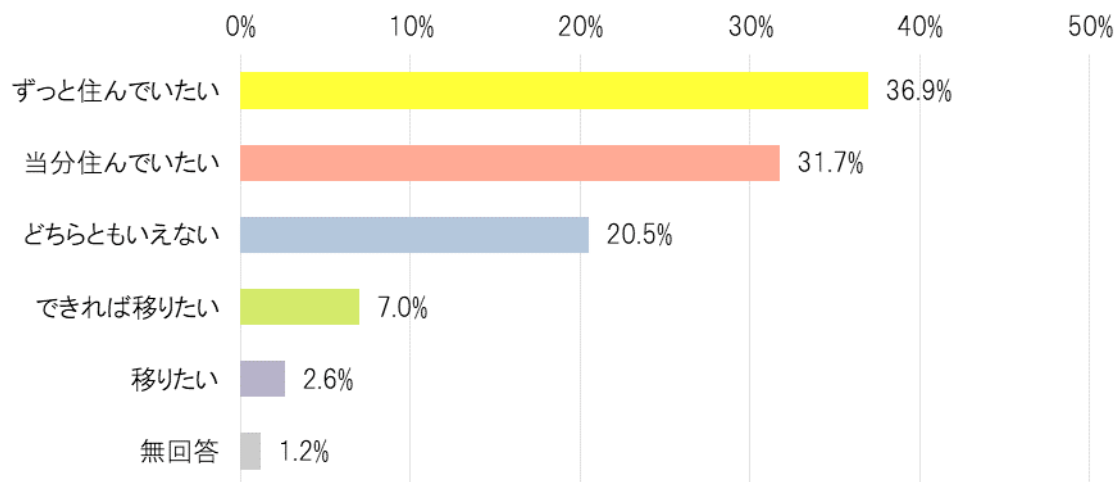
4) 定住意向について

問6 あなたは、これからも坂戸市に住み続けたいと思いますか。

【全体】

将来的な坂戸市への定住意向については、「ずっと住んでいたい」が36.9%で最も多く、次いで「当分住んでいたい」が31.7%で続き、市民の約7割が今後も坂戸市に住んでいたいと感じていることが伺えます。

一方、「できれば移りたい」または「移りたい」と回答した人は1割未満となっています。



項目名	回答数	割合
ずっと住んでいたい	396	36.9%
当分住んでいたい	340	31.7%
どちらともいえない	220	20.5%
できれば移りたい	75	7.0%
移りたい	28	2.6%
無回答	13	1.2%
合計	1,072	100.0%

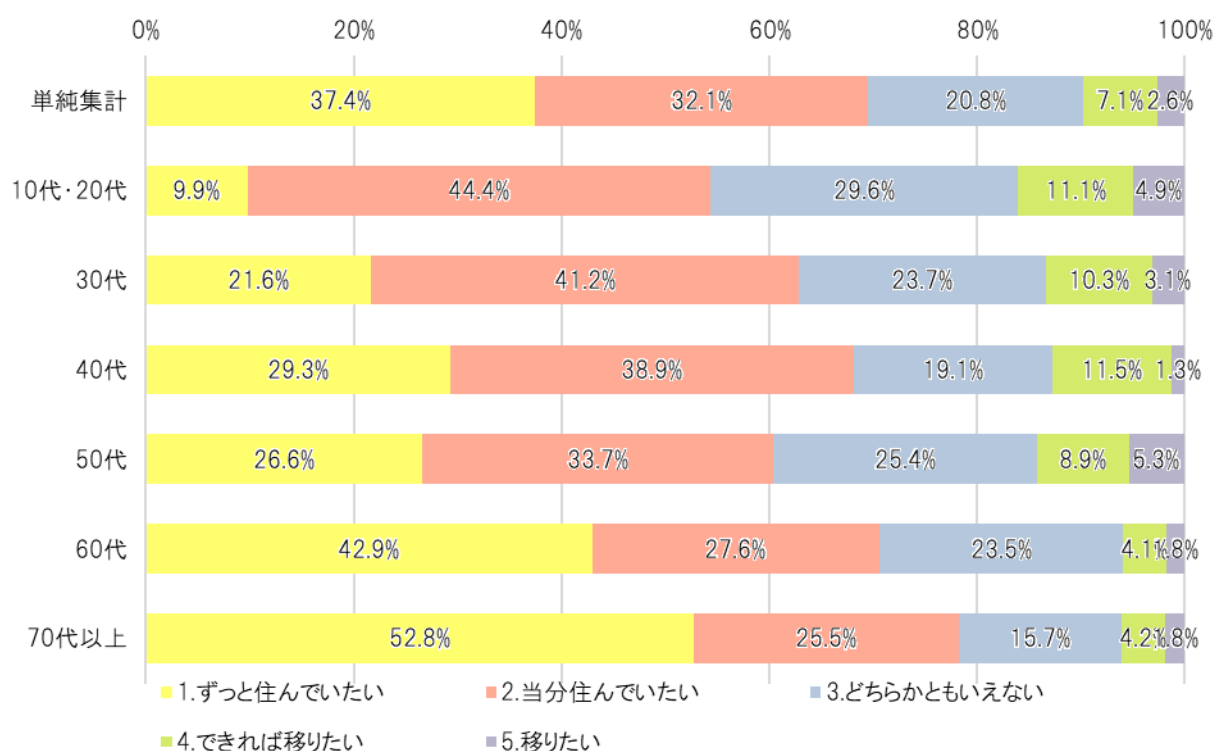
【クロス集計】

将来的な坂戸市への定住意向に関するクロス集計について、年齢別にみると50代を除き、年齢が高くなるほど「ずっと住んでいたい」と回答する割合が高くなっています。

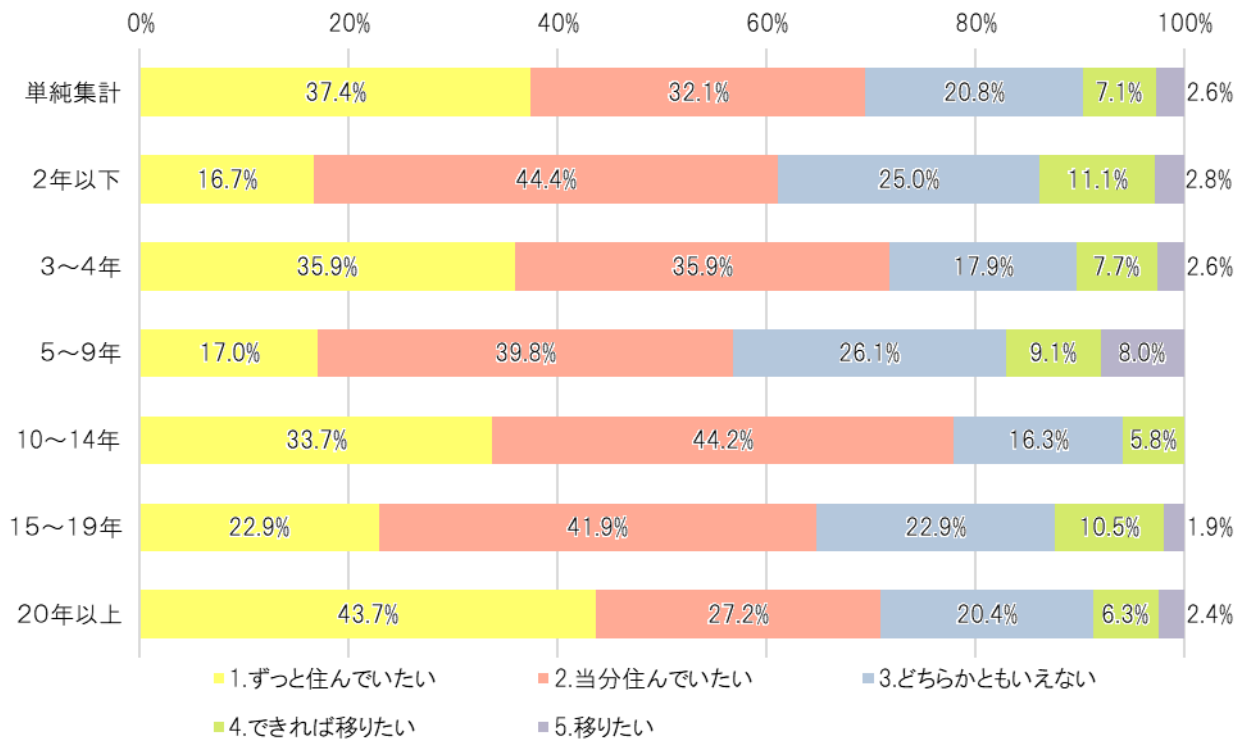
また、居住年数別にみると全ての居住年数で、5割以上の人々が「ずっと住んでいたい」と「当分住んでいたい」と考えています。

お住いの地区別にみると鶴舞において、「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」の割合が他地域より低くなっています。

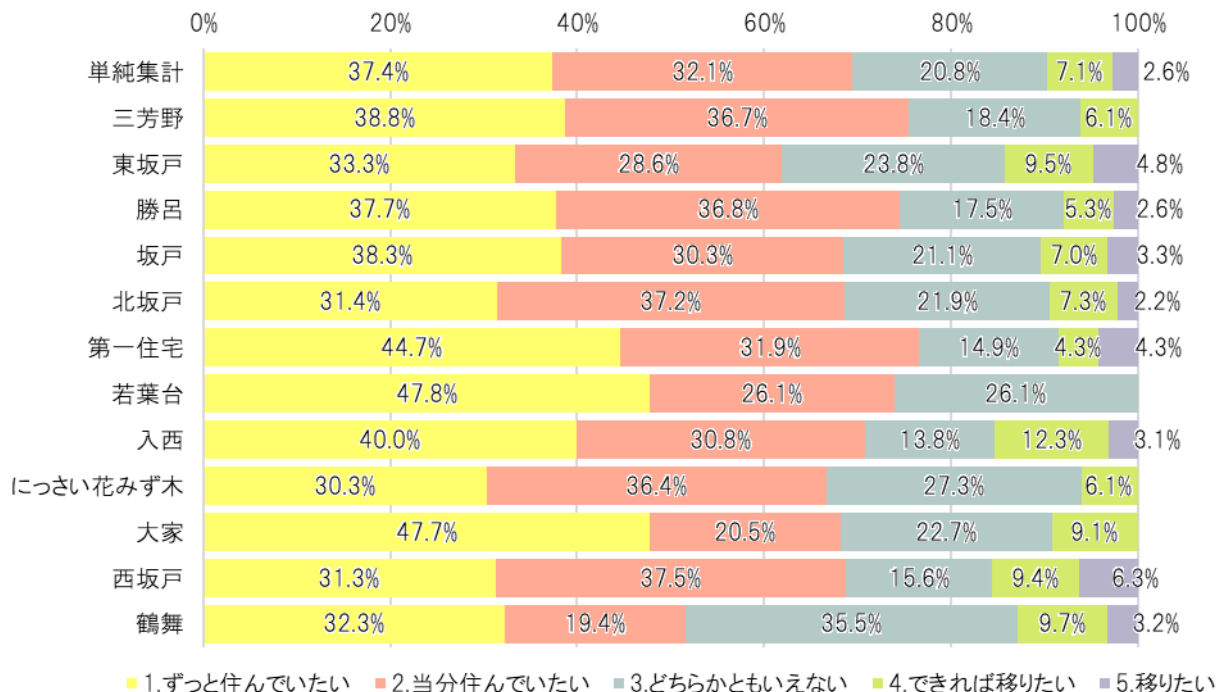
【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問2（居住年数）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】

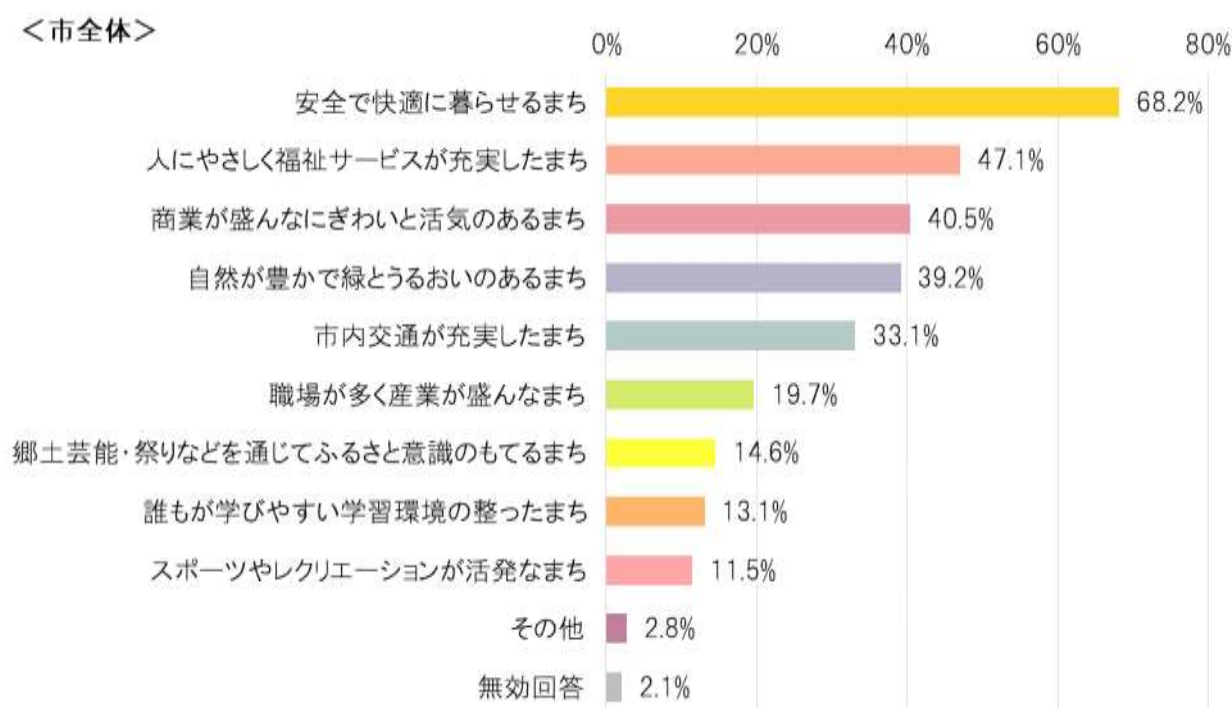


5) 将来期待するまちの姿について

問7 将来の坂戸市は、どんなまちになってほしいと思いますか。(3つまで○)

【市全体】

坂戸市全体の将来なってほしい姿については、「安全で快適に暮らせるまち」が68.2%で最も多く、次いで「人にやさしく福祉サービスが充実したまち」が47.1%、「商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち」が38.4%、「自然が豊かで緑とうるおいのあるまち」が37.1%となっています。



項目名	市全体	有効回答数割合
安全で快適に暮らせるまち	731	68.2%
人にやさしく福祉サービスが充実したまち	505	47.1%
商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち	434	40.5%
自然が豊かで緑とうるおいのあるまち	420	39.2%
市内交通が充実したまち	355	33.1%
職場が多く産業が盛んなまち	211	19.7%
郷土芸能・祭りなどを通じてふるさと意識のもてるまち	156	14.6%
誰もが学びやすい学習環境の整ったまち	140	13.1%
スポーツやレクリエーションが活発なまち	123	11.5%
その他	30	2.8%
無効回答	22	2.1%
合計	3,127	

【クロス集計】

坂戸市全体の将来なっしてほしい姿に関するクロス集計について、年齢別、居住年数別ともに「安全で快適に暮らせるまち」が最も選択されています。また、年齢別のクロス集計において2番目に選択されている選択肢について、10代から40代の比較的若い世代は「商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち」であり、50代～70代以上は「人に優しく福祉サービスが充実したまち」となっています。

お住いの地区別では西坂戸において、「市内交通が充実したまち」が最も選択されおり、他の地区と違いがあります。

【クロス集計/問1（年齢）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち（23.5%）
10代・20代	2.安全で快適に暮らせるまち（24.7%）
30代	2.安全で快適に暮らせるまち（25.8%）
40代	2.安全で快適に暮らせるまち（23.0%）
50代	2.安全で快適に暮らせるまち（24.8%）
60代	2.安全で快適に暮らせるまち（25.5%）
70代以上	2.安全で快適に暮らせるまち（21.5%）

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.3%）
10代・20代	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（16.6%）
30代	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（16.7%）
40代	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（15.4%）
50代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.4%）
60代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（18.8%）
70代以上	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（18.1%）

	3位
単純集計	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.0%）
10代・20代	4.市内交通が充実したまち（16.2%）
30代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（11.1%）
40代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（14.3%）
50代	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（15.2%）
60代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（13.0%）
70代以上	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（16.9%）

【クロス集計/問2（居住年数）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち（23.5%）
2年以下	2.安全で快適に暮らせるまち（29.2%）
3～4年	2.安全で快適に暮らせるまち（25.7%）
5～9年	2.安全で快適に暮らせるまち（26.2%）
10～14年	2.安全で快適に暮らせるまち（23.8%）
15～19年	2.安全で快適に暮らせるまち（22.7%）
20年以上	2.安全で快適に暮らせるまち（22.9%）

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.3%）
2年以下	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.0%）
3～4年	4.市内交通が充実したまち（15.0%）
5～9年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.4%）
10～14年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.9%）
15～19年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（14.7%）
20年以上	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.8%）

	3位
単純集計	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.0%）
2年以下	4.市内交通が充実したまち（14.2%）
3～4年	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（15.0%）
5～9年	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.2%）
10～14年	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.3%）
15～19年	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（14.3%）
20年以上	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.0%）

【クロス集計/問3（お住いの地区）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち（23.5%）
三芳野	2.安全で快適に暮らせるまち（24.3%）
東坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（23.8%）
勝呂	2.安全で快適に暮らせるまち（23.5%）
坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（25.1%）
北坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（23.1%）
第一住宅	2.安全で快適に暮らせるまち（19.7%）
若葉台	2.安全で快適に暮らせるまち（25.8%）
入西	2.安全で快適に暮らせるまち（21.5%）
につきい花みず木	2.安全で快適に暮らせるまち（23.0%）
大家	2.安全で快適に暮らせるまち（23.0%）
西坂戸	4.市内交通が充実したまち（22.5%）
鶴舞	2.安全で快適に暮らせるまち（18.7%）

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.3%）
三芳野	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.7%）
東坂戸	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（20.6%）
勝呂	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.3%）
坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.9%）
北坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.1%）
第一住宅	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（18.4%）
若葉台	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（19.7%）
入西	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.2%）
につきい花みず木	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.3%）
大家	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（21.4%）
西坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（18.0%）
鶴舞	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（17.6%）

	3位
単純集計	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.0%）
三芳野	4.市内交通が充実したまち（12.9%）
東坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.5%）
勝呂	4.市内交通が充実したまち（13.0%）
坂戸	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.9%）
北坂戸	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（14.1%）
第一住宅	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.0%）
若葉台	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（18.2%）
入西	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（15.6%）
につきい花みず木	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（15.3%）
大家	4.市内交通が充実したまち（19.0%）
西坂戸	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（16.9%）
鶴舞	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（16.5%）

<市全体> その他意見（全て本文そのまま記載。）

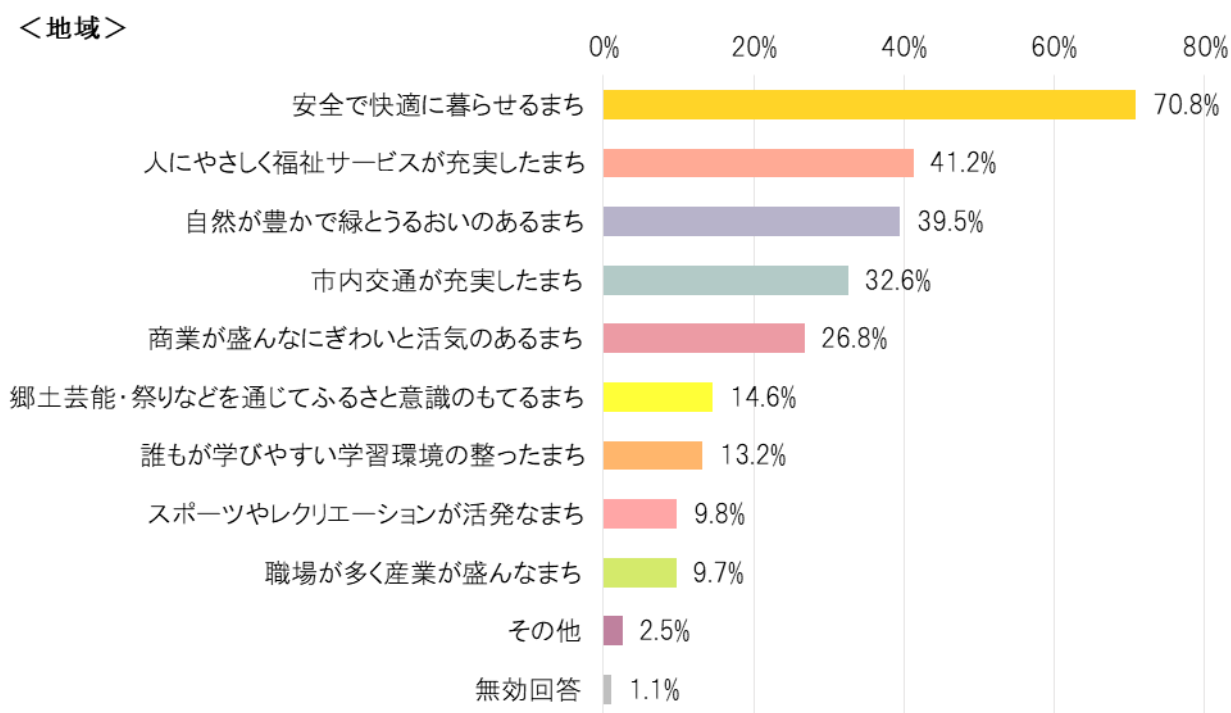
その他回答
公園、道路の雑草、そーじされてる
高齢者、福祉、施設
災害時に地域住民同士で連携しあえるまち
長い間住んでいるけど特に思いつかない
医療及び福祉関係が充実していること
市営プールの再開を説に願います
難民（例、ウクライナ）等、東日本大震災避難民等に対し受入れ例 JR が空いている生活援助や職安などにより、やがては坂戸市に永住してくれる様に体制、態勢を作られる事を望みます。
自慢出来る何かがある特色のある市
スポーツのイベントを多くしていくまち
特になし
子供の教育
自分の市で税収を増やす
若い人の多いまち
個人経営の商店がもう少しほしい。商店街がない
安心して子育てができるまち
公報の充実、市民の意見の反映
大きな商業施設のあるまち
税金を下げる
中心市街地とそれ以外の地域の差がないまち
都市ガスの拡充、休業店舗の有効利用、空き家の相続問題への取り組み
坂戸駅周辺をもう少しなんとかした方がよいかと思います（西坂戸周辺も）
病院不足気味で、その緩和策
発展性が感じられない。
駅前開発
自家用車がなくても不便でない町
赤字のよさこいはやめるべき
自転車乗りを誘致できる町
アンケートより行動する町
アナログなサービスが多すぎるので、もっとデジタル化をしてほしい
大雨でも堤防決壊することなく安心して生活できる町
子供が安全に過ごせる

【地域】

お住いの地区の将来なってほしい姿については、「安全で快適に暮らせるまち」が 70.8%で最も多くなっています。

次いで「人にやさしく福祉サービスが充実したまち」が 41.2%となっており、【市全体】に対する間と同じように、多くの人が回答しています。

一方、「商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち」は 26.8%と【市全体】に対する間と比較し低くなっています。



項目名	地域	有効回答数割合
安全で快適に暮らせるまち	759	70.8%
人にやさしく福祉サービスが充実したまち	442	41.2%
自然が豊かで緑とうるおいのあるまち	423	39.5%
市内交通が充実したまち	349	32.6%
商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち	287	26.8%
郷土芸能・祭りなどを通じてふるさと意識のもてるまち	156	14.6%
誰もが学びやすい学習環境の整ったまち	142	13.2%
スポーツやレクリエーションが活発なまち	105	9.8%
職場が多く産業が盛んなまち	104	9.7%
その他	27	2.5%
無効回答	12	1.1%
合計	2,806	

【クロス集計】

お住いの地域の将来なってほしい姿に関するクロス集計について、【市全体】と同様に年齢別、居住年数別ともに「安全で快適に暮らせるまち」が最も選択されています。

一方で、年齢別や居住年数別のクロス集計において、居住年数 5～9 年を除き「商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち」の選択割合が減っており、お住いの地域で商業が盛んになって欲しいとは考えていないことが分かります。

また、お住いの地区別のクロス集計についても、年齢別や居住年数別のクロス集計と概ね似た結果となっています。

【クロス集計/問 1（年齢）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち (26.6%)
10代・20代	2.安全で快適に暮らせるまち (25.3%)
30代	2.安全で快適に暮らせるまち (30.3%)
40代	2.安全で快適に暮らせるまち (27.9%)
50代	2.安全で快適に暮らせるまち (27.8%)
60代	2.安全で快適に暮らせるまち (27.9%)
70代以上	2.安全で快適に暮らせるまち (24.1%)

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (17.7%)
10代・20代	4.市内交通が充実したまち (15.5%)
30代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (14.2%)
40代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (14.9%)
50代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (17.3%)
60代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (20.3%)
70代以上	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (20.8%)

	3位
単純集計	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (14.8%)
10代・20代	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち (12.9%)
30代	4.市内交通が充実したまち (12.0%)
40代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (14.4%)
50代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (14.7%)
60代	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (14.9%)
70代以上	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち (16.2%)

【クロス集計/問2（居住年数）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち（26.6%）
2年以下	2.安全で快適に暮らせるまち（26.9%）
3～4年	2.安全で快適に暮らせるまち（26.7%）
5～9年	2.安全で快適に暮らせるまち（30.4%）
10～14年	2.安全で快適に暮らせるまち（29.3%）
15～19年	2.安全で快適に暮らせるまち（28.4%）
20年以上	2.安全で快適に暮らせるまち（26.4%）

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.7%）
2年以下	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（17.2%）
3～4年	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（18.1%）
5～9年	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（13.1%）
10～14年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.7%）
15～19年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（14.7%）
20年以上	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（16.9%）

	3位
単純集計	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（14.8%）
2年以下	4.市内交通が充実したまち（17.2%）
3～4年	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（12.4%）
5～9年	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（12.2%）
10～14年	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（14.0%）
15～19年	4.市内交通が充実したまち（13.3%）
20年以上	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（15.6%）

【クロス集計/問3（お住いの地区）】

	1位
単純集計	2.安全で快適に暮らせるまち（27.2%）
三芳野	2.安全で快適に暮らせるまち（23.8%）
東坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（34.1%）
勝呂	2.安全で快適に暮らせるまち（25.6%）
坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（28.2%）
北坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（27.7%）
第一住宅	2.安全で快適に暮らせるまち（24.8%）
若葉台	2.安全で快適に暮らせるまち（30.2%）
入西	2.安全で快適に暮らせるまち（26.9%）
につさい花みず木	2.安全で快適に暮らせるまち（27.8%）
大家	2.安全で快適に暮らせるまち（27.0%）
西坂戸	2.安全で快適に暮らせるまち（23.9%）
鶴舞	2.安全で快適に暮らせるまち（22.8%）

	2位
単純集計	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.8%）
三芳野	4.市内交通が充実したまち（17.5%）
東坂戸	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（22.0%）
勝呂	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.5%）
坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.2%）
北坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.1%）
第一住宅	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.1%）
若葉台	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（22.2%）
入西	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（19.2%）
につさい花みず木	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.9%）
大家	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（18.0%）
西坂戸	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（19.6%）
鶴舞	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（19.0%）

	3位
単純集計	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（15.1%）
三芳野	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（15.9%）
東坂戸	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（12.2%）
勝呂	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（16.6%）
坂戸	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（13.8%）
北坂戸	8.商業が盛んなにぎわいと活気のあるまち（13.7%）
第一住宅	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（13.2%）
若葉台	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（14.3%）
入西	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.6%）
につさい花みず木	1.自然が豊かで緑とうるおいのあるまち（14.8%）
大家	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（17.1%）
西坂戸	4.市内交通が充実したまち（19.6%）
鶴舞	3.人にやさしく福祉サービスが充実したまち（15.2%）

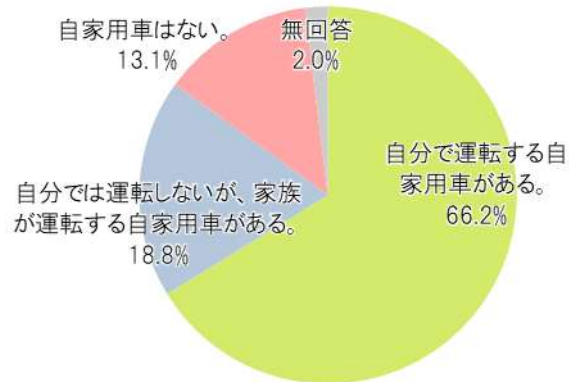
<地域> その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
下水道をとおしてほしい
高齢者、福祉、施設
災害時に地域住民同士で連携しあえるまち
長い間住んでいるけど特に思いつかない
医療及び福祉関係が充実していること
駅前（北坂戸）がさみしすぎるので、活気がほしい。
子ども、高齢者に安心して住める街づくり。特に休憩場所にベンチをふやしてほしい。
特になし
道路と上下水道の整備
近所つきあいが密
自分の市で税収を増やす
なし
若い人の多いまち
個人経営の商店がもう少しほしい。商店街がない
安心して子育てができるまち
公報の充実、市民の意見の反映
大きな商業施設のあるまち
税金を下げる
中心市街地とそれ以外の地域の差がないまち
坂戸駅周辺をもう少しなんとかした方がよいかと思います（西坂戸周辺も）
発展性が感じられない。
自家用車がなくても不便でない町
自転車乗りを誘致できる町
インフラの整備された地域
大雨でも堤防決壊することなく安心して生活できる町
ただ東京と家の往復で終わらせない、地域への愛を持てるような街。

6) 外出する際の交通手段について

問8 自家用車について教えてください。

自家用車の所有については、「自分で運転する自家用車がある」が 66.2%と、半数以上となっており、「自分では運転しないが、家族が運転する自家用車がある。」を含めると8割程となり、多くの市民が自家用車を持っていることが分かります。



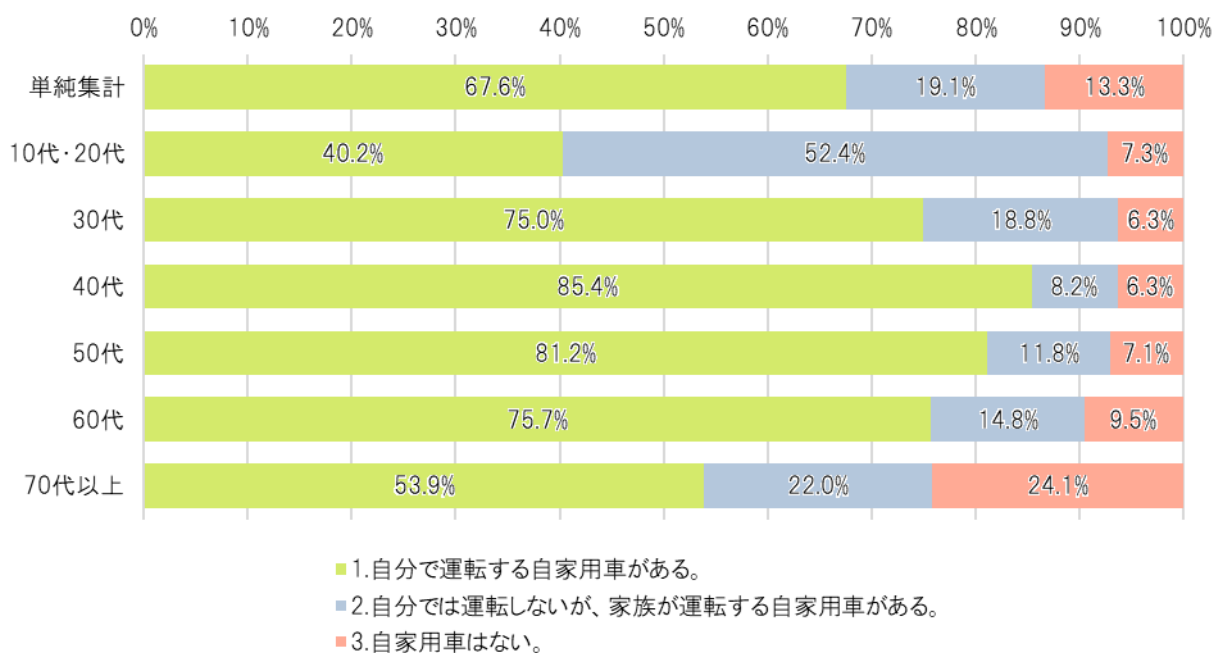
項目名	回答数	割合
自分で運転する自家用車がある。	710	66.2%
自分では運転しないが、家族が運転する自家用車がある。	201	18.8%
自家用車はない。	140	13.1%
無回答	21	2.0%
合計	1,072	100.0%

【クロス集計】

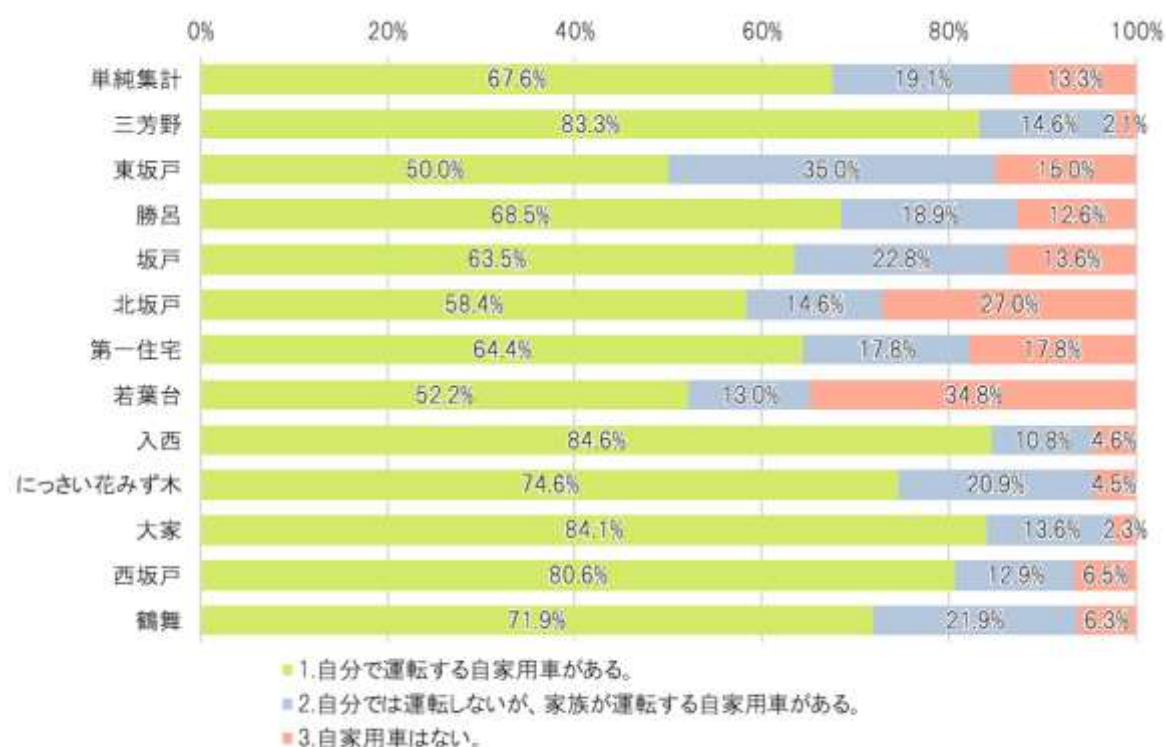
自家用車の所有に関するクロス集計については、年齢別でみると30代～60代で「自分で運転する自家用車がある」と回答した割合が7割を超えています。一方で、70代以上では「自家用車はない」と回答した割合が2割を超えています。

お住いの地区別でみると、北坂戸と若葉台において「自家用車はない」と回答した割合他地区よりが高くなっています。

【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】



問9 よく行く駅、医療機関、商業施設の名称及びそこまでの交通手段、費用を教えてください。

【良く行く駅・医療機関・商業施設】

良く行く駅・医療機関、商業施設については、各項目をランキング形式で「駅」は上位5項目、「医療機関・商業施設」は上位10項目をまとめました。回答数は以下の通りです。

(※なお、医療機関名称を書く欄に駅名や店舗名を書いている場合と、2つ以上の名称を書いている場合は無効回答扱いとしている。)

<駅>

坂戸駅	317
若葉駅	229
北坂戸駅	222
川角駅	18
一本松駅	17
その他	35
回答件なし(複数回答)	234
合計	1072

<医療機関>

坂戸中央病院	128
関越病院	111
若葉病院	43
守屋医院	26
埼玉医大	24
小川医院	16
丸山内科	13
北坂戸クリニック	12
浅羽クリニック	8
町野皮膚科	8
その他	372
回答なし、無効回答(複数回答)	315
合計	1072

<商業施設>

ベルク北坂戸店	46
若葉ウオーク	44
ヤオコー千代田店	38
ベルク石井店	28
ベルク八幡店	27
TOP 坂戸入西店	18
ヤオコー若葉店	18
TOP にっさい店	16
ヤオコー泉町店	14
ヤオコー一本松店	13
その他	495
回答なし、無効回答(複数回答)	315
合計	1072

「その他」について

①：上位10施設以下は「その他」カウント(医療機関8件未満)(商業施設13件未満)

②：「病院」や「〇〇科」、「スーパー」、「コンビニ」のみの回答はその他とする。

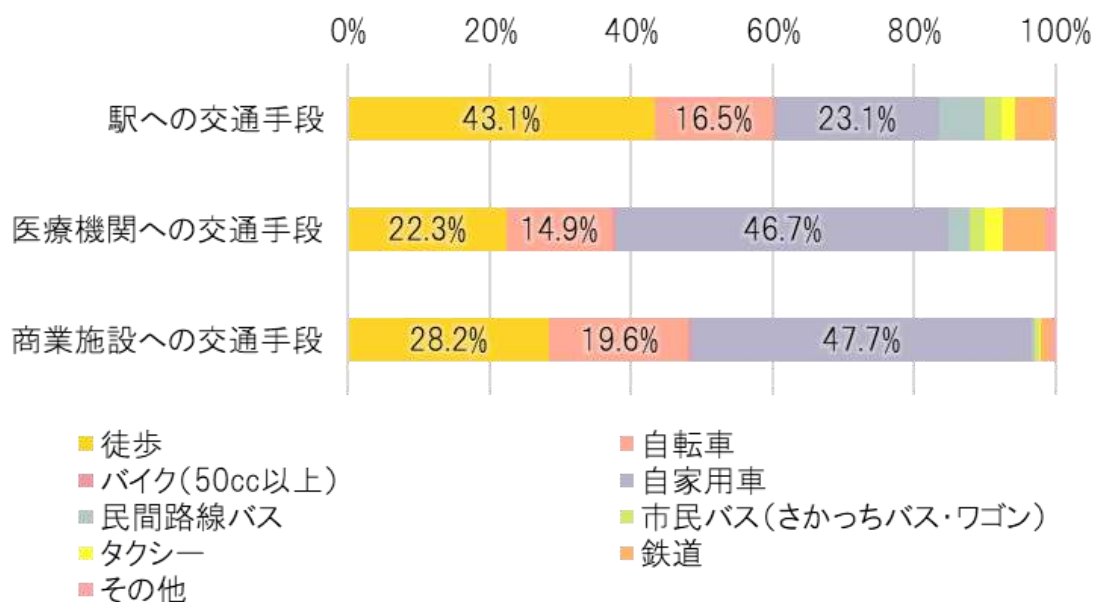
②を除いても医療機関の場合「その他」が334件あり、各個人で通う病院が違ってくる。商業施設では②を除くと152件で、各種ドラッグストア等を回答している。

【良く行く駅・医療機関・商業施設への交通手段】

駅への交通手段は「徒歩」が43.1%と最も高く、次いで「自家用車」が23.1%、「自転車」が16.5%となっており、3つの交通手段で約8割を占めています。

医療機関と商業施設への交通手段はどちらも「自家用車」が最も高く、次いで「徒歩」、「自転車」の順となっています。

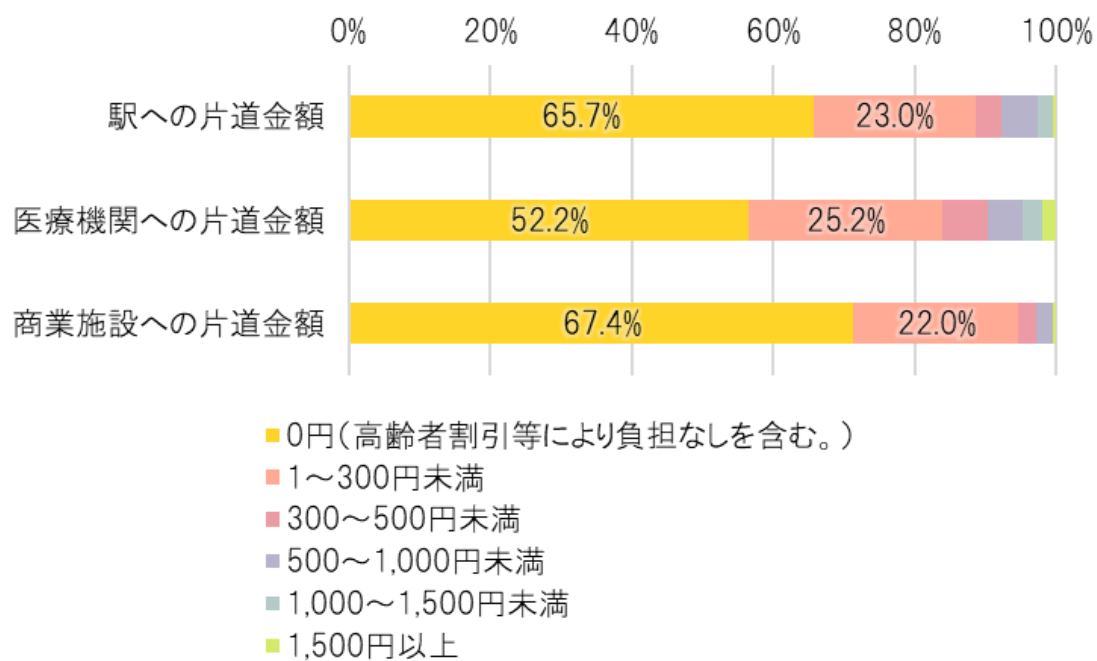
項目名	駅への交通手段	医療機関への交通手段	商業施設への交通手段
徒歩	43.1%	22.3%	28.2%
自転車	16.5%	14.9%	19.6%
バイク(50cc以上)	0.3%	0.5%	0.4%
自家用車	23.1%	46.7%	47.7%
民間路線バス	6.3%	3.0%	0.5%
市民バス(さかっちバス・ワゴン)	2.4%	2.1%	0.6%
タクシー	1.8%	2.6%	0.3%
鉄道	5.5%	6.0%	1.2%
その他	0.3%	1.3%	0.8%
無効回答	0.7%	0.8%	0.7%



【良く行く駅・医療機関・商業施設に行く際に支払っても良い片道金額】

駅・医療機関・商業施設に支払っても良い片道金額については、いずれも5割以上が「0円」と回答していますが、医療機関への片道金額は若干「0円」の回答率が低くなっています。

項目名	駅への片道金額	医療機関への片道金額	商業施設への片道金額
0円 (高齢者割引等により負担なしを含む)	65.7%	52.2%	67.4%
1～300円未満	23.0%	25.2%	22.0%
300～500円未満	3.7%	6.0%	2.5%
500～1,000円未満	5.1%	4.5%	2.1%
1,000～1,500円未満	2.0%	2.5%	0.1%
1,500円以上	0.5%	1.9%	0.4%



その他意見（全て本文そのまま記載。）

＜駅までの主な交通手段＞ その他回答	
原付	

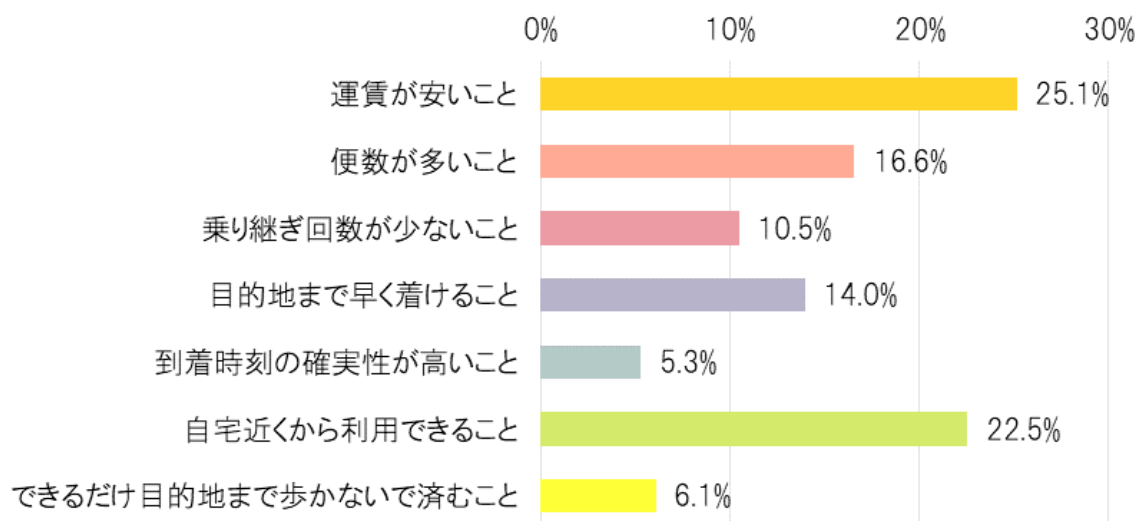
＜医療機関までの主な交通手段＞ その他回答	
原付	
福祉タクシー	

＜商業施設までの主な交通手段＞ その他回答	
原付	
福祉タクシー	

問 10 公共交通を利用して目的地まで行く場合、重視することを教えてください（優先度が高い3つまで○）

【1番目に重視すること】

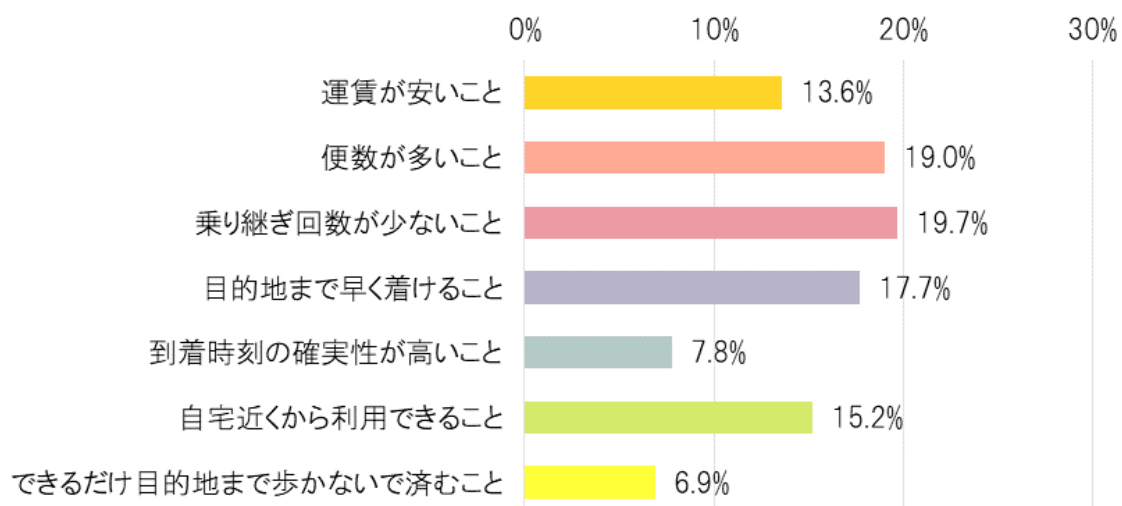
公共交通を利用する際に重視することについて、1番目に重視することは、「運賃が安いこと」が25.1%と最も高く、次いで「自宅近くから利用できること」が22.5%となっています。



項目名	回答数	割合
運賃が安いこと	252	25.1%
便数が多いこと	166	16.6%
乗り継ぎ回数が少ないこと	105	10.5%
目的地まで早く着けること	140	14.0%
到着時刻の確実性が高いこと	53	5.3%
自宅近くから利用できること	226	22.5%
できるだけ目的地まで歩かないで済むこと	61	6.1%
合計（無回答除く）	1,003	

【2番目に重視すること】

2番目に重視することは、「乗り継ぎ回数が少ないこと」が19.7%と最も高く、次いで「便数が多いこと」が19.0%となっています。

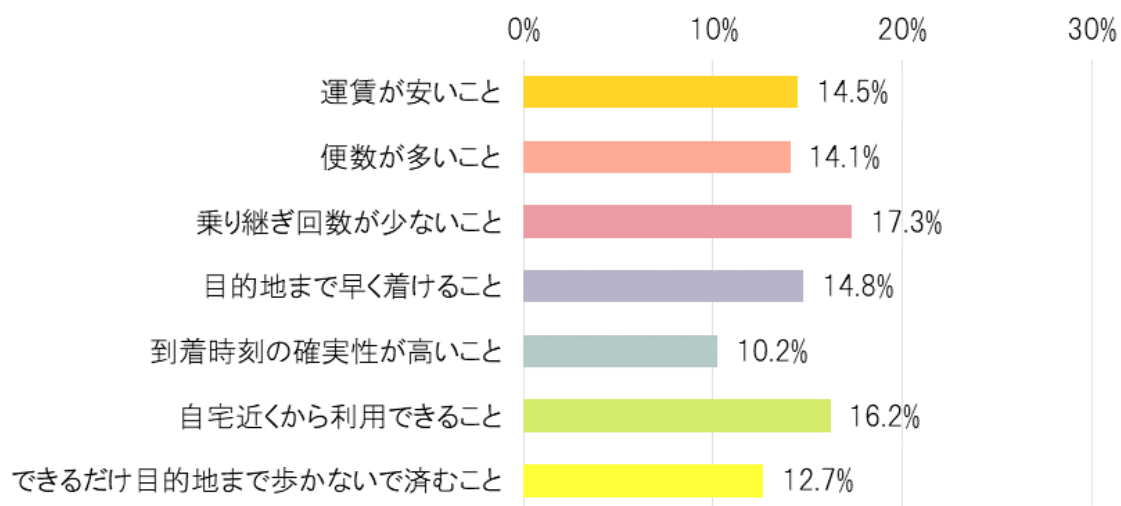


項目名	回答数	割合
運賃が安いこと	136	13.6%
便数が多いこと	190	19.0%
乗り継ぎ回数が少ないこと	197	19.7%
目的地まで早く着けること	177	17.7%
到着時刻の確実性が高いこと	78	7.8%
自宅近くから利用できること	152	15.2%
できるだけ目的地まで歩かないで済むこと	69	6.9%
合計（無回答除く）	999	

【3番目に重視すること】

3番目に重視することは、概ねすべての項目が同数となっています。

一方で、「到着時刻の確実性が高いこと」は1～3番目に重視することの中でいずれでも回答割合が低く、重要度が低いことが分かります。



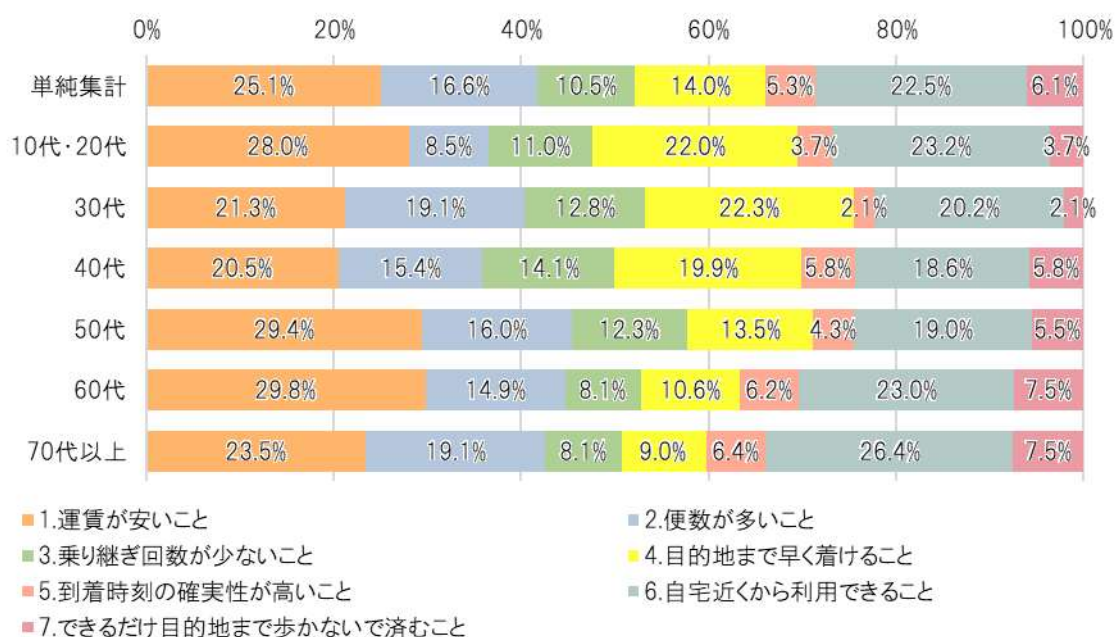
項目名	回答数	割合
運賃が安いこと	143	14.5%
便数が多いこと	139	14.1%
乗り継ぎ回数が少ないこと	171	17.3%
目的地まで早く着けること	146	14.8%
到着時刻の確実性が高いこと	101	10.2%
自宅近くから利用できること	160	16.2%
できるだけ目的地まで歩かないで済むこと	127	12.9%
合計（無回答除く）	987	

【クロス集計/1番目に重視すること】

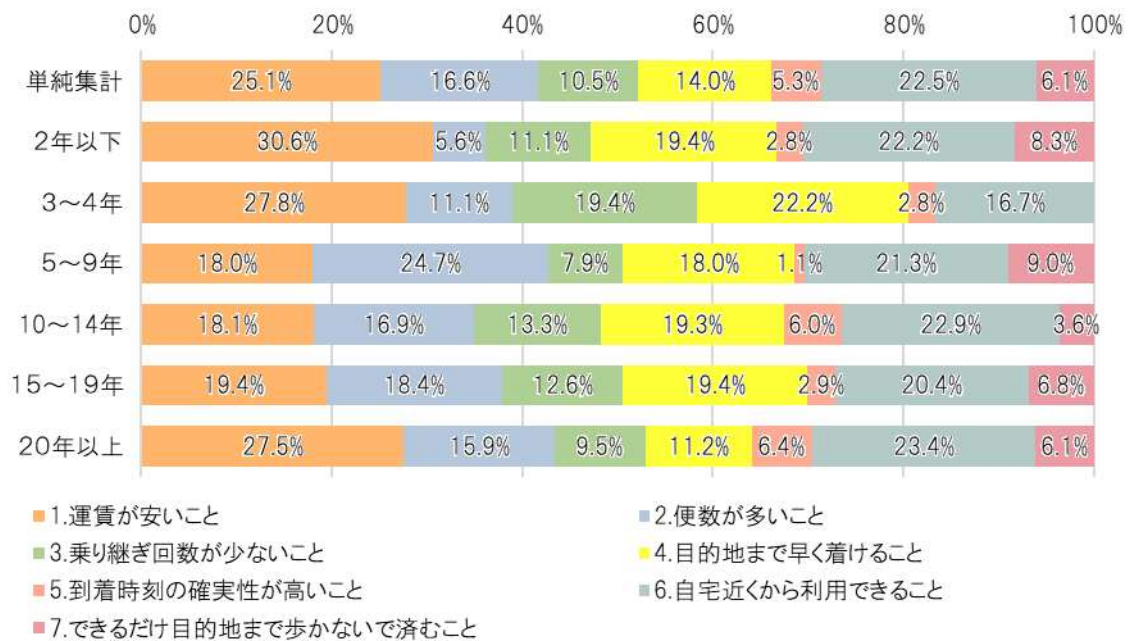
公共交通を利用する際に1番目に重視することに関するクロス集計について、年齢別で見ると10代～40代の比較的若い世代で「目的地まで早く付けること」が比較的多く選択されています。また、10代・20代で最も多く選択されているのは「運賃が安いこと」です。

次にお住いの地区別で見ると、につきい花みず木では「便数が多いこと」の回答割合が多く、三芳野、若葉台、入西では「自宅近くから利用できること」の回答割合が高くなっています。

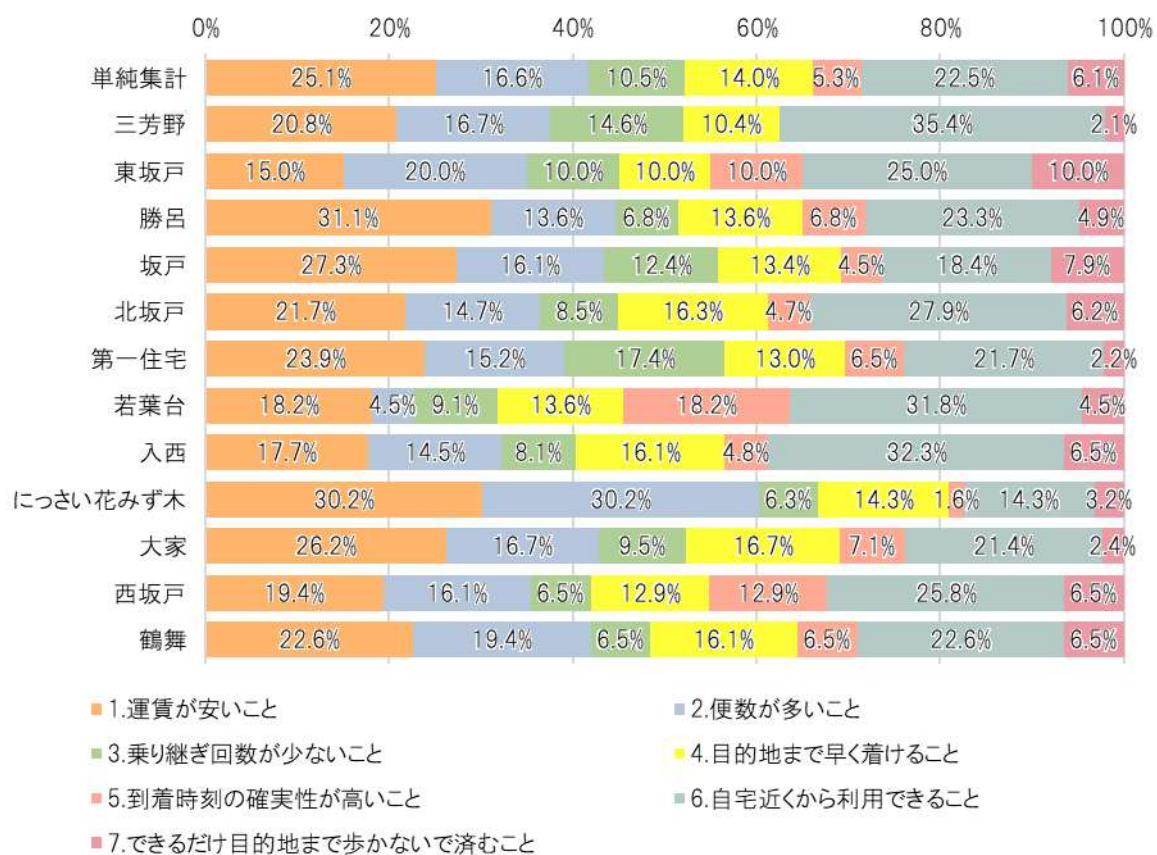
【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問2（居住年数）】

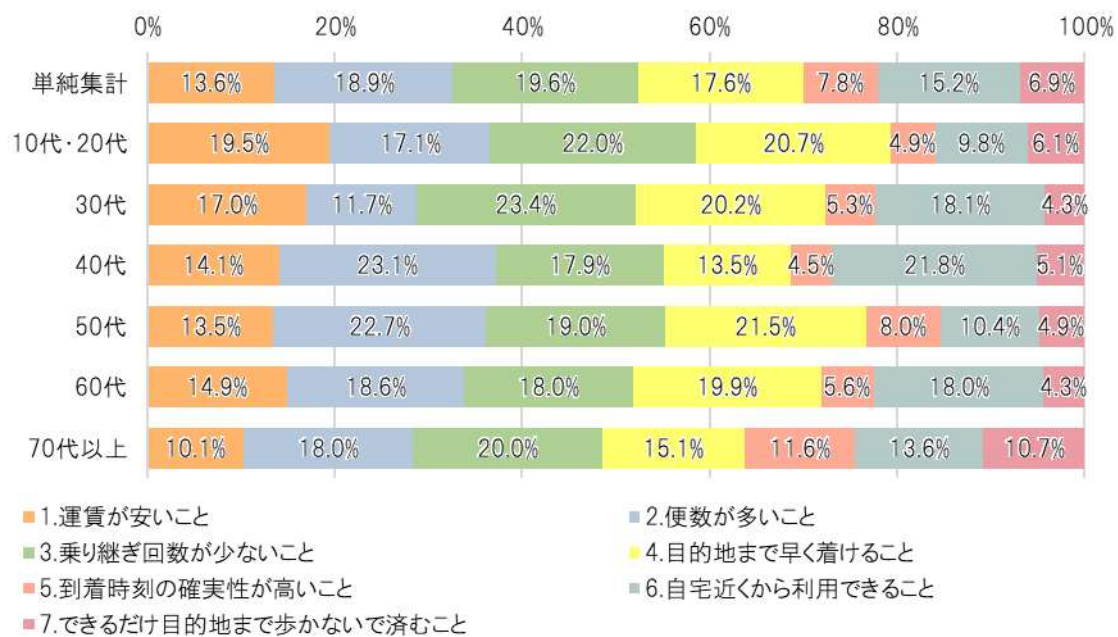


【クロス集計/問3（お住いの地区）】

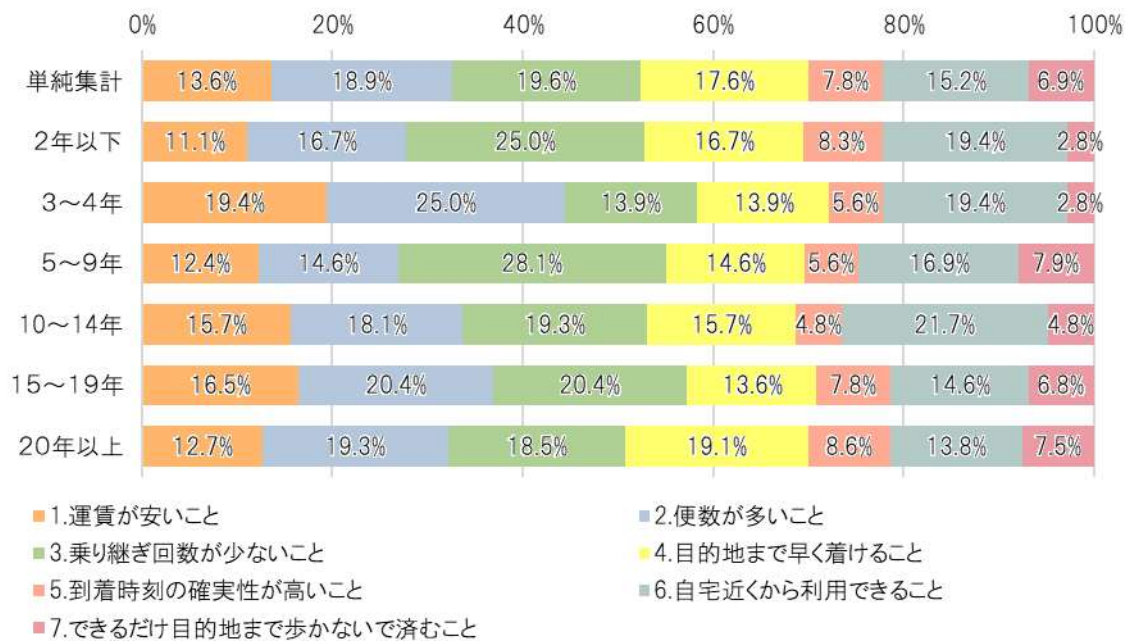


【クロス集計/2番目に重視すること】

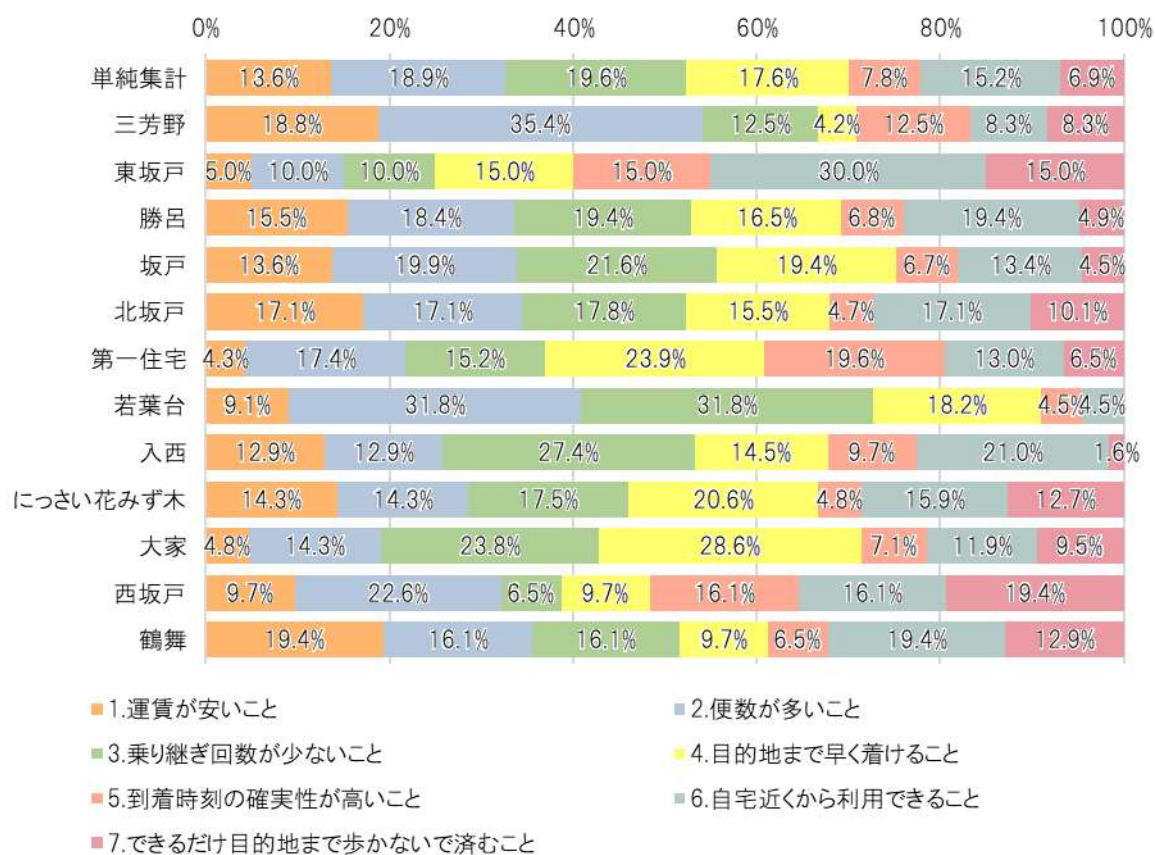
【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問2（居住年数）】

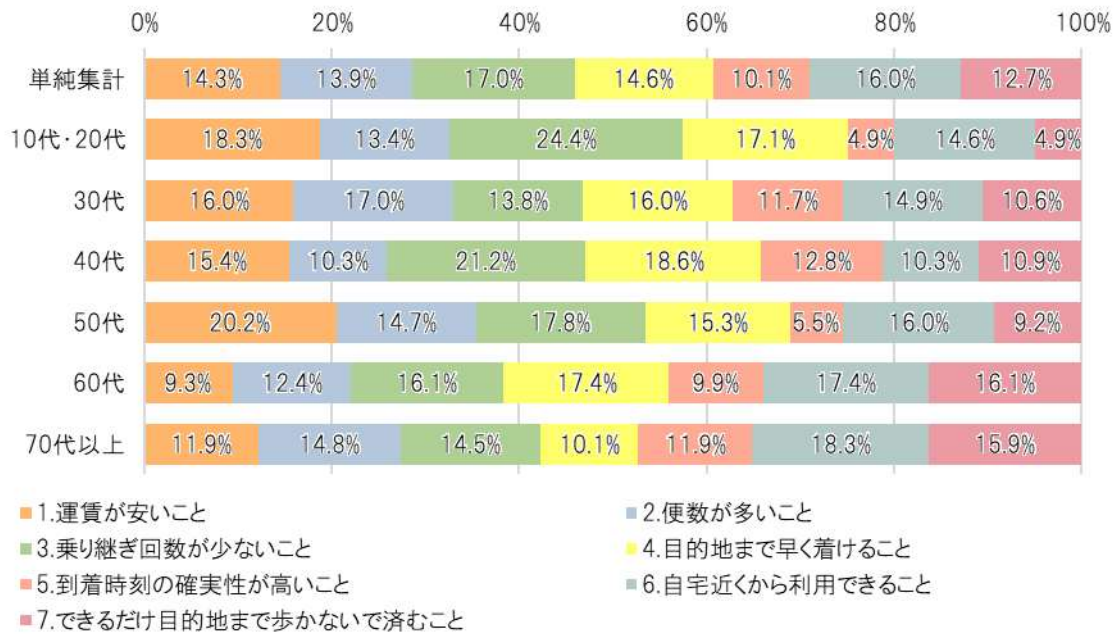


【クロス集計/問3（お住いの地区）】

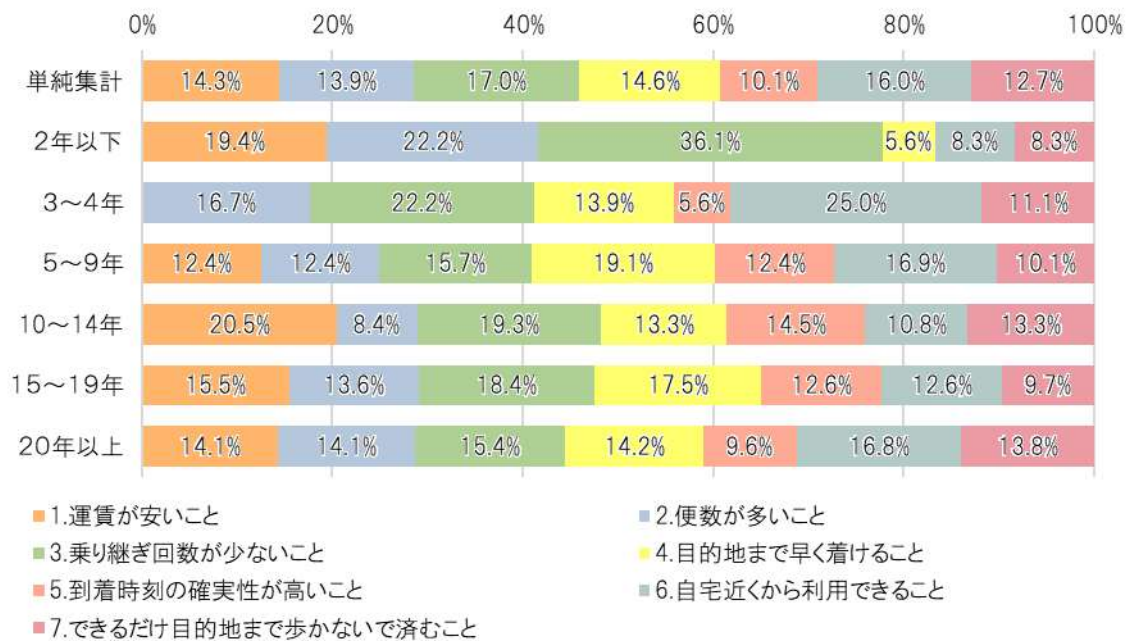


【クロス集計/3番目に重視すること】

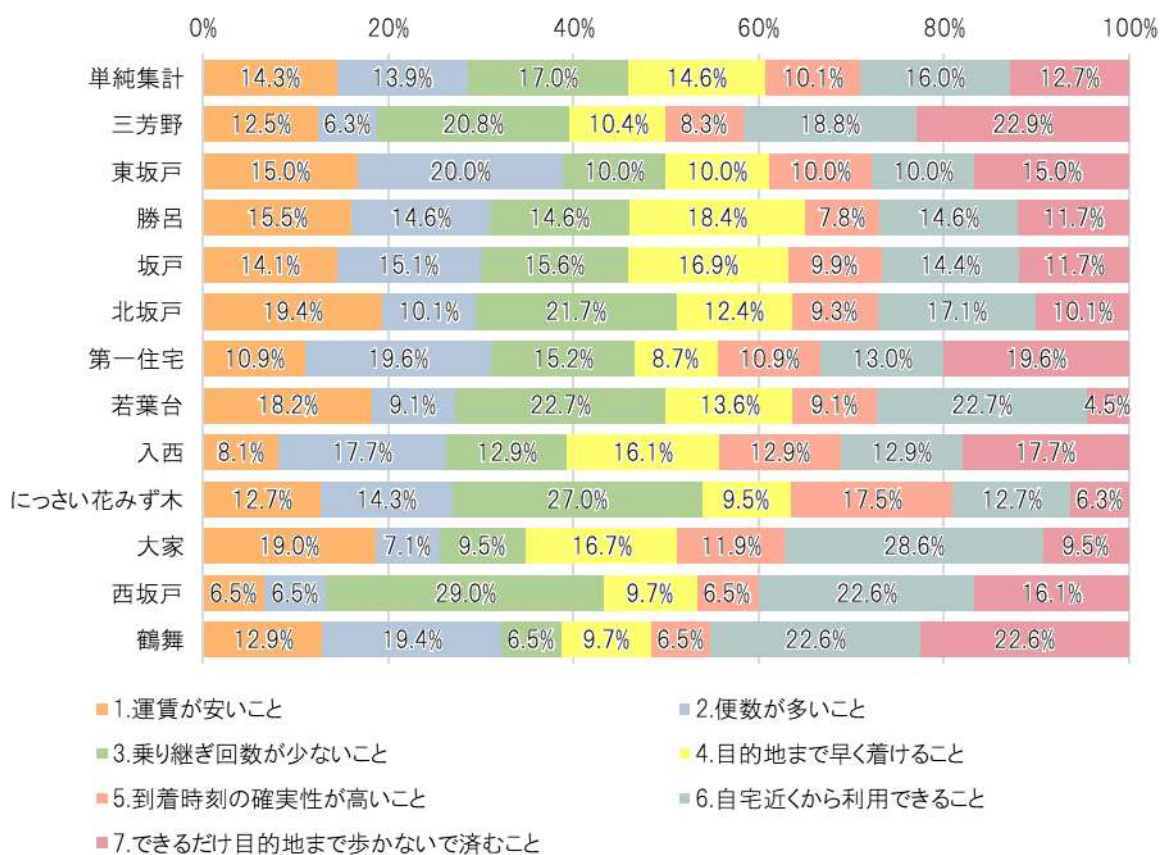
【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問2（居住年数）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】

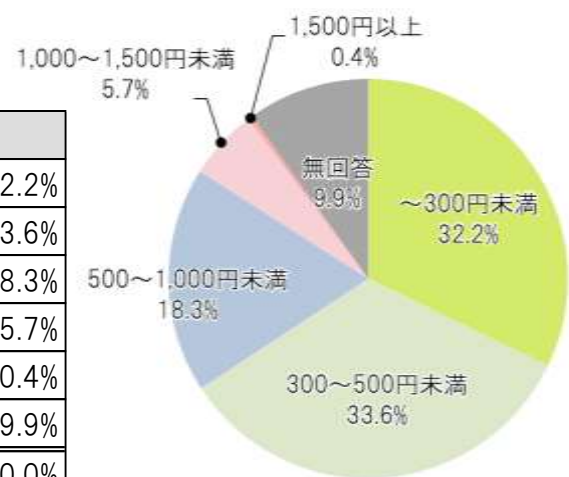


問 11 商業施設や医療機関に行く際、公共交通を利用する場合、片道で支払ってもいいと考える上限金額を教えてください。

公共交通を利用する際に、支払っても良い片道金額について、「300～500 円未満」が 33.6%と最も多く、次いで「～300 円未満」が 32.2%とほぼ同数となっています。

一方で、「500～1,000 円未満」は 18.3%となっており、500 円以上支払っても良いと考える人は約 2 割となっています。

項目名	回答数	割合
～300円未満	345	32.2%
300～500円未満	360	33.6%
500～1,000円未満	196	18.3%
1,000～1,500円未満	61	5.7%
1,500円以上	4	0.4%
無回答	106	9.9%
合計	1,072	100.0%



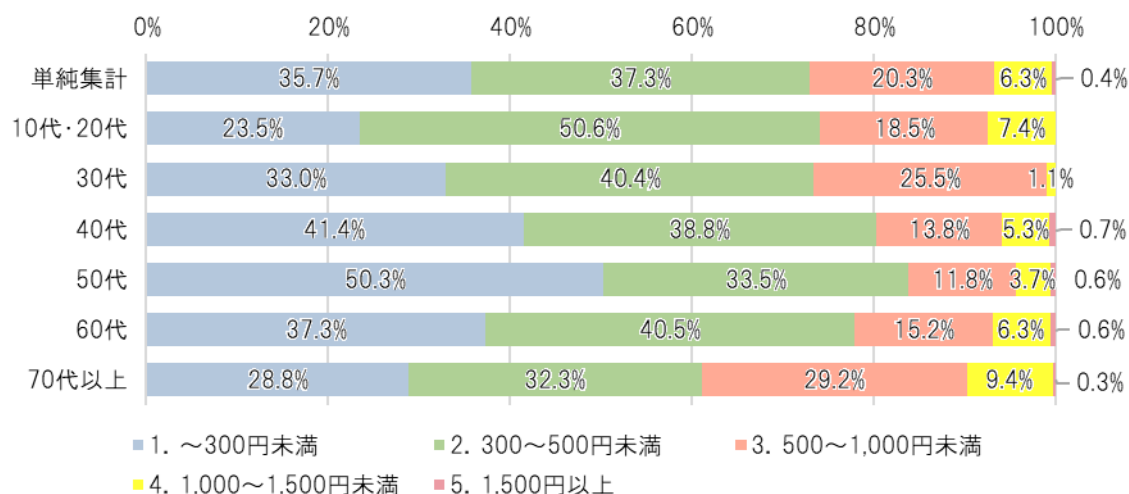
【クロス集計】

公共交通を利用する際に、支払っても良い片道金額に関するクロス集計について、年齢別でみると70代以上における「500～1,000円未満」の回答割合が高くなっています。

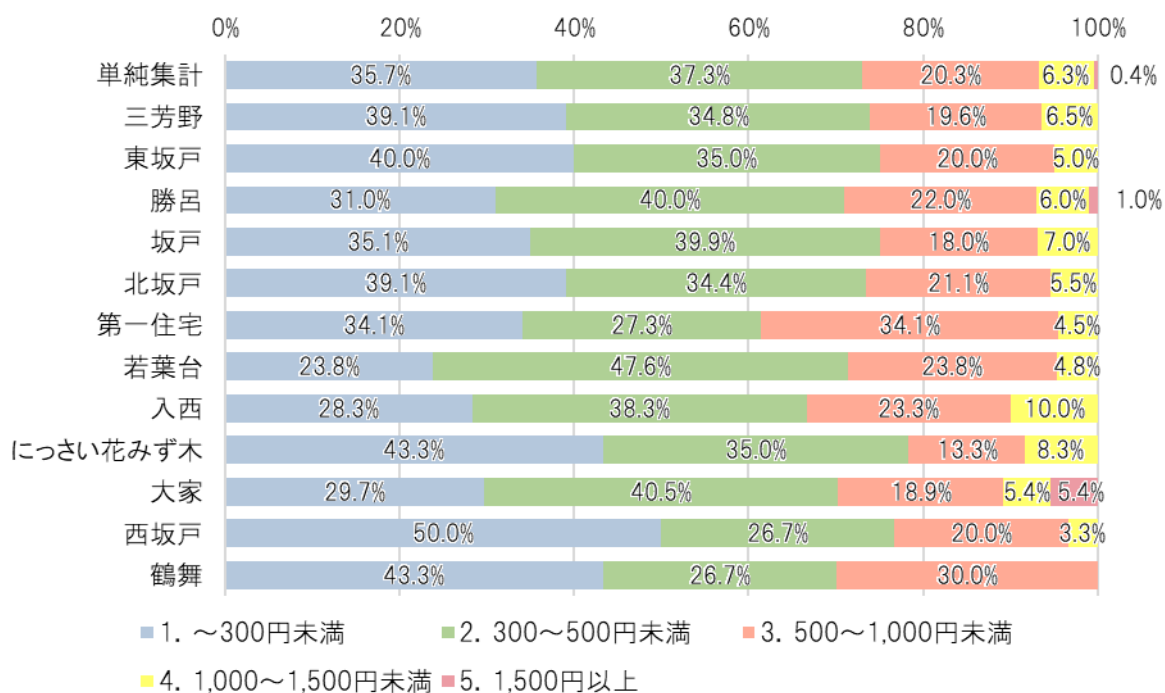
また、50代では「～300円未満」の割合が5割を超えています。

お住いの地区別でみると、第一住宅と鶴舞で「500～1,000円未満」の回答割合が高くなっており、西坂戸では「～300円未満」の割合が高くなっています。

【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】



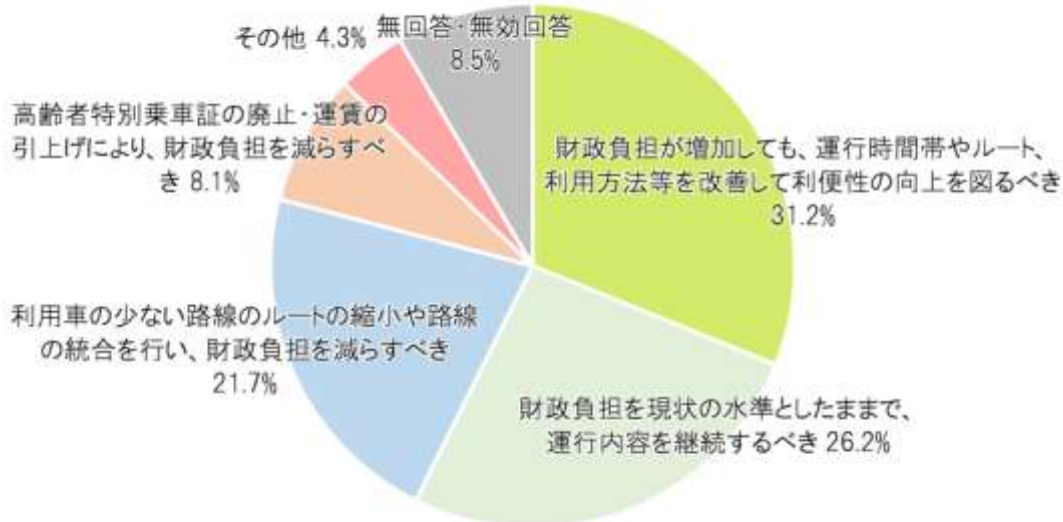
7) 坂戸市の公共交通のあり方について

問 12 市民バスへの財政負担に対する考え方について教えてください。

【全体】

市民バスへの財政負担の考え方について、「財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき」が 34.0%と最も高くなっていますが、「財政負担を現状の水準としたままで、運行内容を継続するべき」が 28.6%、「利用車の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき」が 23.8%となっており、負担の増加・維持・減少どの選択肢も概ね同じくらい選択されています。

また、「その他」として“財政負担を維持しつつ、利便性の向上”や“費用対効果の検証”などが挙げられています。



項目名	回答数	割合
財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき	334	31.2%
財政負担を現状の水準としたままで、運行内容を継続するべき	281	26.2%
利用車の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき	233	21.7%
高齢者特別乗車証の廃止・運賃の引上げにより、財政負担を減らすべき	87	8.1%
その他	46	4.3%
無回答・無効回答	91	8.5%
合計	1,072	100.0%

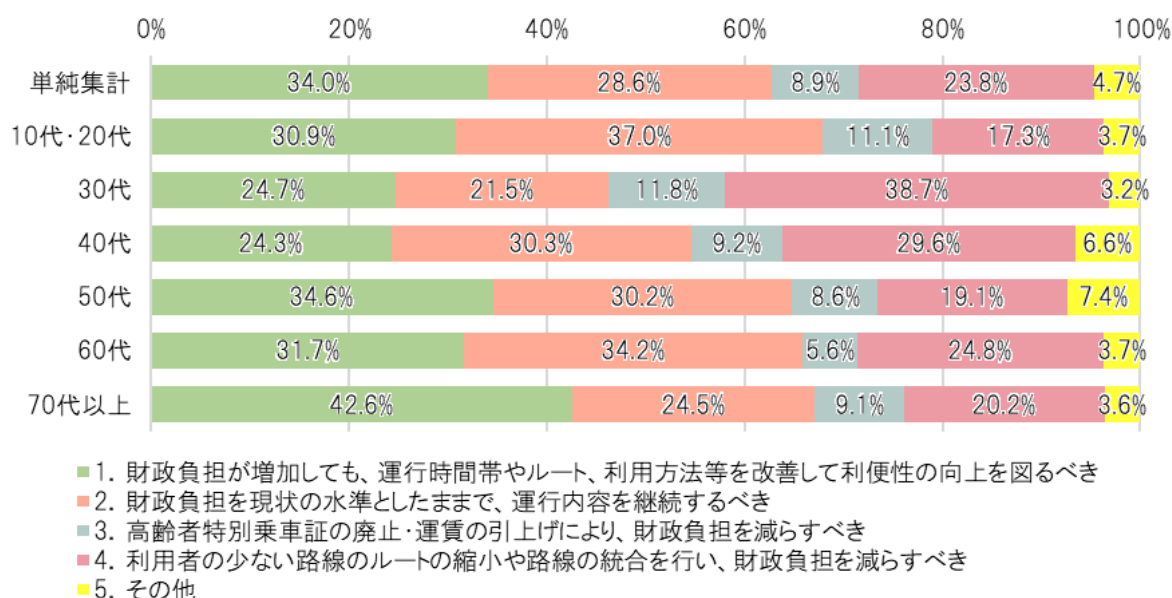
【クロス集計】

市民バスへの財政負担の考え方に関するクロス集計について、問 8 より自家用車の保有割合の高い 30 代と 40 代では「利用者の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき」の回答割合が高くなっています。

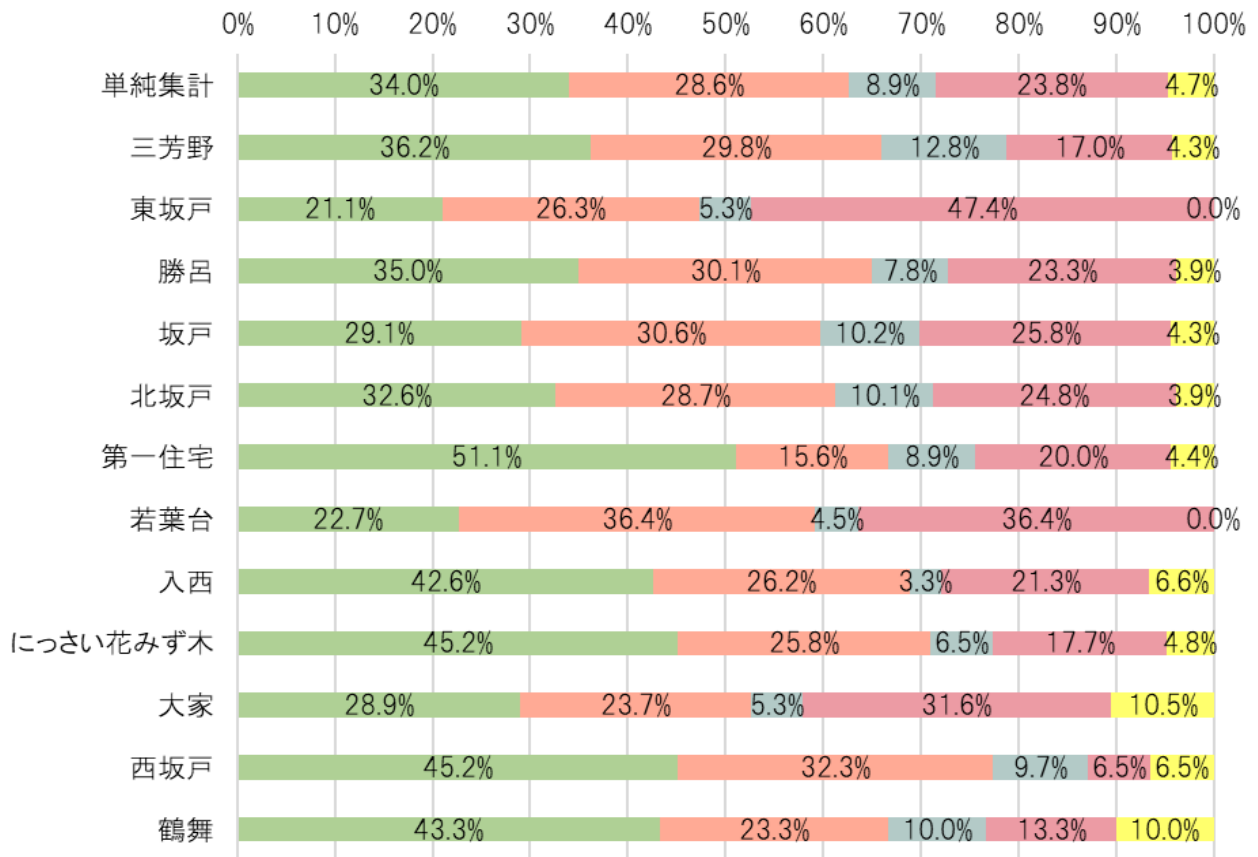
一方で市民バスの利用率が高いと考えられる 70 代や、今後の利用する機会が増えるであろう 50 代と 60 代では「財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき」の回答割合が高くなっています。

お住まいの地区別のクロス集計では、第一住宅で「財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき」の回答割合が最も高くなっています。一方で、東坂戸では「利用者の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき」が最も回答割合が高くなっています。

【クロス集計/問 1（年齢）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】



- 1. 財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき
- 2. 財政負担を現状の水準としたままで、運行内容を継続するべき
- 3. 高齢者特別乗車証の廃止・運賃の引上げにより、財政負担を減らすべき
- 4. 利用者の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき
- 5. その他

その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
バスを利用した事がないので、バスの利用状況がわからない
財政負担を現状のまま、運行内容の改変
大赤字、すぐ止めるべきだと思う。
行き先をはっきり分かるようにして欲しいと思います。
利用していない？
財政負担を維持しつつ、利便性、効率の良い運行を検討すべき
4に近い内容だがバスのタクシー化
使う人のニーズに合わせ、バスよりもワゴンの方が多くの方がよいかもしれません。実際使っている人があまりいないところに補助金を出すのはもったいないと感じます。利用者がよく分からないです（朝夕のみのバスに乗る人は仕事関係なのか等）。ちなみに、バス乗車無料券が配布されましたが、それについていた入れものが紙より小さく入りませんでした。切って入れましたが、使用しない人がいると思うので、ファイルケースは必要ないと思います。バスについて全く知らないなので、一度乗車してみたいと思います（8月中に）。
病院等、他市であっても通ってほしい。
2.とは言うものの運行ルートに含まれてない公共施設・医療機関があるなら通すべき。あと工業団地にも。運行ルートを知らないので2.にしました。
親は少額払ってもルートや時間を増加してほしいという
運転免許証返納時期が近々に迫っている①でのお願い
他の手段、デマンド交通等
上記4をした上で、デマンドタクシー導入など（運転免許返納後なども便利、子供のいる世帯も助かる）
運行方法を変更し、財政負担を減らす
市民バスのバス停は遠いので利用しない
高齢者特別乗車の廃止して、高齢者タクシー利用の金額負担補助での比較をして、財政負担減になればと思う。
本当に必要な所へ行けるルートを考えて！
規模を利用実績に合ったものとし、利用方法を改善すべき
越生町のように、タクシー補助金制度を検討してもよいかと思う
利用しやすいルートにして続行して欲しい。
子供のバス券もらったがつかいみちはない。ムダ
企業努力により、財政負担を減らすべきべき
全ての高齢者割引の見直しを。例えば対象年齢や年金額などで変えるべき。全体の運賃の引上げをすると、利用者は減少すると思う。小・中・高齢者 100 円、大人現行のままとか。
市民バス利用状況等、全く理解していない
市民バスを利用することが殆どないので良くわかりません。
わからない
公共タクシーの導入（既実施の他市町村参考）
5人以上集まれば呼んで来てくれるバスなど。

廃止。替わりに直接目的地に着けるタクシー等を無料・割引で利用できるようにする。
財政負担をそのままのままで利便性の向上を図るべき
この交付状況だけではわかりませんが、バス利用からワゴン車利用を増やすなどして、財政負担を減らすべき。
利便性は維持しつつ、市の負担を降ろすべき。運行車の変更、ボランティアの活用。
仮にタクシーなどを活用した場合と比較して見たい
費用対効果を明らかにしたうえで総合判断するべき。
大型店とタイアップしてメリットを出してほしい（アウトレット等のバス）
財政負担をへらして頂きたい。
①に賛成。だけど意味のない事に税金を使わなければOK！
利用出来ずらい地域（ルートが近くない）なので、もっと公平に使える様にすべき。運賃は少し上げてよいと思います。受益者が固定化していると思います。
利用していないので分からない
わからない
国際医療センター・埼玉医大への超硬便
若葉駅行きのバスの停留所を増やしてほしい
啓装工業㈱等、納税企業に対してルートや時間の見直しが必要
高齢者にタクシー券を配り、バスは減らしてもいいと思う
統合できる路線は集約して広域を確保する
利用の頻度を上げる施策を実施すべき
利用時間帯を調整して 利便性と費用対効果をきちんと数値化する
自動運転カーを導入し人件費削減
廃止すべき。負担額と利用者のバランスがあまりにかけ離れてる。
分からない
利便性を向上し、利益を上げて財政負担を減らす
財政負担を減らし 利便性を向上することを考えるべき
利用したことがないのでわからない
乗降人数を把握し、車両の小型化

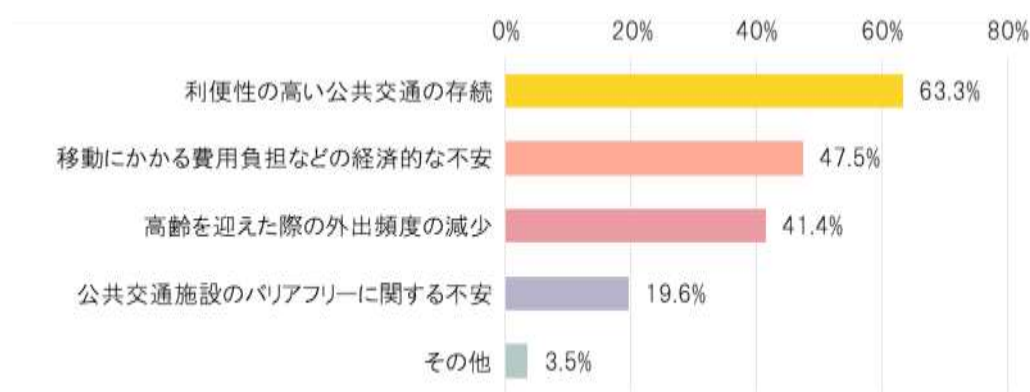
問 13 将来の移動に対する不安について、あなたの考えに近いものを考えてください。
(該当する番号全てに○)

将来の移動に対する不安について、「利便性の高い公共交通の存続」が 63.3%と最も高くなっています。

次いで、「移動にかかる費用負担などの経済的な不安」が 47.5%、「高齢を迎えた際の外出頻度の減少」が 41.4%となっています。

一方で、「公共交通施設のバリアフリーに関する不安」は 19.6%と低くなっています。

また、「その他」では“免許返納（車を運転できなくなった時）後の買い物や病院に行けるか不安”と回答している方が多く見られた。



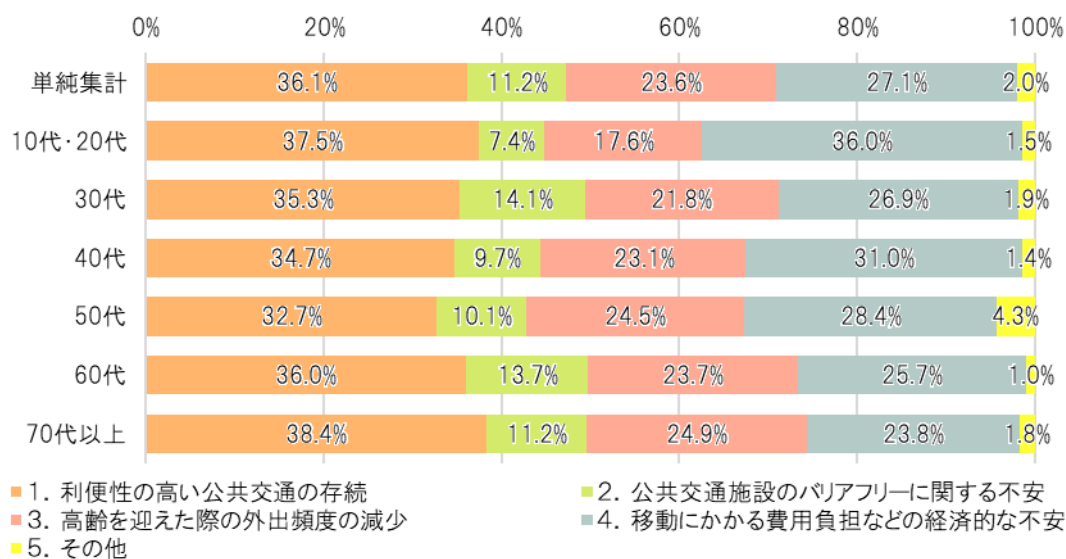
項目名	回答数	有効回答割合
利便性の高い公共交通の存続	679	63.3%
移動にかかる費用負担などの経済的な不安	509	47.5%
高齢を迎えた際の外出頻度の減少	444	41.4%
公共交通施設のバリアフリーに関する不安	210	19.6%
その他	38	2.0%
合計	1,880	

【クロス集計】

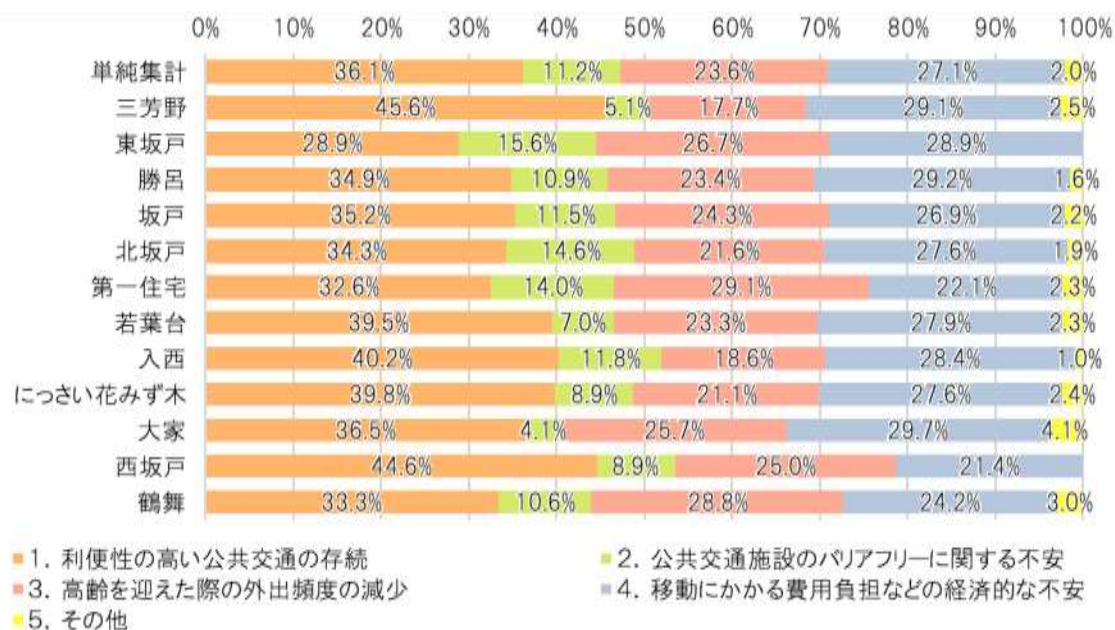
将来の移動に対する不安に関するクロス集計について、年齢別ではどの年代も「利便性の高い公共交通の存続」に対する不安が最も高くなっています。また、10代・20代では他の年代と比較し「高齢を迎えた際の外出頻度の減少」が低く、「移動にかかる費用負担などの経済的な不安」が高くなっています。

地区別でみると三芳野と西坂戸が他地区より「利便性の高い公共交通の存続」に対する不安が大きいことが分かります。

【クロス集計/問1（年齢）】



【クロス集計/問3（お住いの地区）】



その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
将来、運転免許証返上後の移動
タクシーの迎車代が無いと良いと思います。
腰痛などの持病の悪化により、自力で移動が難しくなった時に、市民バス等が利用できなくなるのではとの不安あり
なし
バスが1時間に1本じゃ車にムリしてのるしかない勝呂地区
自転車で3－4回。高齢です
申し訳ありません。わかりません。
高齢者に対する市民タクシー（補助券）の使用する。
バス路線の拡充
特になし
車がなくても自力で移動できる、交通網の構築
電動自転車の購入、維持に対する補助金
特に不安を感じていない
坂戸市は福祉にお金をかけないし、力を入れない市と、とても感じるので、年をとった時にいい市（住みやすい市）になってるとは全く思えない不安。
道路の端（歩行者ゾーン）の段差やデコボコが非常に危険だと思う。手押車などでの走行が不可能なのが現状です。
バス料金高い
①本数が少ない。 ②目的地へのルートが長すぎる（乗車時間が長くなる）
特になし
乗り合いタクシーで送迎できる団体。
坂戸は比較的平坦地が多いのを利用し、これからの技術進歩をうまく使い、利便性を生かして行けるのでは？ と思う。
まだわからん
そもそも乗っている方が少ない。空のバスもよく見かける。
車に乗れなくなった時の買い物の不便さ
急な降雨時、一時対応逃げ場が必要。
駅前に飲食店等がなさすぎる。軽トラ市を日曜やってほしい。
とくになし
高齢化に伴う運転免許返納時期
車の運転が出来なくなるので、重いものやかさばるものの買い物
市民バスの利用をもっとPRしたら良い
自分で運転しなくなった後の移動手段が不便になる
近隣の市町村と連携し、商業施設を巡回するようなバスが欲しい。
移動しなくてもよい生活の創出
自家用車が使用できなくなった際の日常生活に必要な買物、医療機関等への移動の不安

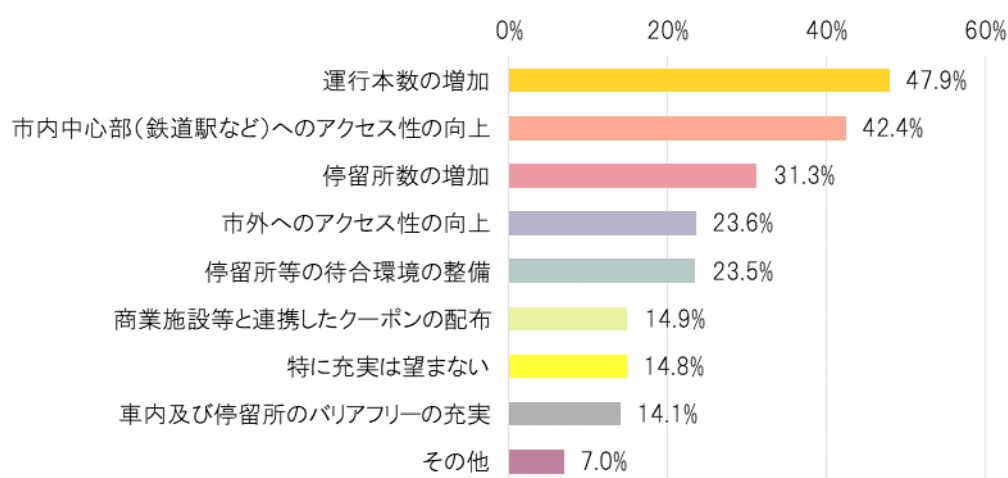
わからない
特にナシ
駐車スペースの確保
高齢になっても 車のように、移動できる 安全な乗り物があるといい、
このまちに高齢になっている時まで住みたいと思える環境がないので、特にない。

問 14 民間路線バス及び市民バス（さかっちバス・ワゴン）について、今後どのような充実を望みますか。（該当する番号全てに○）

民間路線バス、市民バスの今後の充実について、「運行本数の増加」が47.9%となっており、次いで、「市内中心部（鉄道駅など）へのアクセス性の向上」が42.4%と高くなっています。

一方で、「特に充実は望まない」が14.8%となっており、現状の民間路線バス及び市民バスに満足している人も一定数いることが分かります。

また、「その他」として“若い世代が利用しやすい環境づくり”や“ルートの簡略化による目的地までの時間短縮”、“AI や自動運転などの技術利用による経費削減”が挙げられていました。



項目名	回答数	有効回答割合
運行本数の増加	514	47.9%
市内中心部（鉄道駅など）へのアクセス性の向上	455	42.4%
停留所数の増加	335	31.3%
市外へのアクセス性の向上	253	23.6%
停留所等の待合環境の整備	252	23.5%
商業施設等と連携したクーポンの配布	160	14.9%
特に充実は望まない	159	14.8%
車内及び停留所のバリアフリーの充実	151	14.1%
その他	75	7.0%
合計	2,354	

【クロス集計】

民間路線バス、市民バスの今後の充実に関するクロス集計について、年齢別とお住いの地区別どちらも1番または2番目に回答されているのは「運行本数の増加」または、「市内中心部（鉄道駅など）へのアクセス性の向上」となっています。また、3番目に多い回答は「停留所数の増加」が年代を増すほど多く選択されており、お住いの地区別でも多く回答されています。

また、お住いの地区別では地区によっては「停留所等の待合環境の整備」や「市外へのアクセス性の向上」を挙げている地区もあります。

【クロス集計/問1（年齢）】

	1位
単純集計	1. 運行本数の増加 (21.8%)
10代・20代	1. 運行本数の増加 (20.9%)
30代	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (18.5%)
40代	1. 運行本数の増加 (21.4%)
50代	1. 運行本数の増加 (23.2%)
60代	1. 運行本数の増加 (18.4%)
70代以上	1. 運行本数の増加 (24.1%)

	2位
単純集計	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (19.3%)
10代・20代	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (16.0%)
30代	1. 運行本数の増加 (16.3%)
40代	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (20.2%)
50代	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (18.5%)
60代	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (17.9%)
70代以上	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (20.8%)

	3位
単純集計	5. 停留所数の増加 (14.2%)
10代・20代	8. 特に充実は望まない (15.3%)
30代	8. 特に充実は望まない (14.1%)
40代	5. 停留所数の増加 (15.2%)
50代	5. 停留所数の増加 (15.0%)
60代	5. 停留所数の増加 (15.8%)
70代以上	5. 停留所数の増加 (13.1%)

【クロス集計/問3（お住いの地区）】

	1位
単純集計	1. 運行本数の増加 (21.8%)
三芳野	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (25.4%)
東坂戸	1. 運行本数の増加 (28.2%)
勝呂	1. 運行本数の増加 (26.3%)
坂戸	1. 運行本数の増加 (19.0%)
北坂戸	1. 運行本数の増加 (20.1%)
第一住宅	1. 運行本数の増加 (22.6%)
若葉台	1. 運行本数の増加 (20.8%)
入西	1. 運行本数の増加 (22.2%)
につさい花みず木	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (25.7%)
大家	1. 運行本数の増加 (22.8%)
西坂戸	1. 運行本数の増加 (28.0%)
鶴舞	1. 運行本数の増加 (28.7%)

	2位
単純集計	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (21.8%)
三芳野	1. 運行本数の増加 (21.9%)
東坂戸	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (25.6%)
勝呂	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (21.5%)
坂戸	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (16.4%)
北坂戸	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (16.8%)
第一住宅	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (22.6%)
若葉台	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (18.8%)
入西	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (20.0%)
につさい花みず木	1. 運行本数の増加 (25.0%)
大家	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (19.6%)
西坂戸	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (24.4%)
鶴舞	3. 市内中心部(鉄道駅など)へのアクセス性の向上 (21.8%)

	3位
単純集計	5. 停留所数の増加 (21.8%)
三芳野	5. 停留所数の増加 (19.3%)
東坂戸	6. 停留所等の待合環境の整備 (15.4%)
勝呂	5. 停留所数の増加 (16.7%)
坂戸	5. 停留所数の増加 (14.7%)
北坂戸	5. 停留所数の増加 (14.9%)
第一住宅	5. 停留所数の増加 (15.3%)
若葉台	5. 停留所数の増加 (14.6%)
入西	5. 停留所数の増加 (17.8%)
につさい花みず木	4. 市外へのアクセス性の向上 (10.0%)
大家	5. 停留所数の増加 (14.1%)
西坂戸	4. 市外へのアクセス性の向上 (14.6%)
鶴舞	6. 停留所等の待合環境の整備 (11.5%)

その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
現状がわからないので、○印をつけられない
大赤字と認めることを望みます。
利用したことがないのでわからない。
市民バスに乗ったことがないのでわからない。現状どうなってるのか提示してほしい。バリアフリー？ 車イス対応？ 利用してる方からアンケート（要望）をとるとか、利用してない方のお試し利用経験とかいかがですか？
通っていない箇所を通るようにする
市内循環できるルートの作成
利用していないので
バス停が自宅から遠く、本数少なくて使えないので改善して下さい
利用していない
マイカー利用で電車は乗らない
現在自分の住んでいる所にはバス運行が無いので該当番号なし
時間通りに来ること！！
バスを利用する機会がないので、よくわからない
特に病院
使用していないのでわからない。
鶴ヶ島・川越市との相互乗入、自治体連携
ワゴンはせまくて乗りづらいのですべて「バス」にしてほしい。
越生線が死んだ時って沿線の人達どうするのかなって思ってます。まあ坂戸ではなく毛呂山・越生が考える事だとは思いますが。
子育てしていて、市民バスはほぼ使わない。それは不便なのと、周囲の目があるから。クーポンはもっと他でもらいたい。バスへのサポートはいらない。
病院との連携、駅⇔関越病院、駅⇔埼玉医大
入西団地循環の逆回りもほしい
若い人でも使用しやすいものにして欲しいです
生活に必要な施設へ行けるように
利用したことがないのでわからない
乗車する時は停留所降車する時は停留所の前後支障がない所で降車できるようにする。
利用実績に合った規模への変更とコスト低減
つるワゴンと連携して、若葉駅や鶴ヶ島市内にある重要拠点に行けるようにしたら良いかと思う。目的地まで、ルートが長く、バス利用をするならタクシーを考えてしまうので、ルートの簡易化も考えてもよいのでは？
あまり使わないので現状がわからない。
利用していない
時刻表が分かりにくい
利用したないので分からない
単独路線の増加

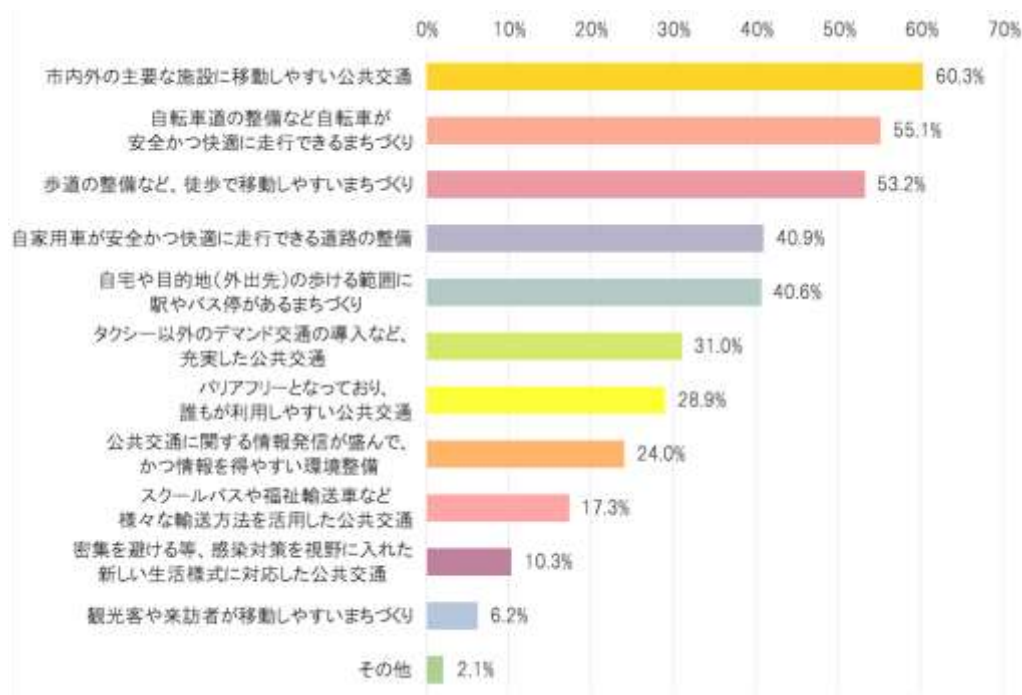
わからん
利用しないのでわからない
市の外れの停留所が少なく不便らしい。
バス利用しませんので特にありません。
市からの補助金額が分かると、充実を望むのを考えてしまう。
利用したことが無いのですが、必要なことは解ります。
利用してないので回答できない。
EV 化、自動運転化で経費削減
乗らないのでわからない
目的地までの時間の長さが疲れます。参考意見として。
利用した経験が皆無につき、意見特になし
夜間のバス運行
現在、利用していないのでわからない。
統廃合による合理化。AI の活用。
費用対効果、利用層などを明らかにし、分析し、あるべき姿を検討する。
よくわかりません。まだ使ったことがないので！
利用していない。利用方法不明
車が運転できない高齢者や未成年が利用しやすい形
使用したことが無いので必要性をかんじない。
ずーと同じコースでなく、一定の期間でコース変更し、今まで使えなかった地域にも運行してほしい。
利用していないので良くわからない。
（１．について） 坂戸駅→大橋間のバス運行本数が少なすぎる。
今現在サカッチワゴン客席 8 名。10 人程の座席は必要。
関越病院など、となりの市だが市民のニーズがある所へのバス路線を考えてほしい。又、スーパーなどよく買い物に行く所に停留所があれば、車のないお年寄りも助かると思う（待合室も完備して）。
年寄りが外出し易い環境を作って欲しい
わからない
他の市町とのバスの乗り継ぎ、国際医療センター・埼玉医大へ
利用することはない
若い人が乗り込みにくい雰囲気があり改善してもらいたい
使ったことがないのでわからない。
ほとんど利用していないのでなんとも言えません。
安全運転
定員（車両）の大型店化 ワゴンでは乗る気にならない 待ってて満員だと心が折れる
使ったことがないためわからない
土日終バス時間の延長
ルートの増加 家の近くを走るバスがない

停留場の場所と時刻表の検索のしやすさ
現状が分からない
利用したことがないので、わかりません。
利用したことがないのでわからない
IT を活用したデマンド化
学生に対する運賃の低減
民間バスの終バス(20:45)時間をあと 1 時間遅い時間にしてほしい

問 15 坂戸市が目指すべき交通サービスのあり方について、あなたの考えに近いものを教えてください。（該当する番号全てに○）

坂戸市が目指すべき交通サービスのあり方について、60.3%が「市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通」を目指すべきと考えており、次いで、「自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり」が55.1%、「歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり」が53.2%となっています。

一方で、「密集を避ける等、感染対策を視野に入れた新しい生活様式に対応した公共交通」は10.3%、「観光客や来訪者が移動しやすいまちづくり」は6.2%と低くなっています。



項目名	回答数	有効回答割合
市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通	646	60.3%
自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり	591	55.1%
歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり	570	53.2%
自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備	438	40.9%
自宅や目的地（外出先）の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり	435	40.6%
タクシー以外のデマンド交通の導入など、充実した公共交通	332	31.0%
バリアフリーとなっており、誰もが利用しやすい公共交通	310	28.9%
公共交通に関する情報発信が盛んで、かつ情報を得やすい環境整備	257	24.0%
スクールバスや福祉輸送車など様々な輸送方法を活用した公共交通	185	17.3%
密集を避ける等、感染対策を視野に入れた新しい生活様式に対応した公共交通	110	10.3%
観光客や来訪者が移動しやすいまちづくり	66	6.2%
その他	22	2.1%
合計	3,962	

【クロス集計】

坂戸市が目指すべき交通サービスのあり方に関するクロス集計について、年齢別にみると 30 代では「自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備」が一番多く回答されています。

一方で 70 代以上は「自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり」が最も多く回答されています。

次に居住年数別にみると、「自宅や目的地（外出先）の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり」が居住 2 年以下では 2 番目、10～14 年以下では 3 番目に多く回答されています。

お住いの地区別では、東坂戸で「バリアフリーとなっており、誰もが利用しやすい公共交通」が 3 番目に多く回答されています。また、「タクシー以外のデマンド交通の導入など、充実した公共交通」が西坂戸で 3 番目に、鶴舞で 2 番目に多く回答されています。

【クロス集計/問 1（年齢）】

	1位
単純集計	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.3%）
10代・20代	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（15.7%）
30代	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備（14.6%）
40代	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.4%）
50代	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.3%）
60代	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（18.7%）
70代以上	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（16.7%）

	2位
単純集計	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（14.9%）
10代・20代	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.7%）
30代	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.4%）
40代	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備（14.2%）
50代	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.0%）
60代	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（15.2%）
70代以上	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.1%）

	3位
単純集計	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.4%）
10代・20代	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備（14.4%）
30代	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（13.8%）
40代	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.0%）
50代	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（13.0%）
60代	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（13.6%）
70代以上	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（15.0%）

【クロス集計/問2（居住年数）】

	1位
単純集計	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.3%）
2年以下	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（15.4%）
3～4年	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（18.5%）
5～9年	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（15.7%）
10～14年	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.1%）
15～19年	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.8%）
20年以上	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.5%）

	2位
単純集計	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（14.9%）
2年以下	6. 自宅や目的地（外出先）の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり（14.7%）
3～4年	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通（16.6%）
5～9年	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（15.0%）
10～14年	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（13.1%）
15～19年	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（15.8%）
20年以上	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（15.5%）

	3位
単純集計	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.4%）
2年以下	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備（14.0%）
3～4年	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備（15.2%）
5～9年	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり（13.4%）
10～14年	6. 自宅や目的地（外出先）の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり（12.8%）
15～19年	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.8%）
20年以上	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり（14.4%）

【クロス集計/問3（お住いの地区）】

	1位
単純集計	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (16.3%)
三芳野	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (16.7%)
東坂戸	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (15.9%)
勝呂	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (17.1%)
坂戸	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (15.9%)
北坂戸	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (16.4%)
第一住宅	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (16.8%)
若葉台	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (21.3%)
入西	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (18.6%)
につさい花みず木	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (19.3%)
大家	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (16.1%)
西坂戸	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (20.5%)
鶴舞	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (17.1%)

	2位
単純集計	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (14.9%)
三芳野	6. 自宅や目的地(外出先)の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり (16.7%)
東坂戸	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (13.4%)
勝呂	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (15.3%)
坂戸	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (15.8%)
北坂戸	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (14.5%)
第一住宅	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (15.1%)
若葉台	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (17.5%)
入西	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (15.5%)
につさい花みず木	2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備 (12.9%)
大家	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (15.5%)
西坂戸	6. 自宅や目的地(外出先)の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり (13.4%)
鶴舞	8. タクシー以外のデマンド交通の導入など、充実した公共交通 (15.4%)

	3位
単純集計	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (14.4%)
三芳野	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (15.6%)
東坂戸	9. バリアフリーとなっており、誰もが利用しやすい公共交通 (12.2%)
勝呂	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (14.5%)
坂戸	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (15.0%)
北坂戸	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (12.9%)
第一住宅	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (15.1%)
若葉台	1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 (16.3%)
入西	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (13.6%)
につさい花みず木	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (12.4%)
大家	3. 自転車道の整備など自転車が安全かつ快適に走行できるまちづくり (14.3%)
西坂戸	8. タクシー以外のデマンド交通の導入など、充実した公共交通 (11.6%)
鶴舞	4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり (13.8%)

その他意見（全て本文そのまま記載。）

その他回答
企業誘致
イオンとなか卯を坂戸にお願いします。
自転車の交通ルール、及びマナーを守るようにすること
県の無料駐車場も設置して欲しい
移動の安全性を守る
ない
バスが停車しない地域の人で、駅へ徒歩 15 分以上の地域の方は、自転車が生活の軸になっている部分も大きいので、駅へのアクセスの利便性を向上していただきたいです。
レンタサイクル、LUUP などのシェアサイクルの充実
歩車分離の徹底と、自転車規則違反取締の徹底。
ピオニウォークにバスが行くことはできないのか？ 若葉の商業地も。
鶴ヶ島市&日高市等、近隣市町村との連携充実
道路にミラーの設置整備
主要バス停への分衆トイレ設置、バス利用を念頭に入れた設備拡充。
交通に関する情報公開 路線図 停留所ごとの時刻表
荒川～東松山物見山へのサイクリスト誘致とアクセス向上
高校無償化や、パート勤務でも保育園に入れるとか、子育てへの予算振り分け
自転車走行ルールの徹底、自転車走行路の確保
交通弱者を呼び込みたい企業とのコラボ(市の財政負担を軽減)
路線バスの充実ではなく、鶴瀬市のような妊婦や高齢者の利用割引券発行等の措置

(3) 自由意見（全て本文そのまま記載。）

450 件の自由回答を「土地利用」、「交通」、「水・緑」、「景観・歴史」、「福祉」、「防災・安全」、「その他」の7項目に分類し整理を行った。

土地利用	96
交通	221
水・緑	20
歴史・景観	8
福祉	28
防災・安全	24
その他	53

<土地利用>

自由意見
市民が憩える公園の設置。火葬場の設置。JA いるまの直売店の更なる拡充。切に希望します。
神社、仏閣の大木は切らないで、守っていききたいものだと思います。
わかりにくい質問が多い……。市のシンボルがない。大型ショッピングセンター、道の駅等の楽しめる場所
入西地区に住んでいます。郵便局があったらいいなと思います。
大型商業施設や企業が増え、若者が暮らしやすいまちづくりを望みます。若者が増えれば税収もあがり、整備投資へとつながります。
坂戸駅北口通りの電線地下化による、商店街の活性化を図る。
シニアばかりの町？です。活気もないし静か。早朝・夕刻等人影ほとんど見られず。空屋（家）対策を無くする案を早期にされ、若い方が移住、もしくは商業施設が多くなると活気あり、人口も増える様な気がします。自然豊かな西坂戸が好きです。静か、緑豊か、自然と多く触れられるをアピールして、人口を増やして下さい。
坂戸・坂戸駅周辺が以前のように栄えてほしいです。今のままでは寂しいです。
①今後市民プールをどうするのか？ ②キャンプ、グランピングが流行っているせいか、運動公園内で利用している人をよく見かける。きちんと整備して利用料金もとれる施設にしたらどうか？ ③図書館の本を充実してほしい。 ④昨年の市役所でのマイナカード取得の混雑にビックリした。義務教育はタブレット等推進されるが、高齢者にもドコモ、ソフトバンクとかと協力しての取り組みとか考えたらどうか ⑤文化会館や公民館老朽化している。今後のプランは？
廃校跡地の有効利用。
何も無くなってしまった北坂戸駅西口。駅前を、お店など増やし活気ある駅前にしてほしい。
下水道がまだとおっていないのが不思議でなりません。無いと困るのでつくっていただけると助かります。
市の象徴となるべき庁舎が汚く、老朽化が進んでいると感じる。住民票や福祉関係で、度々行くことがあるが、各課が雑然と荷物が置いてあったりと、仕事がしづらそうに思えた。1 Fの床などタイルがはがれていたり、環境や見た目が最悪です。市民サービス向上も良いと思いま

すが、働いている人が気持ち良く仕事ができないと、市民へのサービス低下につながると思います。
駅付近のシャッター街化や大きな商業施設や銀行等が閉店となっている現状にあり、坂戸市に住みたい？ 行きたい？ 等、人々が少なくなっているのは市の根幹にかかわる状況にあるのではないのでしょうか？ 早急に手を打つ必要があると思いますが？
現役世代が住みたくなるような町づくりを進めてほしい。商業施設、飲食店など、全て鶴ヶ島市にばかりできる印象で、大規模倉庫や中古車販売店ばかりで、魅力ある町とはお世辞にも言えないと思う。市内にお金を落としてくれる人が、市内、市外ともに増えるようなプランが必要ではないか。
イオンとなか卯を坂戸にお願いします。
北坂戸駅周辺が寂れているので活気が出ると嬉しい
・ゴミ捨て場が歩いて行けず、もう引っ越すしかない。車でしか行けない。近くにある所を自由に使いたい。どうにかなりませんか？ ・創価学会の人が集まったりしてうるさいです。選挙につれていかれる。新聞もしつこく入れたり、ポスターが気持ちわるいです。こわすぎます。車もじゃますぎます。
鶴舞に住んでいると鶴ヶ島市の医療機関、スーパー等の利用が、坂戸市の同じ機関は遠くなり不便。またスポーツ施設も遠方で利用しにくい。
市民プールを整備し再開してほしい。入西などに商業誘致、行事・イベントの活性化による観光客の増加促進。
坂戸市は狭い道が多いので、もう少し広くなればありがたいです。空き家などの古い家を活用してほしいです。
坂戸駅、北坂戸駅周辺の活性化が町のイメージを高めることとなります。この点をもっと考える必要があると思います。
坂戸駅近くの踏切施設の改善（待ち過ぎ）
※ドックラン公共のを造ってほしい。（こはるか池などに）
私の住んで居る若葉、スーパー、病院、あらゆる施設が近くにあり、とっても生活しやすい町です。大橋高校と近くあり、変な商売もなく、いまの所、幸せです。
子供達の為に、市民プールを復活させてほしいです。
3 駅の商業施設がさびしい
主な施設が駅から遠く、自家用車が無いと利用に不便。駅前の利便性を高めることが必要だと思います（駅前がきれいだし街の評価も上がるのではないのでしょうか）。よきこいなど他県のものより、郷土に根づいた文化を広げて下さい。
石川清市長に為ってから、役所からお金の匂いが感じなく思います。色々の設備は、不十分な所は多いのですが、穏やかな町に、これで福祉が整えば、坂戸から出ずに、スーパー、ドラッグ、ホームセンターは、沢山有ますが、飲食店が、チェーン店も少く、他町に行ってしまいます。
駅前をきれいな、活気のある場所にして下さい。
坂戸駅北口・南口周辺の治安維持。商店街の活性化。坂戸駅前に様々のジャンルの飲食店の誘致。全天候型のレクリエーション施設（例えばブーボスボスの跡地にラウンドワンのような施設の誘致）。
坂戸駅北口全体の活性化、思いきった再開発、企業誘致が必要ではないか？ 坂戸駅コンコースに市の出先機関（各種証明・申請が出来るもの）を設けてはどうか？

文化芸術（スポーツ）が軽視されている、という印象を日頃から受けています。（担当課違いであればすみません。） 交通・土地・景観もちろん重要だが、住みやすい＝魅力あるまち、になるのか？ と考えます。
市内に遊具が充実した公園が少ない（古い所が多い）。高速インター周りが淋しい。道の駅とか？
坂戸駅前や北坂戸駅前をもう少し活性化してほしい。コンビニ以外でももう少しチェーン店増やすとか。坂戸駅北口に関しては美容室多すぎて特に利用しないのに、非常にいらないと思う。越生線も通ってるんだし、若葉駅に負けずにもっとパチンコでも何でもいいからにぎやかにしてほしい。
坂戸駅、北坂戸駅が著しく衰退している。ショッピングモールや、何か人を引き込む物が無いと厳しい。最新の遊具が揃った公園が欲しい。駐車場有りで。
坂戸駅前には高齢者でも気軽に立ち寄れる飲食店が少ない。駅前にファミレスのような飲食店があるといいと思う。坂戸駅周辺にホームセンターがなくなってしまって不便している。
1. 他地域から来客者が来られる集客能力の有る町づくり。 2. 若者が住みやすい町づくり。 3. 財政面を考慮し、優良企業の進出を可能にする施策の推進。 4. 駅前地域の再開発が絶対に必要。 5. 医療施設の誘致による充実。
坂戸文化会館の整備。全体が汚れている。誰が見ても汚らしい。
いつも市民の為に尽力下さり、ありがとうございます。今度、満端公園がなくなって公共施設とお店ができるようですが、更なる北坂戸駅周辺の発展を期待します。また、我が家はスーパー等の日常の買い物以外は全て坂戸市から外へ出ている状況（私のパート先、子供の塾や習い事、少し大きな買い物など）なので、もっと市内で色々済ませることができたら便利なのに、と思って生活しています。よろしくお願い致します。
1. UR の建設と同時に人口増があった為に、市の全体的な発展を目指した点にかけていると思う。 2. 市内に4つの駅があるが、各駅前が個性というよりまとまりがない様に思う。
北坂戸団地の人口の推移から思うこと、①子育て環境の充実、②働く職場の確立、③医療福祉の充実、の3点を掲げます。若い人の働く場が少ない。地元で定住する人が市外に流れ、同時に人口の流出につながっていないのでしょうか。 ◎シャッターの閉じられた商店街、放置された空き地、閉校した学校・幼稚園の様を見るのは実に寂しいものです。本腰を入れた活気造りに取り組んで欲しい。
坂戸駅周辺の活性化、利便性の充実。（商業施設、駐車場（立体？大型）等）
高齢者が多くなる時代ですので、生活しやすい坂戸にしたいです。
駅前（若葉駅）、マンションが多いと感じます。マンションより、公園等の増加を望みます。
駅の回り、あき地が多くなり、住民はひつ用な店が出来てほしい。後、日用品の店が来てほしい。
商業機能の充実と中心市街地の活性化に不満があるのでお願いします。
・商業施設が少なく、買い物が不便。イトーヨーカドー、丸広等の誘致が必要。 ・さかっちワゴンを増やし有料化。受益者負担もやむを得ない。
坂戸駅、北坂戸駅の活性化（駅が情けないです）、商店街を活かしたまちづくり（駅からの流れ）、東武鉄道との連携などで、すみやすいまちづくりを考えてもらえたらと思います。
・市民プールの再開。 ・花火ができるような公園作り。 ・バリアフリーにばかり着目しすぎて、幼児以上が遊べる環境作りをしてほしい。 ・少子化問題について考える（取り組む）なら、ニューファミリーを誘致する政策をしてほしい。 ・給食費無償化はありがたい。

軽トラ市を日曜やってほしい。近くの市と連けいして農業振興したほうがいい。町の中に田んぼがのこっているのがとてもいい。のこしてほしい。紙マーク、プラマークの回収ボックスを作してほしい。駅前が死んでる。土手のサイクリングコースを全部つなげてほしい（アスファルトで）。高麗川、越辺川から見える山の名前が知りたい。市民だよりでもいい。
①坂戸駅北口の再開発を急ぐべきです。 ②公報への市民参加を充実させるべきです。 ③近隣市民村との連携の充実促進。 ④市議会の傍聴参加の促進。 ⑤廃校校舎の再利用の検討。
基本的には満足しています。駅前のシャッター商店街や空きテナントを見ると悲しい。飲食店が増えてほしい。
子どもの遊べる施設を充実させてほしい。（今ある施設は、古い気がします……。） 高齢者のことが多いアンケートな気がしましたが、子ども向けも充実してほしいです。
坂戸駅及び北坂戸駅周辺の整備・活性化が急務だと考えます。
田をつぶして Amazon のような巨大な流通センターを作るなら、この影響を受ける個人商店の税金を下げて下さい。こういう政策なしに「町づくり」などありません。
坂戸駅前及び北坂戸駅前の商業施設の充実。特にファストフードやファミリーレストランが1件もないのは不便。積極的に誘致するべき。
坂戸市内に、カインズ的（雑貨等）なお店がほしいです。
よさこいはお金の無駄なので廃止を望みます。川越の様に観光に力を入れて税収を上げてほしい。市役所の福祉総務課の職員の態度が悪すぎる。改善を。
・坂戸駅周辺の活性化。 ・区長の最長任期の規定。
今後、自治体が活性化し発展するためには、「知」の創出が必要になると思います。AI など様々なオペレーションは自動化されるため、より一層高いレベルの知識から新たな事業や生活環境の創出が必要になると思います。そのために、市が保有する土地を無償譲渡してでも、大学の誘致が有効だと思います。海外の大学も含め、世界から「知」で人を集め、SDG sで環境に配慮した施策が良いと思います。
西坂戸： 周辺になにもないため、日用品等は勤務先（池袋）で買ってます。せめてドラッグストアくらいは欲しいです。コンビニもすぐに潰れてしまうため難しいとは思いますが。老後は引越も考えてます。長く住んでますが、坂戸市内では買い物はしてないです。
407 号線に飲食やコンビニ等増やしてほしい。ショッピングモールをつくってほしい。
工場や倉庫を建てることも重要だと思うが、ショッピングモールを建てることで、集客が見込めるかなと思いました。また、公園等も充実させることで、若者も住みやすく、活気あるまちづくりができるのではないかなと思います。
買い物はほとんど鶴ヶ島市、ワカバウォーク、病院も坂戸ではありません。全世帯が集まれるような施設も少ない。働く場所も半導体工場等（水不足で無理か）、活気を取り戻す取り組みが必要。どんどん後退している印象です。
唯一の子供の楽しみだった、「坂戸市民プール」をまた再開してほしい。給食費無料はありがたいが、払える家族は払って、その分、市民プールをやってほしい。坂戸の夏は暑いから、子供が外で、はしゃいで遊べる所が無くなってしまうのは悲しい。財成赤字なのに、給食費無料は、何年持つか！？ 市長のその場しのぎにあきれています。
北坂戸駅周辺などが、以前に比べて、さびれた感じになっていると感じます。もっと世間に向けて情報発信するなどして、活性化してほしいと思います。近隣では、東松山市、高坂など、にぎわっていて、明るい印象があります。坂戸をより良くしていきたいと思います。
市の表玄関、北口駅前の整備と、周辺の見直しを早急に！！（閑散としたサンロードの活用） ・あけぼの通りの花壇の件（雑草をどうにか）。駅から降りて右側（市の見回りの怠慢？） ・駅周辺の空屋の件。 ・飯盛川両側の空地の整備。 ・日の出公園の外灯ふやし、

明るい公園に。又、雑草の問題解決として、人工芝にする（利用者が多いため、駅に近い ため）。 ・軽食の出来る憩いの場がないのが残念です。
坂戸市民プールを再開してほしい。
・外国人住民増加に従い、治安・環境が悪化しているように思えます。河川敷や町中で、ゴミ のポイ捨て、夜遅い時間の話し声など。日本人住民の高齢化が進む中、とても不安です。 ・ 他、5G アンテナの撤去をお願いしたいです（電磁波過敏症）。 ・警察は違反取締より、地域 の犯罪対策をお願いしたいです。 ・15 分都市はさけてほしいです。
北坂戸小学校の再利用。東京の池尻小学校再開発（ものづくり学校）のように、企業誘致や創 業して、市や地域の活性化につなげる。そして避難場所としても、ひきつづきつかえるように 整備。
1. 地域に子供や親同士が遊び寛ぐ公園や広場を作って欲しい。良い所なのに、こうした光景 を普通に目に出来ず残念に思う。 2. 将来の高齢化に備え、健康維持にも有効な、市民農園 を作って欲しい。直ぐに無理ならば、地域（鶴ヶ島も含むか）に多くある空いた農地を、市民 が家庭菜園として利用する斡旋をして欲しい。
坂戸 IC 周辺の開発、企業誘致等、早急をお願いいたします。地域の住民は話がすすまず、困っ ております。いいかげんにしてほしいです。
坂戸市総合運動公園。体育館等、エアコンの設置。プールの再開を希望します。
市民プールを復活してもらいたい。
街灯が LED で明るくなって良かった。飯盛川沿いに街灯が設置され、非常に助かった。自転車 について事故防止の PR 実施、市内事故件数の報知。
夏に子供達が、水遊びが出来る運動公園のプールが、利用出来る様になると助かります。公園 は日陰があっても、夏は暑くて遊べません。
コストコやイオンモール、ららぽーとなどの大規模商業施設の誘致を希望します。
市街地とそうでない地域の商業施設、交通手段の格差などで環境の差があるのは仕方がない が、坂戸市はそれが顕著にあると感じる。 国の政策として子どもへの支援が強化されていくなかで、シティプロモーションとしても子ど もへの支援に力を入れるのはやり過ぎと感じる。 高齢者世帯や外国人、単身者世帯が増えている中、坂戸市の人口は減少している。 調整区域に住宅も増え、家族世帯数も増えていたにも関わらずなぜなのか？一時の人口増加か ら 10 年程度で人口が元通りになりつつある。 若年層にとっての住み良い環境が継続していかなければ、地域に根付くことはないし税収も減 る一方だと感じます。
環境や農業に配慮しつつ、商業、工業も発展させた街づくり
街路灯、防犯カメラの倍増。タクシーの増車、営業時間の拡大。何歳までも住めるまちにし てください。
住みやすいとは思いますが、駅周辺はもう少し商業施設があり活気がある方が良い様に思いま す。
昼にコモディイダの前でマイクでしゃべっているおばさんを注意して欲しい。家で仕事する のに集中できないので。 コモディイダ～パオパオ付近に住んでいます。煙突を禁止にして欲しい。隣の家から煙がモ クモクでていて冬が毎年憂鬱です。本当に不快で迷惑です。 たばこも至る所で禁止にしていただけると助かります。

東武ストアの跡地に商業施設を入れてください。 大型ショッピングモールを作ってください。 マナーの悪い外国人をなんとかしてください。 小さなお店などを街ぐるみで紹介するような、コンテンツを作ってください
坂戸駅北口サンロードの活性化
乾電池のリサイクルボックスを自治会や市役所だけでなく、スーパーや他の市の施設などに回収場所を増やしてほしい
他県や他の市からも移住したくなる様な魅力のある街作り。例えばコストコの様なマーケットやピオニーより大きな商業施設、そこで全てが賄える様な場所へのアクセスも含め。
商店街が寂しい感じになっているので、個人店への補助などで商店街をもりあげてほしい
歩いていけるホームセンターがないのが困る。
坂戸駅及び北坂戸駅周辺の寂しさでは、今後の市の発展は望めない。まずは市民以外の人の流入や立ち寄りを可能とすべき商業施設等の検討や PR 活動を優先すべきと考えます。 特に…坂戸市の中心となるべき坂戸駅北口のサンロード商店街では日中でも一人も歩いていない状況の時もあり、更に金融機関(みずほ銀行、三菱 UFJ 銀行)も全て撤退。これは『市のまちづくり』計画とは程遠い現状ではないでしょうか？（以上）
勝呂運動公園のプールを改修するなどして再開してほしいです。せっかくプールがあるのにもったいないです。 スーパードラッグストアが増えたのはいいんですが、ホームセンターがにっさいまで行くか、隣町まで行かないと無いので不便です。 商店が多く廃業、坂戸駅周辺など通勤客以外閑散としています。 市の財政にとにかく言える立場ではありませんが、市全体に活気がないのもっと活性化してほしいです。
施設の老朽化のせいで、市内プールや公園の遊具で利用できないものが多々見られます。 使えなくなっても修繕や新設を待っていますが、数年待っても利用禁止や撤去されたままで利用できない状態です。 もう少し整備していただけないでしょうか。
私は美術大学で地域デザインについて学んでいて、現在は在学中でありながら、とある地域に滞在しながら実践型のまちづくりとデザインについて学んでいます。 住む人達の考え方や想いを行政の力だけでは抽出しきれません。公園や体育館や公民館を綺麗にするだけのハードのみのハコモノ行政では、住んでいる人達、特に若い人達は地域への愛なんて生まれる訳がないし、だったらもっとワクワクする地域に住みたいと思っています。 だからこそ地域に住む人達自身が起こす、住民主体のまちづくりが非常に重要で、それを翻訳し、より多くの人達に伝えるのがデザインの力だと思います。ハードだけではなく、ハードとソフトを共に作っていくまちづくりをもっと大切にしないと考えています。 それが愛着のある施設を生み、次第に愛着のあるまちを形作っていくことができる。そういう地域をこの数年間でたくさん見てきました。 僕も将来は地元に戻って、いろいろやりたいです。坂戸市の環境と、自然の景観は大好きで帰る度に故郷への想いは強くなります。 色々語らせていただいて申し訳ありません。よろしくお願いします。 坂戸市を変えたい若者のうちの1人でした。
廃校になった中学校など有効利用しないのでしょうか？ 虹鱒の養殖場、温室野菜、果物の栽培など建物の有効活用を希望します。そうすれば、特産品として PR も出来るし地域の活性化につながるのではないのでしょうか？
人だけでなく動物にも優しい町になればいい。（ドッグラン希望）

北坂戸周辺の再開発をしっかりした方がいい。

駅前が暗すぎて夜怖い。

お釈迦祭をもっと盛り上げてほしい。坂戸の祭りはよさこいよりお釈迦だと思う。坂戸駅から東上線を使えば45分程度で都内に行けるので、大型商業施設を作ったり、人が来るような環境作りをしていくべき。

市民プールを修繕して使えるようにしてほしい。使うことなくないのであれば、陸上競技場を作り、市民の運動できる場所を提供してほしい

<交通>

自由意見
坂戸タクシーが近くにあるので利用しているが、呼ぶと料金+300円取られる。せめて病院に行く時位は料金だけにしてほしい。
都内から移住して1番不便に思ったのは、交通機関の不足です。人が移動する事がたやすければ、住民も増え、市の発展につながると思います。
市との提携したタクシー会社による割引運行の実施。導入に向けた計画案の作成を実施し、検討し実行してほしい。病院が少ないです。関越病院に行くのにとっても不便です。
高齢化社会に対応するために、道路整備の充実が大切だと思います。特に、幅広い段差のない歩道で、今後増えると思われるシニアカー等の安全で安心な通交のためと体力維持のウォーキング、買物等で出かけるシニアが増えるので、歩道の段差が無くなれば、安全性が向上すると思います。
サカッチバスは本数が少なく、のりつぎも不便
公園やバス停にあるイスに汚い不労者（年寄り、男性、坂戸南口）によくねてる。ねれないように仕切りタイプに変えてほしい。
どんどん公共交通が不便になる
道路の植栽が草を含めて伸び放題で、車を運転中に見通しが悪く危険です。メンテナンスが出来ないのであれば、全てない方が見通しが良くて安心です。
さかっち交通は便数が少なく、路線図のわかりにくさがあり、ほとんど使ったことがありません。つるバス・つるワゴンのような、主要な箇所へのアクセスのしやすさやわかりやすさが欲しいです。あと坂戸や北坂戸の駅周辺があれだけ利用者が多いのに、商業施設が少なすぎではないでしょうか。駅周辺のにぎわいがとても重要だと思います。
市民バスはあっても本数が少ない、目的地へ到着するまでに時間がかかる等、利用しづらい状況。高齢車ドライバーの事故が増え問題視される中、分かっている車や免許を手放すことができないのが現状だと思います。
今はまだ車を運転してどこへでも行けますが、もっと年を重ねてからは、自転車もあぶないし、さかっちバスでどの程度生活していけるか心配です。忙しい子供世代に毎回頼れないし、タクシーは経済的に負担が大きい。停留所・コースも今はまだよく知りません。充実して不便なく暮らせていけるようよろしくお願いします。
タクシーを利用すると高額になるのでバスは有料にしてもいいです。バスの本数を増やしたらとても便利でありがたいです。本数が増えたら出掛ける事が多くなります。
さかっちバスを利用しようと思いますが、どこへ行くのかどこを通るのか分からないので、どこどこ経由どこどこ行くと、バスがどこで止まるのか分からないので、はっきりバスに分かりやすく前につけて欲しい。まだ一度も利用したことが無いので良く分からない。
西坂戸に向かう、または西坂戸から乗る等、川角駅にロータリーを！！ またはタクシーを！！ シャッター街もなくす！！
自慢出来る産業、観光、商業施設が少ない。免許証返納後の交通手段に不安ある。
住まいから駅に行く道が大きなトラックや交通量が多く歩行者にとって危険である。車とすれすれで何度もあぶない思いをしている。
高齢者の多い市、地域なので市民バスなどの本数、停留所を増加したり、スーパーなどの商業施設を今よりも増やしてほしいです。そうすることにより、住みやすい場所作りを目指せるのかなと思いました。
バス停がほしいかもしれない。自宅近くに。

・歩道を走行する自転車がこわいが、自分が自転車にのっている時は車道がこわいので、歩道を走行する事もある。自転車用のレーンを増やしてほしい。 ・坂戸駅を利用している。ヨーカ堂がなくなり不便になった。 ・北坂戸駅がさびれていて心配。
自転車をよく使いますが、車にも歩行者にも邪魔になってしまうような狭い道が多いです。安全に走りやすくなれば良いと思います。坂戸駅前（特に北口）が少し淋しいなど長年感じています。シャッターの閉まった店の跡地が駅前にずっとあるのは……せっかく特急も停まる駅なので、もう少し華やかで便利になればいいです。
今回はじめて、さかっちワゴンを利用しようと思い調べました。本数が少ないのと、家族全員が乗ると（7人）他の方に迷惑になりそうなのであきらめました。さかっちワゴンバス等は、高齢者の方を含む福祉的なイメージが強いので、そうではない者は乗ってはいけないイメージです。だれでも（若者でも）乗れることをアピールしてほしいです。自転車で走りにくいです。歩道でも車道でも邪魔者扱いです。自転車でも夜はこわいので、防犯灯のある道を走りたいのですが、どっちつかずで、どこを走れば良いのか迷います。公園は小さい子や高齢者優先で、小・中・高校生が健全に体を動かせる場所がありません。特にボールを使った遊びができません。「誰もが」というときには、すべての年代が含まれるべきだと思います。アピールしやすい高齢者や小さい子だけでは、同心市民として、納得しがたいです。
バス停サカッチワゴン段差があり、車の通りの多い所にもあり、車イス利用者に難しいものを感じた。まだ水のきれいな川がある。この川の美しい自然の充実。自然と共存できる環境作り。
Ⅱの設問と回答の選択肢が漠然としている印象で、これが何の参考になるのか不明。この回答の集計を何かの参考にして対策を考慮されるのも不安。公共交通（バス）については本数が少なくて殆んど利用しないので、実効性のある意見は出せませんでした。財政負担の増加を当然と考えている訳ではないので、充実させる為に費用負担が増えるのは本意ではありません。（身勝手ですが……）
赤字のさかっちワゴンなど廃止し、採算がある程度とれて、利用者が利用しやすい交通網を整備してください！
歩道が狭い所が多く、子供達が通学時危険な場所が多いので、傘をさして安全に歩ける位の中を確保してほしい。
まちづくり、公共交通についても、市行政の目指したいところ、アイデアポリシーがあったのかあるのか良く判らない。財政との関連あると思うし、雑多な市民の希望の■■で方向が■せるのか疑問に思う。プロの智識をオーソリティで完成して欲しい。
市民バスわかりづらい。どう使えば良いかわからない。だから乗ったことがない。この先不安。
さかっちバスがもうすこしひんばんでるとありがたいです。
鳩山、川越など参考にする街づくりはあるから、坂戸としてやることはあると思う。坂戸市の駅の車のむかえで運転しづらい。5才まで運ちん無料をもらっても、そもそもさかっちバスを停留所にまっている場所もなく、子どもつれには利用しづらく、まったくつかわなかった。ムダな税金のつかい道、子育て世代はのぞんでいたのか？
入西地区から坂戸駅へのバス路線を充実させてほしい。北坂戸駅、坂戸駅周辺の飲食店を充実させてほしい。
免許を返納した時に利用したいのでバスの便数をもっと増やしていただきたい。料金を支払ってもよいので、各時間に2便位の便数が欲しいです。
サカッチワゴン、いつみても利用者がいない空っぽで走っている事が多く、老人が利用できるタクシー券の発行で、近所の人5人位で一台のタクシーで買物等に行ける（とき川）のような考えを参考にして下さい。

・東上線のみ利用。市バス等の利用はない。 ・住んでいる場所にもよるが、さかっちワゴンの停留所など見直ししてほしい。 ・タクシーも会社によるだろうが、呼んでもこないことが多い（人手不足でしかたないのかもしれないが）。
坂戸駅北口ロータリーの整備。市の玄関口として相応しい坂戸駅前の整備。道路の拡幅（市内中心部）。バスの充実。
坂戸市内は狭あい道路が多く運転がキケン。倉庫が多くなり、トラックが増え、環境悪し。買い物等、他の地区。
農村地帯に生を受け80余年子ども時代から洪水の恐ろしさを経験しながら自然の中に生き、公共交通もなかった。東坂戸団地が出来、多少都市化もみた。しかし西坂戸団地開発は間違いだった。20年後の都市計画マスタープランの実現をみることは出来ませんが、すばらしい坂戸市のまちづくりを祈ります。
まちづくり、公共交通も大事ですが、年老いて出かける楽しみが持てる事が何より優先だと思います。多少不便でも、人と会う楽しみを持てるという事が1番根本にあるといいと思います。
歩車分離の信号にしたことで、歩行者、自転車の危険な横断が増えたり、渋滞したりと、かえって不便になっている場所があります。住宅地を抜け道にしたりして危険です。もっと、近隣住民への実態調査をした方がいいと思う。
407道路から明治製菓工場に行く道の街路樹は、何という街路樹ですか？ 秋にコンクリートの上（駐車場）に落ちると茶色になり、とてもきたなくなる。また、街灯が少なく夜歩いていると怖い。街路樹はハナミズキが綺麗ですね。
長年、坂戸市に住んでいますが、坂戸市は本当車がなくて不便です。私の家の近くには歩いていける所に店がないのでコンビニがほしいです（中里です）。あと、子どもの服（小中学生くらい）を買える店がなくて困ってます。さかっちバスもっと増やして！ まちづくりとは少し離れてしまっていますが、若宮中学校のトイレがあまりにも古すぎて……保護者から寄付金を集めたりは難しいかと思いますが……どうか1日で早く工事を行ってほしいです！！ インターチェンジ作るのも大事ですが、もう少し子ども達の通う学校にも力をかけて頂きたいです。 ・ショッピングモール欲しいです（小さめでもいいです）。
スーパー銭湯が好きなので、川越や、市外の色々な銭湯へ行けるバスがあればいいのに……。
道路の白線が消えている所が多く、子供の通学路が危険だと思います。大きい道につながる細い道はぬけ道となっている為、定期的にみまわってほしいです。公園で子供たちが遊べるように雑草を抜いたり、トイレの点検をしたりしてほしいです。また、坂戸市のプールも早く再開してほしいです。
当方、現在67才の為、自家用車での行動がいつまで続けられるか不安です。もっとバス路線があれば安心ですが、（関間3丁目） なんとかして下さい！！
・市全体としては坂戸市中心の坂戸駅広場周辺の改善、駅ビル、商業施設など、活気があふれるといいなと思います。 ・地域としては自宅周辺の狭あい道路の問題です。坂戸神社裏は整備されましたが、それ以上進んでくれません。測量は10年前以上にしてくれたと思うのですが、どうなっているのでしょうか。順番もあると思いますが、よろしくお願いします。 ・このようなアンケートの実行自体、うれしく思います。色々大変でしょうが、坂戸市の明るい未来をよろしくお願いします。
につきい小学校への通学道路が危険であり、早々に歩道と道路の区分けを（ポールなど立てる）お願いしたい。又はスクールゾーンにする、一方通行にする等、早急にご検討願います。
・バス地図と時刻表が一枚にまとまっている、携帯バス Map がほしい。 ・東上線の時刻表が載っている Map がほしい。

私も 72 才になります。移動には自家用車しか使用しません。これから先、路線バス、市民バスの利用が大変心配になります。
市民バスについて、通常（日常）の交通手段として必要です。特別乗車証（無料）に対して往復（200×2）の運賃の負担は大きすぎる。割引対象を拡大するか、一律 100 円はどうでしょうか？
道路の拡張について。現在住んでいる所は道が狭く、こまっています。何とか道路を広げられないかと道路に面している地主さんに拡張をお願いし、OK をもらいました。市の方にもお願いに行きましたが、道路の拡張は認められないとのこと。実費で費用は出しますとお願いしても認めてもらえませんでした。どうしてでしょうか。
暑さなどをしのげる屋根などがあると嬉しいです。ぜいたくかもしれませんが（^_^）バス停などに
車、自転車のれず、サカッチバス利用しています。無料で助かります。関越病院は毎月行くので、前はタクシー、今は無料さかっちワゴン。便利で直通で楽です。良かったです。
20 年以上住んでいるが、道路に水がたまる。自転車、徒歩の道が確保・整備されず、でこぼこ。キョロキョロまわりを見ながら歩く状態が続いている。商店がなくなり不便である。防災無線放送がききにくい。鶴ヶ島と交流をすすめると良い。
老人となり、体が不自由になってしまい、出歩くことが少なくなった。公共交通を利用したいが、一般と同じなので、転ぶことがまず考えられる。バリアフリーの考えられた車が良いのだが、価格が何とも？だ。
企業を誘致し「働く場所」を造り、町を活気、住む人に希望を与える。市の施設は汚い。運動場、プール、図書館等。職員は机に向って居るだけで良いのでしょうか。自分の働く場所を管理してもらいたい。公園、運動場は市民の憩いの場所。道はデコボコ、木の枝がとびだしている。市を活気づけたい。交通が便利になれば市も活気づく。
高齢になり、運転や自転車に乗るのを止めるか判断する時に、自宅から移動出来る手段が必要になってくるので、自宅から移動する補助やサービスを充実してほしい。
街づくり自体にはおおむね満足です。ハードル低いので参考にならないと思いますがw。坂戸西 IC から南、一本松とか高倉交番辺りに向かう道が一本あると超絶嬉しいですね。今のままでもそれはそれで良いけど。あと年がら年中坂戸西 IC で事故起こってるのは原因判明してるならどうかした方がと常々思ってます。事故処理の現場を見た事が無いので不明なんですよ。一時停止で追突なら他のスマートインターでも起こるはずだし連絡道も分かりやすいし。……となると混んでる時にゆずり車線からまくってくるオバカさんかなって勝手に想像してますがw。できれば鶴ヶ島市に「なんで圏央鶴ヶ島出口からのベイシアとこの信号に右折信号つけなかった！」ってお伝え頂きたいですw。鶴ヶ島の道路事情ってどこまで把握してるんですかね。県道 15 号の「笠幡団地入口」「霞ヶ関小学校（東）」辺り特にどうかしてほしい。家建っちゃってるんだからしょうがないのは分かるけど……。あ、でも高萩杉並木からの回避ルート作ったのは素直に嬉しいです、とお伝えください。
自家用専門だから公共交通の事は具体的に分かりづらい。歩道をもっと付けて欲しいです。
本町から保健センター、市役所などの公共機関がなくて遠い。もっと近くで色々な手続きが出来る出張所がほしい。年をとるとバスで出かけるのも大変になる。
親の意見として。路線バスが古くガタガタしている。足の悪い人が乗り降りが多いが、乗降車口が階段になっているので不安、といってます
・道路がせまい。 ・農業地が雑草だらけできたない。 ・商店がすくない。（大型店ば、買いやすい店） ・とにかく坂戸と言う地名を知らない（地方の人達）川越でしょう、と言われる。 ・市全体が暗い街です。

市民バスで通院の際、行きは良い時間で利用できるも、いざ診察が終り、帰宅での利用時 2H・3H の待ち時間は辛い。結果的に無料バスの支給を受けたら自家用車利用となる。免許所返納時期が迫っている身としては、これからが心配です。
千代田 2 丁目の住宅内にミラーを付けてほしい。ヤオコーが設立以降、住宅内を高速で通過する車が多く、先日バイクと子供用自転車の子がぶつかる事故が発生。私も何度か危険を感じました。市役所に申し出る所でした。よろしくお願い致します。
公共交通ではないのですが、自転車の交通ルールを小、中学校でしっかり学ばせる事はできないのでしょうか。
道路わきに生える雑草の除草を望みます。公園等の木の切り方を一考願います。（目かくし効果、日陰効果）
駅周辺の活性化（乗り替え駅で利用者が多いのに商業施設がなく、さみしい駅周辺である。）、淋しい駅は魅力がなく、若者は去っていきます。主な所をまわる市内循環バスがあると良い（利用者も増えていくと思う。）。もっと積極的に考えるべきです。保守的では前に進みません。
橋を増やして欲しい
市民バスを利用したことがなく、利用方法も知らず（家の近くになっただけ？）でしたが、補助金をこんなに使っているんだとおどろきました。民間バス停が近いので、よく利用していて助かっています。
道路の端がデコボコでお年寄が自転車で転んでいるのを何回も見ました。（うちの母も転んで骨折しました） シルバーカーや杖をついて歩くにも、斜めになっているので歩道をさけて、道路にはみ出て歩かねばならず危険です。足が悪くなったお年寄には良くない道だと思いますので、かいぜんしていただきたいです。
坂戸市は何に対しても遅れてますし、道路整備も悪いです。とくに圏央道へ接続する道はだいぶ前からボコボコで■を埋めるだけ、舗装直しをやらず、トラックは荷崩れしない様に車線をまたいで来るので危険です。早急に直すべき！！ 坂戸にはホームセンターすら無い。周辺の市町の方が色々進んでいて良いと思う。坂戸市はダメです。
バス代が高すぎる、老人は行きは楽でももどれない。埼玉医大に行く時など、車なら四角形の一辺、公共交通なら四角形の三辺通る。公共交通の充実なさすぎ。
今住んでいる所は団地ですが、こちらに来た時には、商店がたくさんありましたが、今は何もなくなりました。来た時はとてもかっきが有りましたが、今はさびれてしまいました。交通はまあまあですが、又元のかっきがある町になればと思います。
以前、さかっちワゴンを使用させて頂いたのですが（100 円支払ったと思います。）、年配の方がほとんどで、気まずかったです。「この前、若いのが乗ってきて、若者は歩けてんだ！」と言ってるおばあさんがいて気分悪かったです。こちらはお金払ってのってるけど、年寄はタダなのにえらそうだなとも思いました。年寄専用になってるかんじが残念です。バスの運転手さんはやさしかったです。ありがとうございました。
旧県道歩道の整備、バス運行道路の拡張、上下水道の整備（我家には水道がない）を希望します。まちづくりに関しての専門家を外部から呼んで、チームを立ち上げるべきかと思います。
路線バスが通っているところに住んでいます。坂戸市営のバスも利用したいと思いますが、とんでもなく遠い所を走っていて、利用できません。こんな所に人が住んでいるのかと思う様な場所にまで、さかっちバスを通すことはないと思います。利用者数をもっと把握して。
特に道路について、子供や歩行者の安全を守るため、歩道、自転車道、自動車を分けた道路にする事が重要です。今後、道路の新設については充分検討する事が必要である。

・さかっちバスを利用させて頂いており助かっておりますが、停留所まで歩く距離が長く大変です。（歩 13 分） ・郵便局が町内になく、不便。 ・総合病院（坂戸中央病院）への直通のさかっちバスがあれば
圏央道の坂戸 IC まで行く道が限られていて、利用する人が少ないと思う。川島 IC も近く、もっと利便性を高めないとつたいない。例えば、若葉駅（ワカバウォーク）から出る夜行バス、高速バス、観光バスを誘致して、坂戸 IC から乗るようにするとか？ 成田空港行きとかも。
駅に行く方面の信号に、右折帯と右折信号を設置してほしい。街灯を増やしてほしい。とても暗い。雑草を処理してほしい。段差がある道路を直してほしい。
・他の地域からでも訪れるような魅力的な商業施設がなく残念。駅近にファミリーレストラン等もあると良い。 ・土地区画整理事業、狭あい道路の解消を早く実施して欲しい。 ・市民バス補助金の交付額には驚いたが、高齢者にとって大変有難い交通手段であり、改善しつつ継続をお願いしたい。
市民バスは直接に市が運営すべき
私の町内は家の前の道路 7 戸分が私道のため、ほそうになっていないため、雨がふるたび水たまりぐしゃぐしゃな道路で困っています。何とか舗装にしてもらえないでしょうか。家の前の道路では長年困っています。四日市場のすみの方でどこを歩いてもここだけです。道路はどこもりっぱになってここだけです。
鶴舞とにつさいをつなぐ一本道が欲しい。車用道路が無理でも、自転車やシニアカー用の道路があると便利と思う。
公園の地下にシェルターを。救急車、消防車が入れない道は困る。
①公園の草等、整備が非常に悪い。 ②さかっちバス、ワゴンの本数が少ない為、利用しない。つるワゴン、バスはかなり本数が多いので比較してほしい。
・幼児を連れて自家用車で遊びに行く際、公園の駐車場が少ない。また、雨天の際、遊べる施設も少ない。群馬県伊勢崎市にある「子供のもり公園」や「華蔵寺公園」、羽生市にある「水郷公園」のような道具つき、広い駐車場つきの公園が欲しい。 ・道路の自線（横断歩道、中央のライン、停止線等）が消えていてもなかなか書いてもらえない。薄くなったら迅速に書き直して欲しい。それが安全につながる。その上で「さかっちワゴン」等が増えたらうれしい。
坂戸市に居住して 30 年を超えていますが、特に不満はありません。ただ、他に話すことができる魅力ある市とは全く言えません。西坂戸地区は自然に恵まれ、住環境については言うことがありませんが、ここの住民のほとんどの方が利用している川角駅の利便性向上のために、市が努力しているとは思えません。
坂戸駅北口のサンロードの道路整備を早急に行なってほしい。しばしば、車が歩道にのりあげて停車しており、歩道を歩けない。祭りの時、歩道を通して自宅に帰れない。以前にもアンケートで要望させていただきましたが、十数年全く改善されず、住み続けたいと思わない。
坂戸市から東西に移動が出来る公共交通。LRT
川越観光バスを利用している。近年は値上げが続いており、経営が苦しいのは理解できるが、客に目を向けていないから客が減っていることを理解しているのだろうか？ 鉄道がダイヤ改正したが、バスは改正しないままなので、始発バスが鉄道への乗り継ぎが 15 分以上悪くなり、あきらめて自家用車で駅まで行く人が増えた。5 分でも始発バスの時間を早めるべき。こういう努力をしないで客に値上げを求めていくのは公共交通としていかなものか？ 企業努力が全く感じられない。
坂戸は交通の要所なので、他地域とのアクセス（高速バス）等を導入し、街づくりの武器としてほしい。
現在のバス路線、迂回しすぎる。利用しづらい。目的地迄の時間が掛かりすぎる。

・坂戸市にある豊かな自然環境を大事にする市制。 ・水田は、地球環境の上からも、気温上昇をおさえる上からも、貴重であると思う。畑地に転用や、宅地化されるのを見ると（荒地もあるが）心が痛む。 ・老いるにつれ、自家用車を手離した場合でも、生き生きと暮らせるには、公共交通は頼みのつなである。
バス“さかっち坂戸”に乗った時、運転手の恐い言葉使いで驚きました。1人の為にすべての運転手の人が恐く思えます。老人には特に！！ このアンケートには動物関係がありません。今の市の愛護動物はいかにもっと野良猫・野良犬を愛護する、命の大切を皆に知らせるべきでは。ボランティアの人達に予算が無いのか？
市民バスの子供0円のがきたが必要性をかんじない。周りでもその声のでてる。必要な人だけにくれば良いと思う。子供がいる人は車を持ってる人が多い。その分を年配の方にゆずってあげてほしい。
・自転車道を安全に快適に走行できるまちづくりを望みます。よろしくお願いします。
☆3☆4について特に思う事。若葉駅東口前からまっすぐ若葉台通りを進み、児玉往環（256号線）を通勤路として自転車で利用していますが、この道は勝呂小学校の通学路であるにもかかわらず、道が狭い上に大型車の利用も多く、徒歩・自転車利用者には大変危険です。事故が起る前に、道路の拡張、整備をお願いいたします。
さかっちワゴンを利用者数がとても少ないです。高齢者が車の免許返している方が増えている中、さかっちを利用しやすいように工夫してほしいです。
若葉駅周辺の関間地区の小学生の通学路について、都市計画道路関間千代田線の立体交差の工事により迂回が必要となっており、又、坂戸ひまわり幼稚園前の踏切を渡り、狭い歩道を歩いて、立体交差工事部北側まで戻っている状況です。立体交差の工事は重要ですが、工期延期することは明白です。真夏や真冬、荒天時での通学は、子どもには大変で酷だと思っています。その為、若葉駅を通過したり迂回路を短くするなど、子どもへやさしい対策をお願いします。
車に乗れなくなった時のために、バスの利用促進が必要。高齢者や自分が高齢者になった時のためにも、現状レベルの本数、行き先の維持はしてほしい。電車の便が便利なので、駅まで出られれば高齢者の活動範囲も広がる。また、近距離のバス移動も、買い物などで便利な現状も維持してほしい。
さかっちワゴンの本数が少なすぎる。
坂戸駅周辺に屋根付きの駐輪場を沢山つくって頂きたいです。高齢者や体力の無い人でも利用出来るタイプのものが少なく、駅周辺で満車が多いので、買い物や用事が出来ず困っています。南口にスーパーが無くなってしまったのも不便で、混雑の要因になっているのではと思います。自転車屋さんも駅前に出店して欲しいと思います。
小学校への登校路がせまかったり、車が通る事が多かったり、横断歩道が無い道を横断しなければならなかったり等々、とても安全とはいえない道を歩いています。通学路の整備をぜひともお願いしたいです。
公園、道路の草木が伸び過ぎていることが多い、公園では子供が遊べなくなる。道路では、車が見えにくく、事故につながる。定期的に管理をしてほしい。
さかっちバスに助けられています。坂戸駅～北坂戸駅、運動公園との移動に。乗り継ぎに待ち時間等の利便性を考慮して頂けたらと思います。
民間路線バスは、ちょっとの手や足の不自由で乗り降りが大変です。
北坂戸駅の入西方面のバス。時間をもっと増やしてほしい。特に朝便。につきい地区の高校～大学生増加で乗車できない事があった。
公共交通のあり方でも記入しましたが、高齢者70才以上無料を見直すべきだと思います。例、小・中・高校生は一率100円（子育て世代の出費軽減）。大学生・大人は現行のまま。無料70

才以上の方の年齢見直し、収入（年金）。障がい者手帳や住民税無税の方など現行のままとか……。
道路整備に地域格差があり、不平等である。市民バスも地域格差があり、不平等である。下水道の整備も地域差があり、不平等である。歩道の整備、自動車道の整備を行い、安全に住めるようにして欲しい。勝呂地区にイオン等（大型スーパー）誘致。
大きな道路の雑草がすごく、車や徒歩で移動する際に見えづらく、危険を感じる。いつの間にか自転車誘導のゾーンも消え、安全に対して市の認識がないように感じる。ＩＣの企業で交通が増え、混雑。活性化されたと思うが。さかっちワゴンは、たまに利用。本数増えると便利。これから自家用車の維持がむずかしくなるかもしれないので（ガソリン代、などで）、必要になるのでは。
ごみ問題： 現在、ごみの収集場所が道路ハジに集めてネットで覆っているのですが、ゴミ出しの始末が悪い人がいて、頻繁にカラスに荒らされ、道路に散乱して困っています。（いつも近くの人が片付け、掃除をします。離れてる人達は知らん振りです） 収集場所が、少し遠くても、柵で囲ったり等の、安全な収集場所の設置を考えてほしいです。
高校の前に停留所を設置してほしい。又は高校の前を通るバス路線を作してほしい。
・帰宅ラッシュ時の道路渋滞緩和の工夫。 ・このアンケート、高齢層、若年層、農家等、ターゲットごとに要望聞いた方がいい。 ・坂戸中央地下道の信号は、自動車と歩行者で別になってから渋滞が増えてます。いちいち裏道使ってますが、めんどくさいです。
市の中心であるべき市役所のまわり、特に駅（坂戸駅）から市役所までの道路を整備して下さい。狭いし、歩道もとぎれとぎれで安心して歩けません。しかも、大雨が降ると雨水が溜まって、たいへんなことになります。
近所の道路の路面が悪く、車で通ると、すごく跳ねるので、市内の路面を調査をして、直してほしいです。
自転車をよく利用するが、自転車道がなく安全に運転できる場所が少ない。歩道も狭かったり、駐車している車も多く見受けられる所を改善してほしい。他交通手段に関する情報も少なく、近隣のみで済ます事が多いので、情報もわかりやすく、情報を得やすくして欲しい。又、自然豊かな所や花いっぱい運動などは引き続き存続できればいいと思う。
日の出町の文具屋いさごやからインテリアやまざき方面の道の街灯が夜ついていなくて暗いので、明かりをつけてほしいです。インテリアやまざきの交差点のカーブミラー、1つあるのですが、反対側にもつけてほしいです。（左右に）
民間路線バスや市民バスが利用しやすい様に、各地域にバス停が出来る様願っています。
私は物流関係の仕事をしたと思うので、坂戸市にもっとたくさん大型の物流倉庫を誘致して作って欲しいです。それが出来れば周辺の道路の整備が進み、仕事の選択しも増え、大型の商業施設が出来たり、人口も増えて、財政も潤うと思います。
私は自転車で移動して居ります。これから足腰が弱くなった場合、市のバスかタクシーを使用します。（主人が元気な内は車で送ってもらえます。現在主人は病気入院中です。退院後は送り迎えは無理に思います） 1日2回だけ午前、午後の病院直通バスがあれば助かることでしよう。
市内中心部以外では、歩道が整備されていない所が多く、車とすれ違う際には、身体との距離が数センチになってしまう。現在の状況では、子供とお散歩することが出来ず、車で公園まで行かなければならず、とても不便である。元の道幅が狭い事もあるが、歩道あるいはガードレールの設置を、早急に検討してもらいたいです。
歩道の整備を至急行なって下さい。子供の登下校時の歩道が、溝のフタがこわれていたり、雑草や樹木がおおいかぶさったり、乳母車や車椅子で通るのに、電柱が邪魔をしていたり、ガタガタ道で不安です。

坂戸駅北口・サンロードの道路状況が良くないです（でこぼこ状態）。坂戸市の玄関口でもあり、早期の整備を期待しています。
市民バス等の公共交通は必要と思います。収支バランスを考慮し、現状把握を行ない、改善策を考えて下さい。（デマンド交通の検討を含み）
森戸は住宅が増え、人口も多くなって来たので、市内バスを走らせて欲しい。子供も多くなって来たので、広い公園が近くにあると良い。キッズカフェや1人ママが不安にならない集まりなど、みんなで子育て出来ると良い。ママも飲みに行きたいので、子供があそべるスペースのある飲み屋など。
地域によっては、道路インフラが劣悪な所があるように思います。ぜひ、長期的視点で、道路整備を行なっていただきたい。それが、将来にわたって住みやすい町づくりにつながると思います。そのためには、多少お金がかかっても仕方がないものと考えます。現代において、道路インフラはとても重要です。
公園歩道脇の雑草が伸び放題。交差点付近のつつじ植込みの剪定等、お願いします。雑草で歩道が狭くなり、自転車の往来で歩行が危険。公園は雑草が伸びて、子供が遊べる状況でない。交差点及び狭路から幹線道路に出るさいに、見透視が悪く、危険の見落としに繋る。
街灯が少なく夜道が危ないので、駅まで家族を迎えに行く羽目になる。老若男女が楽しめる商業施設がない。東上線に平行してる39号線は学生も多いので、徒歩、自転車、車全てが命がけで危険。坂戸駅前、若葉駅前の駐輪、駐車場がなさすぎる。市に伸びしろを感じず将来が心配。坂戸のサンロードがシャッター通りで怖い。
坂戸駅北口にある「さかっち」の乗り場に、屋根付きの長イスなどあった方がいいと思います。この夏だと炎天下の中、お年よりが立ったまま、バスを待っているのを見ると心がいたみます。
道路の整備、防犯等のカメラ設置等、市民が安全に生活できる環境を作っていく。 ◎私事です。マイナンバーカードは何か問題がおきた時、政府がすべて責任を取る事ができれば、我家では取得をする。現政府の考えは理解出来ない。
・市内循環バスについて、停留所が遠い為利用したいと思いますが、なかなか利用まで至りません。出来れば市内の隅々までバスを通して欲しいです。 ・私は川越のピコアに行っています。坂戸でもあのような施設があると良いと思います。介護予防の為にも良いのではないのでしょうか。
・未就学児の子供がいます。バス無料券を送っていただきましたが一度も利用していません。バスで行ける場所が少ない、行き先に良い所がないからです。利用して欲しいなら、タクシーチケットかパスモが良いです。小さい子連れも使いやすい交通手段、バス以外にもあるのでご確認ください。 ・ハザードにかかる地域が多すぎます。河川の安心安全な整備をお願いします。
さかっちワゴンを利用していますが、お客さんが少ないことが今後に向けて気になります。もっとPRを！ 交流センターの活動が楽しく、活がいになっています。ありがとうございます。そして何よりも平和が続きますよう願っています。
・川角駅から城西大学等の大学生の通学時間の混雑及び、川角駅周辺の車の送迎のための駐停車スペース、駐車場などの整備を、毛呂山町と共に早急に進めていただきたい。 ・多くの方に高麗川ふるさと遊歩道を利用していただくために、市役所職員の方にも実際に歩いていただき、トイレ・除草等現場を見て、環境を改善して欲しい。
市外から転入してきて、まず道路が整備されていない事におどろいた。坂戸市駅周辺は歩道がない道も多く、小学生が車すれすれで通学していて、ここで子育てをするのはこわいと感じた。大通りから一本入ってしまうと街灯も少なく、防犯面にも不安を感じる。

水処理センターが近くにあるにもかかわらず、下水がなく困ってます。緑が多いのは良いことですが、夏場は草がのびてしまい、見通しの悪い道路が多く困ってます。草刈り等で対策希望です。よろしくお願いします。
つえをついて市役所まで歩く歩道がガタガタで、いつもころびそうになる。歩道を歩いてみて下さい。市役所まで行くバス、本数が少なく、帰り市役所で1時間以上まつ。市役所経由でなく、坂戸駅まで直通のバスが必要です。（通院のため）
道路の舗装が劣化している道が多い。なによりもまず道路のアスファルトをきれいにしたほうが、いい町に見えるし、住みやすいと思います。
スーパーが多く、日常の買い物には便利だけれど、駅前の衰退、銀行・百貨店の撤退、そしてなぜか道路は渋滞……。大型店舗の誘致等、魅力的なまちになれば、人の往来が増え、公共交通の成立するまちづくりになるのではないのでしょうか。また、個人的には私道の舗装や下水溝の整備に対して補助があるとうれしいです。
交通の要衝である駅周辺に、集客力のある店舗の誘致が必須と考えます。又、坂戸駅北口の整備を早急に実地するべきです。坂戸駅南口と北口を結ぶ道路の整備（新設も含め）も考えて下さい。
市民バスの本数をふやしてほしいです！！
年令と共に、車も乗れなくなってきた時の交通が心配です。バスの本数も増やしてもらって、直接に行ける様になればいいと思います。
坂戸市であるのに、坂戸駅前の開発はイマイチで、尚且、北坂戸駅は今やゴーストタウンとまで言われている。東上線は全て停車するのでとても便利（坂戸駅）だが、若葉駅前が発展しすぎていて、見合っていない。朝の通勤も以前は準急なら着席もできていましたが、最近は乗り入れのせいで急行ばかり。東上線であって東上線でない不便さを感じます。（沿線の奥の人口も増加もあるとは思う）朝の通勤時、東上線の本数を多くしてもらいたいです。長距離通勤には、とても辛いです。それ以外は、坂戸市は大好きです。
坂戸は道が狭く、また車が抜け道を使い、歩行者優先になっていない。歩行者安全確保の為に歩道白線上のポール設置や、抜け道の禁止、一方通行化すべき。何十年も何もかわっていない。坂戸西インターなど政治的目論より、地域インフラへの取り組みを強化すべき。埼玉医大の理念を見習うべき。
自分が高齢になった時に安心して車の免許を返却できるような交通サービスが充実しているとうれしい。
坂戸駅から聖天宮などへ行く直通便が欲しいです。よさこいをもっと盛り上げて、坂戸の観光資源の1つにして欲しいです。外燈を多くつけて欲しい（夜間の安全のため）。自転車で安全に走行できる道路整備が必要だと思います。市のホームページがわかりにくいので、もっとみやすくして欲しいと思います。
さかっちワゴンの運行本数をもっと増やしてほしい。今は車の運転ができるから問題ないけれど、高齢になって運転できなくなったら、勝呂地区では生活しにくくなる。デマンド交通の導入を強く希望します。
①市民バスで、若葉駅～関越病院まで行けるルートを作って欲しい。
バスの運行ルート、停留所について宣伝不足だと思う。
道路の整備に関して、雑草、歩道に伸びた枝とかも気にしてほしいです。（市が管理している所でなければ申し訳ありませんが、道路沿いにかなり伸びている所がありまして、雨の日が時に困ります。普段でも自転車とすれ違うのも草の中に入らないといけません。）
1. 北坂戸駅から入西方面へのサカッチワゴンを、交通ルートを 2. サカッチワゴンのルートの整備（朝夕重視） 3. ツルワゴンとのルートの整備、共有化（若葉駅） 4. 箱物建物の整備〔オルモと文代会館、健康センター内建物（坂鶴医療センター）〕

免許返納後のことを考えると、病院遠い等、交通の便がないので、返納がうしろ向きになってしまいます。今、一番の問題です。もう少し何とかならないものでしょうか。
今現在は自家用車で移動しているので、公共交通を利用することが殆んどないので、利用するようになったら本数の見直し、停留所の処遇改善を希望すると思う。ガソリン代の高騰により、できれば市民バスなどを利用して駅などに行きたいと思うが、利用したい時間に運行がない現状です。維持していくことは難しいと思いますが、高齢者や歩行が困難な方などへの配慮は必要だと思います。この暑い中、ゆっくり立ち止まりながら歩いている高齢者をよく見るので心配です。
自宅近くに駅まで行くバスが徒歩 20 分程歩かなくてはならず、もう少しルートを検討してもらえると嬉しいです。（雨の日にバス停まで行くだけで大変だなと思うため）
派手でなくとも、市内に住む人が安心して充実した町づくりを目指していただきたいです。高速道路沿いに倉庫が増えてきているが、坂戸の緑も大切にしていきたい。
坂戸駅北口周辺の再開発をお願いしたい。住民以外も降りて寄る施設がない。公園が少ない。市外（特に東松山市）の公園に行ってしまう。坂戸～若葉駅の間にある小さな踏切（2ヶ所）を一方通行にしてほしい。よく渋滞を起こしている。歩行帯を広くしてほしい（坂戸駅北口のバスが通る道）。地域振興券がない。東松山、鶴ヶ島、日高はある。魅力を感じなくなる。給食費 0 円は助かるが、近隣の市と比べると、全体的に魅力が少ない。
バスで北坂戸駅までよく利用するのですが、東上線の上りの時間と合いません。バスが到着してすぐ急がないと間に合いません。これはずっとです。時間を考えて下さい。土日の夜の本数も少ないです。タクシーを利用するしかありません。につきい公園のまわりが夜とても暗いです。うちの 7 丁目も暗い。北坂戸駅から歩いてみて下さい。暗くて歩けませんよね？ 事件が起きてからではおそい。
私は霞ヶ関生まれの 80 才近い老人。坂戸市に住んで 20 年近くなるが、穏やかな静かな日常は、私を幸せにしてくれるし（ありがたい。）、公共交通もありがたい。温泉につかってのんびりも、公共交通のおかげだ。
民間路線バス、市民バスで目的に行うと思い調べて見ると、その場所に行くまでかなり遠まわりでしか路線がなかった。メインとなる場所だと、使うひんどがあっても使用しづらくなる。改善あるとうれしいです。
自転車に乗る時、ヘルメット着用が努力義務になったけど、その前に道路の整美が必要なのではないですか。自転車専用道路や、歩道もない所があります。まずそこを、しっかりと整美してほしいと思っています。
坂戸駅に向かうバス路線の道路整備を早急をお願いしたい。バスや車が、道路ギリギリですれ違う状況の中、自転車や歩行者の通るスペースがなく、危ない。潰れて営業していない商店など、市で買収してでも道路拡張して、活気のある街作りにつとめて頂きたい。さかっちだのさかろんだの、くだらないゆるキャラ作るお金があるなら、やって下さい！
関越病院に通院ですが、さかっちワゴン本数がだんとつに少ないです。又、東武東上線になりますが、駅のホームの椅子が少なすぎます。若者が多く使用し、高齢者の私共は使用出来ません。
市内で農地を所有してられる方々で、あえて農作物もなく荒れている上、主要道路、特に通学路になり、車も通る道で、雨風の強い時など、児童が車道側に出て歩いているのをよくみかけます。市役所側も、見回り、区長さんへのお話などして、地主さんに対して、雑草の刈り取り、メンテ等通告をお願い致します。交通事故、老人の転倒防止など、未然に防ぐことが出来ると思いますが……。宜しくご検討をお願い致します。
運転免許証返納後、交通機関の割引等で利用できる様にしてもらいたい。
今は車があるので特に不便はないが、老後、免許返納をしたら、買い物や通院に困ると思う。高齢化が進むので、お年寄の立場で考えることが大切だと思う。

高齢の父母がさかっちワゴンを利用しています。無料のクーポンありがたいです。これからも安全に運行お願い致します。
鶴舞の現状を良く見て頂きたいです。高齢者ばかりなのにスーパーもなく、病院もなく、バスの本数も少なく、お金をかけて公共施設の整備する前に、必要な事がたくさんあるのではないのでしょうか！！
さかど市広報がつまらない。周辺の市広報と比較しても、つまらない。市役所側からのお知らせばかりだ。少数の市民にしか影響がない情報ばかり。この道が新設された。交通機関が増えた減った等の情報を、もっと大きくした方が役に立つ。
西坂戸は中心部から離れており、生活圏が毛呂山・長瀬地区に買い物、医療機関に行く方が多いです。買い物は団地内スーパーを利用するとして、午前、午後1便ずつ埼玉医大に行く便を、試験的に出してみたらどうでしょうか？（途中の小さな医院にも停まると尚良し。武州長瀬の駅も）←自家用車を運転できなくなった高齢者の方への案として。
坂戸駅（北口）はひどい。自転車でも車でも通りにくい。停車する場所もない。特にマルエツに行く道は、みずほのキャッシュカードでおろす人が車を止める。マルエツ行く車、出てくる車であぶない。サンロード、さびれすぎ。UFJ銀行もなくなり、商店街が全くない坂戸市です。駅前、みなさん不満のはず！ 早く整備して下さい。
自転車の絡む交通事故が、多いように思われるので、自転車利用者対象の道交法の講習を実施されたい。
市の施設……全てに冷暖房設置。車の免許返納したら……県道 39 号につきい⇄若葉を往復するバスがあると便利な。
坂戸から日高市・毛呂山町・国際医療センター・埼玉医大へのバス運行お願いしたい。
問 8～問 15 までにかんして（民間バス、さかっちバス、ワゴン）など、いちどもりようしたことないのでわかりません。自分はいつも自転車、徒歩でいきますから。 ◎読にくてごめんなさい。
バスは利用出来るものが無いので、全く使っていません。高速道路は使いやすいので、便利です。
自宅近くから、市外へのアクセス及び、商業施設や市役所への交通機関が不便なので、アクセス性を向上してもらいたい。市民放送がほとんど聞き取れないので、スピーカーを改善してほしいです（※切望します！）（アンケートの記入がわかりづらいので改善をお願いします。）
駅前の「〇〇駅」の看板？ が薄くなってて見づらいなと思う。知っている人ならわかるけど、初めて来る人にもわかりやすいように看板等はきれいな方がいいと思う。何よりも早く、関間のアンダーパスを開通させてほしい。信号も変な感じだから、小学生の登下校が危ない。
三芳野（横沼、小沼）地区に在住しています。自然豊かでとても住みやすい町です。小中学校は家から近く通いやすいですが、高校生になると、この辺りの子どもたちは、自転車で 20～30 分かけて最寄り駅へ行くようになります。雨が降る日は、カッパを着て自転車通学か、車での送迎になります。若葉駅から東坂戸団地までのバスが運行しているのは知っていますが、バス停を増やしてもらえたら助かります。
歩行者が安心して歩けるよう道路の整備をお願いしたい。歩行者専用路がドブ板の上だけとは情けない。
市民バスがほぼ補助金で成り立っていることに驚きました。情報公開を積極的におこなって、市民の判断を仰ぐべきです。
道をきれいにしてください 凹凸があるところが多すぎます

安価で安全な交通手段。吉祥寺のムーバス等、本数も多く安価である。将来免許を返納しても主要駅等に行きやすい。 狭い道や行き止まりの道が多すぎる。もっときちんと考えて開発した方が良い。
交通事故で負傷の際に利用しました関越病院へのバスの本数を増やした方がいい。
公共交通機関の利便性向上を
万年橋北側の最近出来たガードレールは西側は小学生の通学路で必要だが東側は車の衝突事故が多発してるため不要。 学生時代にいじめに加担していた担任が居た為、教育者の質向上。 地域包括支援センターのケアマネによる家庭への介入は大問題。 学食無料化に大賛成 入西地区の急開発による入西小学校の過密化は失敗 サイクリストに向けた政策を行い、関東で最も有名な入西地区の北側の物見山へアクセスの向上。 サイクルツーリズムの導入。坂戸市のサイクリスト聖地化 シェアサイクリング事業誘致 駅前広場の駐輪場化（デンマーク方式） 万年橋から鶴ヶ島西 IC の一本道化をしてほしい ENEOS 坂戸花影町 SS から関越病院への一本道化計画又は、県道 74 号関越道から南へ道幅向上 企業向け通勤バスの質向上※就業時間などヒアリングしたほうが良い
川島町のように、高齢者は 500 円でタクシーが乗れるシステムがあったら便利だと思います。
住民を増やすこと！若者に魅力を持ってもらう為に坂戸市の住みやすい環境アピールを具体的に出来れば良いかなあ。 スマートインターの誘致も益々増えてくれれば活気もでるし公共交通もさらに便利になれば、病院通いの不安が減少する、生活環境が少しずつ変わることを期待します。
北坂戸駅から元丸広があった通り。自転車専用ゾーンが狭く、車とぶつかりそうになる。警察が見回りをしているが、歩道を自転車で走行していたら注意を受けた。
さかっちバスのおおや線を利用することがある。本数が少ないのはある程度理解できるが、「この時間に使う人がいるの？」という時間帯に運行されている事がある（午前 9 時台など）。それを午後 3 時～5 時に回せないものか。
個人が自分の用事で乗るついでに、その区間内を移動したい誰かを相乗りさせてあげる、というようなシステム（Uber）が当たり前になると、いいなと思います。
にっさい花みず木にはフェンスを建ててはいけない（細かいことはわからないが）というルールがあり、ほとんどの家はフェンスを建てず、植物を活用した目隠しをしている。しかし、植物の管理ができておらず、公道まで飛び出ている家が非常に多い。車を運転していると角やカーブ等で視野が狭くなる場所も多々ある。にっさいは子供の人数が多く、非常に危険だと感じた場面が何度かある。公共施設や交通の事よりも、子供たちの命を守るため、何よりも先に考えてほしい内容だ。安全性も高めないまま施設や交通の整備は必要ない。 そもそもルールを破ってフェンスも建ててる家もあるが、その家の方がよっぽど見晴らしもよく、安全に感じる。 緑化計画で各家庭に投げているのは無理が生じていると感じている。 高齢化も進み、自分で管理ができない家が増えたのではないかな。安全面、防犯面上フェンスを建ててもいいのではないかな。 改めて、何のためのルールなのか、安全性に問題はないか考え、町民へルールを示してもらいたい。

1 番に必要だと思うことは坂戸駅前の再構築だと思います。 正直、駅前の過疎化が他の東上線沿いの駅に比べて酷すぎると思います。 単身の大学生や高齢者などが多いのに 1 人で入れるファーストフード店などがほとんどないし、北口のバス停のあたりなど何も無く酷いと思います。 これは南口も同様です。 今のご時世は車を持っていない方も多いのに駅回りが全然充実していないのはよくないと思います。北口のバス停前の古い蕎麦屋やドコモショップの辺りまでの再構築が必要だと思います。見た目も正直汚くて古臭いのでかなりイメージが悪いです。駅校舎をドコモショップやマルエツの辺りまで増築して駅ビルのようにして、飲食店や施設を充実させ単身者や駅利用者にとって便利な駅にするべきです。(志木駅のような感じが理想的) 坂戸は TJ ライナーも止まる駅なのに駅から出ると残念な街並みと施設しかなく非常によくありません。 あと坂戸駅からにつきい行きのバスを出すべきです。 坂戸駅からにつきい団地まで行くためにはわざわざ北坂戸駅まで行ってバスに乗る必要がありとても不便です。 あと 407 沿いのブーボスがあった辺りには何か再開発の動きはあるのでしょうか？ あの辺にイオンやドン・キホーテなどの大きめな商業施設を作るべきです。 本当はにつきいの川沿い辺りに大きなイオンなどを作るべきでしたが倉庫ばかり建ててしまったのは本当に残念です。 隣の東松山市と比べると非常に魅力がなく正直もっと真剣に市の再開発は早急に必要だと思います。
北坂戸駅東口方面で、道路と歩道の段差が激しい場所があり自転車に乗って走っていると非常に揺れて危険なので整備してもらいたい。 また、北坂戸メモリードホールからペットショップかたよせまでの間を自転車で走行中に路地から出てきた車とぶつかりそうになったことが何度かあるので、カーブミラーの設置などをしてもらいたい。
さかっちワゴンの本数増加と停留所増設
ほどよく静かで、東京にも電車一本で行ける利便性から昨年 坂戸市に引っ越してきました。住みやすくおおむね満足ですが、これまで住んでいた所と比べ、自動車や自転車の走行マナーが悪いと感じます。 坂戸市は平地で自転車利用が多い印象です。自転車走行路の確保やマナーの周知を希望します。
交通機関バス等の本数を増加し利便性向上をお願いします。
さかっちワゴンの本数を増やして欲しい。
北坂戸地区の団地の再生と現役納税世帯及び子育て世帯の誘致を行い商業施設の充実を図って欲しい。市内にはスーパーしか無くなってしまい主だった商業店舗等は近隣市町村に統廃合されてしまい、坂戸駅周辺やメイン道路周辺も空洞化してしまい活気もなく寂しい限りです。 公共交通機関も少なく、さかっちに至っては、往路はいいが復路は便が無い等使い勝手が悪すぎて乗ろうと思わない、乗り継ぎもほぼ市役所だけと言うのも見直して欲しい。商業施設、病院等で乗り継ぎ出来る様な公共交通を望みます。高麗川も変な改修をされたのか、水量も少なく昔の様な清流感は無く、とても自然豊かとは言え無い有様です。河川の再生も急務です。 入西地区も中途半端な開発で終わってしまい今後の衰退が予想出来る感じです、多くの民間団体、商業、住民と協力して街全体として進む様な取り組みは出来ないのでしょうか。

民間路線バスを充実させて利便性を維持しながら、市民バスは縮小、特別乗車証廃止してでも財政負担を減らしてほしい。 地域については、坂戸駅北口の中富片柳新田線の中富町から日の出町間を早く進めて交通量の分散を進めてほしい。
利用者の経済負担の少ない公共交通が望ましいです
高齢に伴いインフラ整備を充実して欲しい
特にありません
高齢で疾患持ちの母が一人でも移動出来るように、若葉台団地内にもバス停をつくって頂けると助かります。
・逆走や夜間無灯火の自転車が、以前住んでいたふじみ野市よりもはるかに多く感じます。運転をしていても、危険に感じる事が多いので注意喚起や取り締まり等対策を講じてほしいです。
バス ワゴンなど充実
古くて何十年も整備されていない道路が多い。 市内にある祖父母の家は下水道がなく敷地内で処理していて困っている。 東坂戸団地内の商業施設が寂れている。 もっと子育てしやすい便利なお店がそろっているといい。
財政負担は上げず、目的地の充実さを持たせて（機関の集約 隣接）乗る人を増やして、利益で 公共交通の便数を増やす、 働く人を呼び込む会社を誘致し その路線に 出勤時間外の昼は病院などの停留所廻りにするとか 最大の工夫が必要なのかなと 簡単に考えて申し訳ないですが、 公共交通は 乗る人が少ないと負担が多いように言われることがあるように思えたので乗る人を増やせばよいのかと意見しました。
三芳野地区は交通も不便 買い物も不便 高齢者にとっては不便で不安な地域です
本市が車社会であることを考えると、市内の公共交通はなかなか採算ベースに乗せるのが難しいと思いますが、IT 技術を活用してデマンド化を推進し、利便性と採算性を両立できるというと思います。高齢者にも使いやすいシステムの採用がカギを握るかと思いますので、行政としても先進事例にアンテナを張って頂ければと思います。 また、坂戸駅については駅前広場の計画が止まっていますが、多くの学生や生徒が乗換で利用することを考えると、若葉や北坂戸と比べてもポテンシャルは高い駅だと思います。駅前に若者向けの利便施設や商業施設の立地を促進するような施策を望みます。
道路の舗装工事は、本当に必要な所だけを見極めてやってほしい。道路沿いの除草も市内くまなくやってほしい。
学生も利用しやすいさかちワゴンの運用を検討してほしい
自家用車がなくても、バスなどで児童館や支援センターに行けるようにしてほしい。 また公園の草を綺麗にしてほしい。 室内で子どもが遊べる施設を作してほしい。
坂戸駅前広場の整備と活性化。東上線のアンダーパス化の更なる推進。

質問と少しズレてるかもしれませんが… 居住地域における、伝統あるものとして親しまれてゆく祭りごとを確率していただければと思います。につきい夏まつりは楽しみでありとても楽しく、人も集まります。例えばそこにお神輿や御練り歩き等、伝統的な地域的風習を盛り創り込んでいただけたらなと思っております。 という提案です。 そして古くからある坂戸市各地域の伝統的な御祭りとを集結して坂戸駅前のメイン通りで盛大なお祭りが開催されたりすれば、坂戸市としても各地域としても更なる活性が生まれるのではないかなと思っております。 永源寺さん、よさこい、坂戸祭り。 坂戸三大祭り…的な。。 例えば、今回は「お祭り」をテーマに意見を述べさせて頂いておりますが、その「お祭り」に於いて公共交通様の御協力により、誰もが参加出来る交通環境を準備する。坂戸市一体となった活性化が生まれるのではないかなと、個人的に感じております。
若葉駅や坂戸駅の駅前が発展していますが、北坂戸駅に関しては駅前が閑散としており寂しい雰囲気を感じます。入西から毛呂山町方面に路線バス等の移動手段があるといいなと思います。 また、さかっちワゴンが若い人にも市内の移動手段として利用してもらえるような工夫があればいいなと感じました。
さかっちバスで年間約1億負担しているのは驚いた。たまに見るか、人よりは空気を運んでいるように思われる。無駄な負担が減るよう再考をお願いしたい。
車道は数年に一回新しく綺麗になっても、自転車の通る場所や小学生の通学路の歩道の脇に被せてある穴のついた蓋はずっと変わることもなく老朽化で壊れてて自転車がパンクしたこともあり困っています。総点検していただけると助かります。 公共交通については殆どが市の補助金で賄っているの改善を要望したいです。他の自治体では前日までの予約制で無駄の無い利用をしているところもあります。利用客があまりにも少ない場合はそういった方法もありかと思えます。
407 から明治製菓に向かう通りにバス通ってほしいです。交通の便がすごく悪いです。 よろしくお願いします。
市外に出るためには必ず坂を登らないと行けないのがとても不便だと感じます。（坂戸市街在住）
関間地区は駅近ではあるものの、第一種低層住居専用地域のためコンビニ、スーパー、ドラッグストアがなく、買い物が非常に不便です。また、駅前マンションの建設ラッシュにより、子供も増えていますが、遊び場がないため道路で遊ばざるを得なくなるため危険です。 自治会は強制的に加入させられ大変迷惑しています。自治会制度の撤廃を強く希望します。
”つるワゴン”と共用出来るようになっていきますので両市のスーパーや公共施設に行けるように相互でルート交渉してほしい
柳町の大通りから坂戸駅又は北坂戸駅マデのバスが欲しい。 近くにカーシェア店が欲しい。 地面のガタつきが気になる箇所が多いので整備して欲しい。 北坂戸駅にバイクの駐車場がないので設けて頂きたい。 夜暗い。ゴミ袋の有料を無くして頂きたい。配布又はどの袋でも可にして欲しい。

<水・緑>

自由意見
私の住んでる場所は区画整理の所です。区画整理に当たり、なぜゴミ置き場を作らないのか、本当に不思議です。最初にちゃんと考えて市民の事を思うならば、もう少し頭を使って考えるべきでは。そして緑もなく残念でなりません。
都市部に通勤している為、緑豊かな坂戸市に帰ってくると癒されます。
緑の多い街づくりを継続して力を入れてほしいです。坂戸に来て緑の多い気持ちの良い街だと感じました。過疎地にある学校を独自の教育を行う場として活用して、子どもの教育にも力を入れてほしいです（自然環境を活かした学校教育や外部講師を招いてのカリキュラムなど）。給食のオーガニックを推進してほしいです。公園の清掃やメンテナンスがあまりされていないと感じます（稲荷久保公園など）。宜しくお願いします。
散歩道で日陰ができる並木道作りが良いと思います。市には少ない気が致します。
最近、空気が少し匂う。緑を増やしてほしい。
高麗川遊歩道にあるトイレの水洗及び水道の完備をしてもらいたい。現在私の知る限りでは3件ありますが、3件は使用するのに困わくします。約10kmあるのでトイレがきれいだともっと皆さんに遊歩道が活用されると思います。
街路樹について、早めのせんていで落ち葉対策とは理解出来るが、せっかくの紅葉が見れず残念に思うことがある。
公園の木を大量に切っており、日影が少なく、暑い。何のために切っているのか。皆さん不満そうです。市民プールを早く復活させていただきたいです。宜しくお願いいたします。
私の今居る住んでいる所は水がすごくきたなく、信州から来た今は坂戸の水は飲めず生協から買っています。ここに来てすごくビックリです。水道口に付ける物もすぐに黄や黒になり、なぜなのか、大屋さんにも聞けず、水を買うなんてありえない事。生まれて初めてです。水にお金をかけるなんて！ どの人も同じなのでしょうか？ お風呂もわかし湯は出来ません。
「緑化」良いことだと思いますが、しっかり管理できる範囲でやって頂きたい。夏は草も伸びが早く、子どもの背ほどまで荒れ果てた公園？を目にします。危険でしかありません。常に管理のいき届いた『緑化計画』をおねがいします。
若い人が定住しやすいまちづくり。人口の増加が重要で、老人も安心出来るようなまちを。自然が多くこのこっではいるが、最近少なくなりつつあると思う。
ビオトープ大切に！！
溝端公園を現状のままで残してほしい。
元自動車学校の所の池をきれいに整備する。なぜ桜の木を切るのか？きれいな池にすること。慈眠寺のシダレ桜などは樹木師が手入れしているのか。枯れてきているのでは。毎年桜等植えて、1000本位の観光名所をつくる。ビオトープは整備すれば、ホテルの名所になる所です。◎現在の坂戸市の地図は、地名を捜すことが出来ない。新しく作ること。例えば「浅羽」でも、A-4とかで捜せない。
私には孫がおります。孫を連れて公園に良く行くのですが、他市と比べて遊具がとても古く、ネジの取れた物もありました。今年、大きな木も伐採され、見通しが良くなったのは良いのですが、夏はとても暑くて、大好きな公園には夕方にならないと連れて行けませんでした。少子化で予算が少ないとは思いますが、安全で行きたくなるような公園にしていだけたらと思います。

坂戸市は自然が豊かで、市街地を出れば緑があふれています。その中で、草が人の背丈位伸びてジャングルのようにになっている所もありますが、多くの畑や田は何も作ってなくても、トラクターや草刈機など使って、そうならないように景観を守るために、自分の土地はもちろんですが、接している市道や道路端の草刈りをがんばってしています。農家なんだから当たり前と言う人もいるでしょうけど、草をいつも刈って景観を守り、アライグマやハクビシン、タヌキなどの動物を住宅地に寄せつけない事にも役立っていると思います。市がやるべき部分をいつもしている市民がいて、守られている事を判っていただいて、燃料代位は補助して頂ければありがたく、これからも、している人にとってがんばれる、やりがいになると思います。
公園に、子供達が楽しめる大型遊具があると嬉しい。
店の駐車場から出る時、街路樹の雑草が長く、安全確認が出来なくて危ない。緑が多い事は良いが、管理が行き届かない緑化は良いと思えない。
緑地を増やし、自然環境の多いまちづくり
坂戸は緑地、公園が少ない、色々な樹を植える事 お金（税金）を使う施設は必要最低限にしとにかく時間をかけ、樹を植え続けること 森の坂戸市に変えて欲しい。これが夢 北坂戸団地は素晴らしい?森の坂戸市宣言の街”

<歴史・景観>

自由意見
坂戸市の従来の祭りやイベント等を促進して欲しい。釈尊降誕祭や坂戸市民マラソン等は市外の人も注目するが、他の地域でもやっている、よさこい等は没個性に思える。
住んで4年くらいですが、高校時代もお世話になった坂戸市が大好きです。ただ駅前の充実が不足していたり、地域のイベントが少なかったりと、もう少し市が活発になったらもっとよいと思います。安心できるまちづくりを推進してもらえるとありがたいです。今後よろしくお願いいたします。また、P6に小さい子供がらくがきをしてしまい、すみませんでした。
1. 407号から坂戸市役所に行く道の改善（陸橋のある所）（広く、景観をよくすること）
駅にピアノを置く等、他の市の真似をするのもいいが、特に特徴のない町なので、他の市には無いような坂戸市らしいイベントやお店などを作ると、TV局の取材も来て、観光客も増え、町全体が活性化するのではないかなと思う。
・何だかんだと、坂戸駅を利用することが多い。にっさいは住宅が多い割には、坂戸駅へ行くアクセスが悪い。　・にっさいは<ぶつだん>の旗が目立ちすぎる。「びんびんぶた」の看板は汚らしい。景観を損ねる。
自然豊かでペットの散歩をされる方が多い地域に住んでいます。とにかく糞尿マナーが悪く、道を歩けば糞があり尿くさい。他市から来た知人には「坂戸市って汚い所ね」と言われて、残念な気持ちになりました。
特に観光や産業にも自慢の出来る物が無いので生活しやすい街づくりを望んでいます。
先日、母校の勝呂小に行ったら昔あった松の木と、松の木の根元にあった勝呂廃寺の礎石が無くなっていた。また、勝呂公民館の敷地内にあった忠魂碑が無くなっていた。わが市の、昔の遺跡や郷土の歴史を伝える文化財を管理する方針はどうなっているのか不安です。歴史民俗資料館も一般の勤め人が休日に行けるような開館日になっていないですし。

<福祉>

自由意見
医療、福祉の充実をお願いします。
医療機関の充実
子育て世代に優しい坂戸市になってほしい。東松山みたいに0～3才保育料無料など。働け！納税しろ！というわりに、女性にきびしい。
全てをバリアフリーにして、みなにあう町とうを作ってください。歩道の整備は強くもとめます！
坂戸市は障害者福祉に対して、力を入れてないのがよく分かる。鶴ヶ島市に引っ越すのが一番よ。とアドバイスされるような市でとても残念。また子育てしていて、サポートが少ない。共働きで育児部分休業しようとする、兄弟が保育園対象でなくなり退園になるなど、他市ではあり得ない話がまだある。また、福祉課の対応も他市と比べて、心がなく、仕事感がすぎている。利用者にやさしい市になってほしい。市長のやりやすい市は住みにくい市です。もっといい市になってほしい。オムツサポート（障害者は一生オムツ代がかかります。）など、良いサポートがほしい。
プール 平日限定の70才以上半額回数券
少子化対策。明石市のような自治体でも対策を講じ、成果を上げている所もある。坂戸市でも予算の再考、国県の補助等を活用し、出生率向上を更現させてもらいたい。市はもっと市民の声を聞き、現実も見、未来を予測してもらいたい。
ごみの袋買うの無くしてもらいたい
障がいがあります。障がいがあると、なかなか職も見つからず、障がい年金をまだ取得していないので、医りょう費（薬代）が2割でもすごくかかってしまいます。家庭の支出が上がる中、医りょう費の負担が大きいです。
母子、父子家庭への援助。
高齢者や障害者ばかりに財源を使わず、働き、税金を納めている世代に還元すべき。
お願い。坂戸市には総合病院がないので、すべてが整った（診療科）が欲しいです。・整った広い公園が欲しいです。（大家地区）
子供に対してはそのままでも良いが、高齢者にもっとお金をかけてほしいです。公園整備に力を入れて欲しいです。鳥の巣対策や落ち葉の清掃の際のゴミ袋代が大変です。
補助金などの支給などもっと推進すべき。門前払いなどは論外。市民の為の福祉を充実した町づくりをしてほしい。役所の職員はもっと親身になって相談にのってほしい。
とても住みやすい町だと思いますが、子育て世代や若年層がもっと坂戸に住みたいと思えるような政策をすべきだと思います。（子育て支援や保育園の規模を大きくするなど）
・坂戸市アプリの導入（企業と協力して） ・スーパーと協力したりサイクルと「まちづくり」 ・デジタルトランスフォーメーション（DX）による「まちづくり」
乳児～高齢者が、より良い住環境で生活できます様、お願い致します。
市内の主要地域において、都市ガスの拡充を進める。フラットな医療を提供する。シャッター店舗と起業家、近隣住民の願いを広域的にくみ上げてほしい。補助金とかではなく、近隣一帯の開発が必要。地域一帯のコンセプトが必要。江戸感、レトロ感、ファンタジー感、その他統一感が必要。長きにわたり不変のコンセプト。
財政負担を減らしつつ、高齢者の利便性を高めてほしい。

坂戸市は何もないと……だれかが書いてありました。本当ですね。洋服一枚ほしくても坂戸にはありません。この団地も高齢者が多くなりました。買物難民になっています。住みやすい、楽しく過せる町にしてください。
北坂戸駅周辺では海外の方が多く盛んなのは良いのですが、治安の悪化に懸念があります。火災の原因になりそうなゴミを溜め込んだ場所や、溝端公園には多くの不法投棄があり、目に余る部分もあります。 こういったことをすぐに改善することは難しいとは思いますが、ちょっとでも気付いたことを市に意見しやすい場があれば嬉しいです。 これからも坂戸市をよろしくお願い致します。
坂戸市に誇れるものがありません。流山市のように子供関係を拡充するなど振り切った施策を考えて欲しいです。このままだと人口が減って廃れた街になります。
明石市のように、市民目線の子供、子育て世代に優しいまちづくりをお願いします。
保育園の育休延長を減点だけでなく、確実に出来るように配慮して欲しい
もっと、子どもが増えるような政策をしていただきたい。今は高齢者しか見てないように見える
市の PR ポイントを明確にしてほしい。安全安心や高齢者にやさしいとか。若い世代と高齢世代の接点を見つけて住み良い街づくりなど、頑張ってください。
住民税をもっと安くしないと、働く世代が魅力を感じる市にならないと思う。教育・福祉が充実し、税負担が少なければ若い世代が今後増えて坂戸を活性化させてくれると思う。あと、下水の整備は充実しているが、上下水道料金が高すぎるので家計にかなり負担となっているので安くしてほしい。
まちづくりの情報を知る機会が無い。 具体的にどういう方針なのか、ディスカッションする機会が欲しい

<防災・安全>

自由意見
免許を自主返納してから外出の機会が減り、家にばかり居て、体力も低下し、自転車でスーパーに週2回行くのがやっとです。デマンド交通についてくわしく知りたいです。防災の件では、グランドホテルを避難場所をお願いできたら、近くて安心なのですが、少し高所なので、水害の時は坂中より安全だと思います。
北坂戸小学校あと地開発に期待してます。くず川何とかして早く！ 水害から解放されたい。どこかに出ていきたい。
この地域に住んで26年、大きな災害もなく住み良い町です。強いて言えば坂戸駅の北口の再開発活性化のある町作りを期待しています。
問14では、さかっちバス・ワゴンがあることは知っているが、実際に見たり利用者にあったりしたことがないので正直わかりません。地域住民への周知をするべきだと思う。近年は、災害が増えており、幸い坂戸市では大きな被害はないですが、対策やもし生じたときの対応は住民に知らせたり、訓練したりする必要があると考える。また、災害時は、住民同士の協力が必要不可欠であるため、日頃から地域住民の仲を深められるようにしておくことにより良くなり、災害後もみんなで協力できるようになると考える。
便利で安全、安心の町づくりに期待しています。
高齢者数の増加もあり、外出の利便性を望まれているかと思われます。安全で住み良い地域作りをお願いしたいと思います。
坂戸に住んで嫌なことは、野焼きをする人が多いこと。ほとんど毎朝、木を燃やす臭いがします。草木を燃やすとダイオキシンが発生し、2011年からは、草木灰からは低レベルの放射線が出ています。福島では牧ストーブの灰は燃えるゴミにしています。坂戸の人達は、草木の野焼きと、キャンプの時のたき火と混同し、都合の良いように解釈しています。野焼きの灰と臭いで悩んでいる人はたくさんいます。くりかえし情報提供し、周知徹底してほしいと思います。
北坂戸にある溝端公園は現状のまま残し、地震等災害が発生した場合、一時避難場所・集合場所として団地住民にとって必要だと思います。又、今高齢者がゲートボールや、小中学生が野球の試合等で盛んに利用しているのに取り上げて、せせこましい住宅を増やしては、2度とあの「ゆとり」はとり戻せない。駅前の東武ストアの後地を、何とかして欲しいです。
誰もが安全に安心して利用できるもの。
ハザードマップの精度向上
防災マップがあるが、地区ごとに避難所まで一度歩いてみる事をしてほしい。全員でおこなう事で自分の行く場所がわかり、自分なりの道をさがせると思う。又、雨や風のはげしい時は、遠くだと歩いていく事は無理だと思うので考慮してほしい。現在は水害の方が心配になってるような感じなので、火事や地震は行っているが、水害の方はやっていないと思うので、考えてください。
坂戸市から富士山が見える遊歩道をこれ以上なくさないでほしい！ 高麗川沿に物流センター等、高い建物ができ半減した！ 市の自然、魅力をなくさないで！ 富士見の名所は宝物です。練馬区役所ビル(?)を参考に、溝端公園？ や北坂戸小学校跡地？ 駅近くで展望を生かし、多目的ビルで防災施設を兼ね、他から呼び込む様な工夫を！
大雨時の避難所の開設が遅すぎる。開設された時は、すでに災害が発生していて避難ができません。安全に避難する為にも、少しでも早く避難所を開設して下さい。お願いします。

・市民プールの再開を強く求める。 ・ 防御の為の避難シェルターの設置。 ・ 停留所数を増加し、アクセスを向上し、自家用車が無い人にも行動範囲が広がり、楽しみが持て、生きがいがある坂戸市となってもらいたいです。
私は、大阪から来て、40 年近くなります。昔から「住めば都」と言いますが、本当にその通りです。坂戸は住みよい所です。最後に一点、家の前が舗装されてません。40 年近く雨が降った日は、大洪水です。
高麗川遊歩道沿いのトイレを増設してほしい。防災無線が聞きとりづらいので改善してほしい。溝端公園をなくさないでほしい。
今のところ自家用車を使用しているので、移動には不便はないのですが、気象が変わってしまったの水害がないだろうかと不安です。
坂戸市はこんな所だと思ふようなアピールが必要。例えば人が集まりやすい施設を作る（ハチミツ博物館）、屋外ステージ等、そして災害に強い物流センターを借りたりと言う整備が必要だと思います。
若葉駅から家まで、中道公園などの遅い帰りに、大人でも不審人物に追いかけることが子供にありました。夜は暗いので、もう少し明るく出来ないでしょうか。夜も安心して涼める公園になるとよいですが、今は無理のようです。
・ 田畑での野焼きをどうにかしてほしい。煙が流れてきて洗濯物に臭いがつくし、不快になる。 ・ 市内全体で上下水完備してほしい。 ・ 水害について更に強化してほしい。
※まちづくりとはな～に（反対の聞たい）。福祉の町づくり。防災をもう一度考える。グループ作りの町作り。自治会のみなおし。坂戸市は時代おくれの町。再度みなおし。基本に帰り考える事。時代においつけ。
毎年栄地区は大雨になると排水が弱い為冠水に近い状態になります
安全で過ごしやすい市になって欲しい
にっさいは世帯数は多いと考えるが河川に囲まれて台風等による氾濫の危険があると思う し っかりと氾濫対策をお願いしたい 安心して暮らしたいのでよろしくお願いします

<その他>

自由意見
若い方のご意見をたくさん聞く。のがよろしいかと存じます。フルーイ……！
これからの坂戸市の都市ガスと下水道整備について、いつまで、どの地域まで整備して行くのか、今後の計画が知りたい。
これから 20 年先の未来を想像し、夢を思いえがくとしたら、30 代、40 代、そしてまだ若い世代の意見は大切だと思いますよ。私達高齢者は、活気ある町づくりに無理なく協力して生活していかなければと考えさせられました。
アパートやマンションが駅周辺には多いのですが、地元住民との交流の場を増やして、人と人とのつながりを作っていけるとよいと思います。
住みやすいです。
なし
アンケートが多すぎます。
こういったアンケートはたいいてい回収して終わってしまい、費用面等で先延ばしになる事が多いので、意味がないと思う。
「街の幸福度」が高い鳩山町から良い所を学んでは？
特になし
今の所まだ車の運転もしており、良くわかりません。もう少し年齢も重ねましたら、もう少し実感がわくと思います。アンケートの意見には、ものたりませんね！！ ごめんなさい……。
坂戸市は発信がヘタな気がします。魅力的なところが思いうかばず、産業も停滞気味な感じがします。隣の芝生はなんとかかかもしれません、鶴ヶ島の方が住んだらおもしろそうです。
今は子どもの学校が近いという理由のみで坂戸市に住んでいます。子どもの義務教育終了後も住み続けたいとは今は思いません。その理由は何なのか考えるきっかけになりました。なぜそう思わないのかを考え、よりよい坂戸になるにはどうしたらよいか考えてみたいと思います。
色々の意見などがあり大変な事だと思いますが、どうぞこれからも良い意見などは耳を傾けていただき、よりよい街を、住みやすい坂戸をめざしていただきたくよろしくお願い致します。皆様ご自愛下さいませ。
ご苦労様です。
高齢化が進んでいます。若い世代もいますが、坂戸市に限らず、考える事です。難しいなあ。
私は UR 都市機構の職員として、30 数年間、宅地開発及び土地区画整理事業に携わってきまして、基盤整備工事の設計・積算・工事監理を行ってきました。北坂戸駅周辺の活性化、市内土地区画整理事業の推進について興味深く見守っています。定年後は貴市のまちづくりのお手伝いができれば良いなあと考えています。坂戸市につきい花みず木 4-1-8 本藤栄二
今は利用してないので、詳細が分らない。
電車通勤以外利用しない。
市職員の中に、ほんの一部、ほんの一部、ちょっと変な人が……！！
あまり出てあるかないからわからない
今は
ゴミ（特に生ゴミ・又はプラスチック・ペットボトル）の処理場を見学できないものか？。ゴミ減の意識に繋がるか……と。
・「都市計画マスタープラン」が見えない。 ・将来の人口動態がどうなるのかの基礎データはあるのでしょうか。ターゲットがしぼれるはず。

特になし
坂戸市の財政は厳しいのに議員数が多すぎる。議会も広報で見るとかぎり大した事を話していない。坂戸からは引っ越したいと思う。市長に対しては評価している。
特になし
コロナがやや落ちついて来て、少しずつ日常が帰って来た。坂戸市も感染対策に気をつけつつ、もっと市民の生きる力になるような行事や街づくり、環境づくりの為に力をそそいでほしい。活気のある街“坂戸”をつくってほしい。坂戸駅周辺などのワクワクするような都市計画をめざしてほしいです。
特にありません。
坂戸は住みやすく、良いまちです。
適切に市税を利用してください。
坂戸市民プールの利用が出来なくなってしまい、残念です。近いし、料金の面でもありがたく、子供が小さい頃には大変お世話になっていました。
なし
西坂戸住民は毛呂山町に買物に行きます。知ってますか？
つるがしま市、川島町とくらべて努力不足。もっと頭を使って仕事しろ。
坂戸市は他の市にくらべ、おそいです。住みやすい他市から移住しやすい、住みやすい地域をめざしてほしい。
楽しみがなにもない。不便過ぎる。
このアンケートに不満と疑問。回答率がとても低そう。アンケート集計結果が、いつ、どのように公開されるのか明記されていない。若葉の駅前に市立図書館のブックポストを設置してほしい。アンダーパスの工事に不信感、とても不便で怒りを覚える。市民の意見をきかず、勝手に決めて不満。
お世話になってます。いつもいつも坂戸市のために働いてくださりありがとうございます。坂戸市はとても良い町で一生住みたいと思っています。何か困ったことがあればいつでも頼ってください。連絡まっています♡ 石川清最高！！
これからも坂戸市は高齢化が進み、財政面でも大変かと思いますが、不自由な方（身体・心）々の目線に合わせた街づくりであってほしいです。
坂戸市全般の活性化をお願いします。
・地域参加の推進。 ・特長ある町づくり。
特になし
アンケートに時間と資金をかけるより、何かひとつでも役に立つ行動をしてほしい。
特になし
ふるさと納税による税収増が必要と考えます。坂戸市には明治やぎょうぎの満洲の工場等あり、魅力的な返礼品の協力を仰げると思います。 （明治の工場見学優先権とか無理でしょうか？）隣の鶴ヶ島市にできて、坂戸市にできないことはないと思います。ぜひ、ふるさと納税の拡充を。
活性化したまちづくりをしてほしい。企業と住宅しかない魅力がなく、老人ばかりになると思う。 北坂戸の駅前治安が悪いし、駅前のいい場所に老人や外国人ばかりのURがあるのはどうかと思う。

少子高齢化が進む中、市が存続するには人と企業が必要となります。幸い若葉駅周辺には学校が多くあり、若い人が集まり易い条件がそろっています。また、ワカバウォークという商業施設も家族層の集客に活用できると思います。ただ、どちらも現状維持が精いっぱいというイメージで年々衰退しているように感じます。若葉周辺を活用しての人の誘引に注力してはいかがでしょうか。

なし

年齢問わず、幅広い世代の人々が
充実したまちづくりを望みます。

ご苦労様です。坂戸市の環境資源ごみ袋については、素晴らしいなと常々思っています。

ない

住みやすい街になってほしいです。遅くなりすいません。

<参考資料>

坂戸市都市計画マスタープランの策定に向けた 「まちづくりに関するアンケート」にご協力ください

日頃から、本市の都市計画行政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

現在、本市では「坂戸市都市計画マスタープラン」の見直しを進めています。都市計画マスタープランとは、概ね20年後のまちのあるべき姿を描き、その実現に向けて、今後取り組むべきまちづくりの基本的な方針を示す計画です。

見直しにあたりましては、市民の皆さまのご意見を踏まえ、計画に反映させるため、アンケート調査を実施いたします。

アンケート調査にあたりましては、幅広い年齢層の方々の意見を把握するため、18歳以上の市民の皆さまの中から、無作為で3,000名（令和5年4月1日時点）を選び、調査票をお送りさせていただきました。調査は無記名で行い、お答えいただいた内容については個人が特定されることがないように統計的な処理を行うほか、目的以外に使用することは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、アンケートの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

令和5年8月
坂戸市長 石川 清

- ◆ 原則として、宛名のご本人がご回答ください。
- ◆ 記入は鉛筆もしくは黒のボールペンでお願いします。
- ◆ 回答は、設問ごとに（1つに○印）、（3つに○印）などそれぞれ指定していますので、お間違えのないようお願いいたします。
○印は、番号を囲むようにつけてください。（例 ①。）
- ◆ 選択肢の中で「その他」をお選びの際は、その内容を具体的に記入ください。

ご回答方法（回答は、①又は②どちらか一方でお願いいたします。）

- ① 本調査票に直接記入し、同封の返信用封筒に入れて投函してください。
（切手不要）

- ② 下記URLもしくは、右のQRコードより回答してください。
【URL】<https://forms.gle/BVRXjuIB7T6FxbLr8>

ご回答は、**8月23日(水)**までをお願いいたします。



<<本調査に関するお問合せは>>

坂戸市 都市整備部 都市計画課

まちづくり政策係 松本、曾我

電 話：049-283-1331（代表） 内線535

Eメール：sakado61@city.sakado.lg.jp

坂戸市の今後のまちづくりに関するアンケート調査票

I あなたご自身のことについて

問1 あなたの年齢を教えてください。該当する番号 1つに○印をつけてください。

- | | | |
|------------|---------|-----------|
| 1. 10・20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 |
| 4. 50歳代 | 5. 60歳代 | 6. 70歳代以上 |

問2 坂戸市にお住まいになって、何年になりますか。該当する番号 1つに○印をつけてください。

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| 1. 2年以下 | 2. 3～4年 | 3. 5～9年 |
| 4. 10～14年 | 5. 15～19年 | 6. 20年以上 |

問3 あなたは、現在坂戸市のどの地域にお住まいですか。該当する番号 1つに○印をつけてください。

地区名	該当する町・字名
1. 三芳野	紺屋、中小坂、横沼、小沼、青木
2. 東坂戸	東坂戸一丁目、東坂戸二丁目
3. 勝呂	石井、島田、赤尾、塚越、戸宮、栄
4. 坂戸	日の出町、本町、仲町、元町、花影町、三光町、中富町、泉町、泉町二丁目、泉町三丁目、緑町、南町、鎌倉町、山田町、八幡一丁目、八幡二丁目、関間一丁目、関間二丁目、関間三丁目、関間四丁目、千代田一丁目、千代田二丁目、千代田三丁目、千代田四丁目（若葉台第一住宅以外）、千代田五丁目、坂戸、浅羽、浅羽野一丁目、浅羽野二丁目、浅羽野三丁目、栗生田、上吉田、片柳、片柳新田
5. 北坂戸	芦山町、築師町、溝端町、末広町、伊豆の山町
6. 第一住宅	清水町、柳町
7. 若葉台	千代田四丁目（若葉台第一住宅）
8. 入西	新堀、堀込、小山、善能寺、竹之内、長岡、北浅羽、今西、金田、沢木、東和田、新ヶ谷、戸口、中里、塚崎、北峰、北大塚、西インター一丁目、西インター二丁目
9. にっさい花みず木	にっさい花みず木一丁目、にっさい花みず木二丁目、にっさい花みず木三丁目、にっさい花みず木四丁目、にっさい花みず木五丁目、にっさい花みず木六丁目、にっさい花みず木七丁目、にっさい花みず木八丁目
10. 大家	森戸、多和目、四日市場、厚川、菅方、欠ノ上、成願寺
11. 西坂戸	けやき台、西坂戸一丁目、西坂戸二丁目、西坂戸三丁目、西坂戸四丁目、西坂戸五丁目、
12. 鶴舞	鶴舞一丁目、鶴舞二丁目、鶴舞三丁目、鶴舞四丁目

Ⅱ 坂戸市のまちづくりの取組みについて

問4 坂戸市のまちづくりの取組み(1～45)について、現在どのくらい満足していますか。
また、これからの重要性はどのように感じていますか。「現在の満足度」、「これからの重要性」について、それぞれ該当する番号1つに○印をつけてください。なお、45. 総合評価は、「現在の満足度」のみ○印をつけてください。

		現在の満足度					これからの重要性				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない
※わからない(該当がない)場合は「どちらでもない」に○印をつけてください。											
※記入例 「やや満足」で「重要」な場合		1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
土地利用	1.坂戸駅、若葉駅、北坂戸駅周辺の中心市街地の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2.商業機能の充実 (例)スーパーマーケット、コンビニ、ドラッグストア 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3.医療・福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4.職住近接※1のまちづくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5.工業団地の維持及び活性化 (例)富士見工業団地 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6.スポーツ・レクリエーションの拠点の強化 (例)坂戸市民総合運動公園 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	7.大学の立地を活かした地域づくり (例)けやき台地区、若葉駅東口周辺 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8.新たな土地利用の促進 (例)関越道坂戸西スマートIC周辺、圏央道坂戸IC周辺 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9.大規模住宅団地、低層住宅地における良好な住環境の維持・向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10.主要幹線道路の沿道土地利用の促進 (例)国道407号 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	11.狭あい道路※2の解消など住環境の改善	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12.土地区画整理事業※3の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	13.良好な農業集落地の環境の維持	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	道路・交通	14.優良農地の保全・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4
15.生活道路や歩道の整備・改善 (例)歩車分離や自転車通行帯、幅の狭い道路の整備 等		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16.交通安全対策の充実 (例)カーブミラー設置、放置自転車対策 等		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17.道路環境の向上と適切な維持管理		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18.インターチェンジへのアクセス道路の整備の促進 (例)圏央道坂戸インターチェンジ周辺 等		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19.幹線道路等の改良・整備などの促進 (例)県道、市街地や地区間をネットワークする道路 等		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20.坂戸駅前広場の整備・改善		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21.駅周辺の駐車場・駐輪場の整備の促進		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
22.鉄道の利便性の向上		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23.路線バス等の充実とバリアフリー化の促進 (例)利便性の向上、ノンステップバスの導入 等		1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※1 職住近接…自宅と職場が近い環境が整っていること

※2 狭あい道路…4m未満で容易に車の相互交通ができない道路

※3 土地区画整理事業…快適なまちづくりを目的として、道路等の公共施設を一体的に整備する事業

		現在の満足度					これからの重要性				
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	やや重要	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない
※わからない（該当がない）場合は「どちらでもない」に○印をつけてください。											
※記入例 「やや満足」で「重要」な場合		1	②	3	4	5	①	2	3	4	5
水と緑	24.高麗川、越辺川などの水辺環境の保全・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	25.城山周辺の緑地環境や自然環境の保全・活用 （例）城山の森 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26.憩いの場となる公園等の整備の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27.公共公益施設や民有地の緑化の促進 （例）行政文化施設、学校、公民館 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28.緑化及び花のまちづくりの促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29.循環型社会のまちづくり （例）ごみの減量化、リサイクル、再生可能エネルギーの普及等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	30.上下水道施設の整備・充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31.集落地における合併処理浄化槽の普及・維持管理の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
景観	32.良好な郷土景観の維持・保全 （例）田園、屋敷林、社寺境内林 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33.景観に配慮した建築物の整備・誘導 （例）周辺の施設・建物に配慮した景観の誘導 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34.社寺、史跡などの歴史・文化資源の保全・活用と景観への配慮	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
安心・安全	35.多くの市民が利用する施設のバリアフリー化促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36.防犯灯などの設置促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37.地域ぐるみの防犯活動の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
防災まちづくり	38.避難路等の整備促進 （例）緊急車両のアクセスルート、避難ルートの確保 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	39.市街地の防災性の向上 （例）狭あい道路の整備・改善、建物の不燃化・耐震化促進 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	40.緑地による延焼防止の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	41.河川などの治水安全性の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	42.集中豪雨対策としての公共下水道整備の推進 （例）下水道（雨水管）の整備、大谷川雨水ポンプ場 等	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	43.市役所及び地域の防災拠点の機能強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	44.避難所の耐震性の向上と設備の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	45.警察、消防、医療・福祉等の関係機関、企業との連携強化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
46. 総合評価		1	2	3	4	5					

VI 外出する際の交通手段について

問 8 自家用車について教えてください。該当する番号を 1 つに○印 をつけてください。

1. 自分で運転する自家用車がある。
2. 自分では運転しないが、家族が運転する自家用車がある。
3. 自家用車はない。

問 9 日常生活において、行く頻度が最も高い駅、医療機関、商業施設（スーパー、ドラッグストア等）への主な交通手段を教えてください。また、公共交通機関を利用する場合、実際に負担する片道の金額を教えてください。

【記入例】を参考に、具体的な目的地を記入し、下記の選択肢から主な交通手段の番号と、片道の金額のアルファベットを選んでください。

<主な交通手段>

- | | | |
|---------|-----------|--------------------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バイク（50cc 以上） |
| 4. 自家用車 | 5. 民間路線バス | 6. 市民バス（さかちバス・ワゴン） |
| 7. タクシー | 8. 鉄道 | 9. その他（ ） |

<片道の金額>

- | | | |
|---------------------------|--------------------|----------------|
| A. 0 円（高齢者割引等により負担なしを含む。） | B. 1～300 円未満 | C. 300～500 円未満 |
| D. 500～1,000 円未満 | E. 1,000～1,500 円未満 | F. 1,500 円以上 |

<記入例>

									金額 回答欄
駅 (名称：坂戸駅)	自宅	➡	2	➡		➡		駅	A
医療機関 (名称：坂戸病院)	自宅	➡	1	➡	6	➡		医療機関	B
商業施設(スーパー、ドラッグストア等) (名称：坂戸スーパー 坂戸店)	自宅	➡	1	➡	5	➡	1	商業施設	C

【回答欄】

※具体的な目的地(名称)をご記入ください。

									金額 回答欄
駅 (名称：)	自宅	➡		➡		➡		駅	
医療機関 (名称：)	自宅	➡		➡		➡		医療機関	
商業施設(スーパー、ドラッグストア等) (名称：)	自宅	➡		➡		➡		商業施設	

問 10 公共交通を利用して目的地まで行く場合、重視することを教えてください。下記の選択肢から優先順位の高い順に **3つまで数字** をご記入ください。

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1. 運賃が安いこと | 2. 便数が多いこと |
| 3. 乗り継ぎ回数が少ないこと | 4. 目的地まで早く着けること |
| 5. 到着時刻の確実性が高いこと | 6. 自宅近くから利用できること |
| 7. できるだけ目的地まで歩かないで済むこと | |

1 番目に重視すること	2 番目に重視すること	3 番目に重視すること

問 11 商業施設や医療機関に行く際、公共交通（民間路線バス、市民バス、タクシー）を利用する場合、片道で支払ってもいいと考える上限金額を教えてください。

- | | | |
|--------------------|----------------|------------------|
| 1. ～300 円未満 | 2. 300～500 円未満 | 3. 500～1,000 円未満 |
| 4. 1,000～1,500 円未満 | 5. 1,500 円以上 | |

Ⅶ 坂戸市の公共交通のあり方について

問 12 坂戸市では市民バスの運行経費に対する補助金を運行事業者に交付しています。市民バスに対する財政負担の考え方について、令和2～4年度の市補助金額を参考にあなたの考えに最も近いものを教えてください。該当する番号を **1つに○印** をつけてください。

市民バス補助金の交付状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
運行経費	10,355万円	10,473万円	10,790万円
運行収入	572万円	729万円	800万円
市補助金額	9,783万円	9,744万円	9,990万円

- | | |
|---|---|
| 1. 財政負担が増加しても、運行時間帯やルート、利用方法等を改善して利便性の向上を図るべき |) |
| 2. 財政負担を現状の水準としたままで、運行内容を継続するべき | |
| 3. 高齢者特別乗車証の廃止・運賃の引上げにより、財政負担を減らすべき | |
| 4. 利用者の少ない路線のルートの縮小や路線の統合を行い、財政負担を減らすべき | |
| 5. その他（ | |

問 13 将来の移動に対する不安について、あなたの考えに近いものを教えてください。該当する番号 **全てに○印** をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 利便性の高い公共交通の存続 | 2. 公共交通施設のバリアフリーに関する不安 |
| 3. 高齢を迎えた際の外出頻度の減少 | 4. 移動にかかる費用負担などの経済的な不安 |
| 5. その他（ |) |

問 14 民間路線バス及び市民バス（さかっちバス・ワゴン）について、今後どのような充実を望みますか。該当する番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|---------------------------|----------------------|
| 1. 運行本数の増加 | 2. 車内及び停留所のバリアフリーの充実 |
| 3. 市内中心部（鉄道駅など）へのアクセス性の向上 | 4. 市外へのアクセス性の向上 |
| 5. 停留所数の増加 | 6. 停留所等の待合環境の整備 |
| 7. 商業施設等と連携したクーポンの配布 | 8. 特に充実は望まない |
| 9. その他（ | ） |

問 15 坂戸市が目指すべき交通サービスのあり方について、あなたの考えに近いものを教えてください。該当する番号全てに○印をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 市内外の主要な施設に移動しやすい公共交通 | |
| 2. 自家用車が安全かつ快適に走行できる道路の整備 | |
| 3. 自転車道の整備など自転車及安全かつ快適に走行できるまちづくり | |
| 4. 歩道の整備など、徒歩で移動しやすいまちづくり | |
| 5. 観光客や来訪者が移動しやすいまちづくり | |
| 6. 自宅や目的地（外出先）の歩ける範囲に駅やバス停があるまちづくり | |
| 7. スクールバスや福祉輸送車など様々な輸送方法を活用した公共交通 | |
| 8. タクシー以外のデマンド交通※4の導入など、充実した公共交通 | |
| ※4「タクシー以外のデマンド交通」とは、乗車時間を予約しタクシー車両やワゴン車両により目的地まで乗合で移動する運行形態のこと | |
| 9. バリアフリーとなっており、誰もが利用しやすい公共交通 | |
| 10. 密集を避ける等、感染対策を視野に入れた新しい生活様式に対応した公共交通 | |
| 11. 公共交通に関する情報発信が盛んで、かつ情報を得やすい環境整備 | |
| 12. その他（ | ） |

VIII 自由意見

問 16 市や地域のまちづくり及び公共交通について、ご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入いただいたアンケート調査票は、同封の返信用封筒に入れ、
切手を貼らずに 8 月 23 日（水）までに郵便ポストへご投函ください。